翻訳活動15年のあゆみ

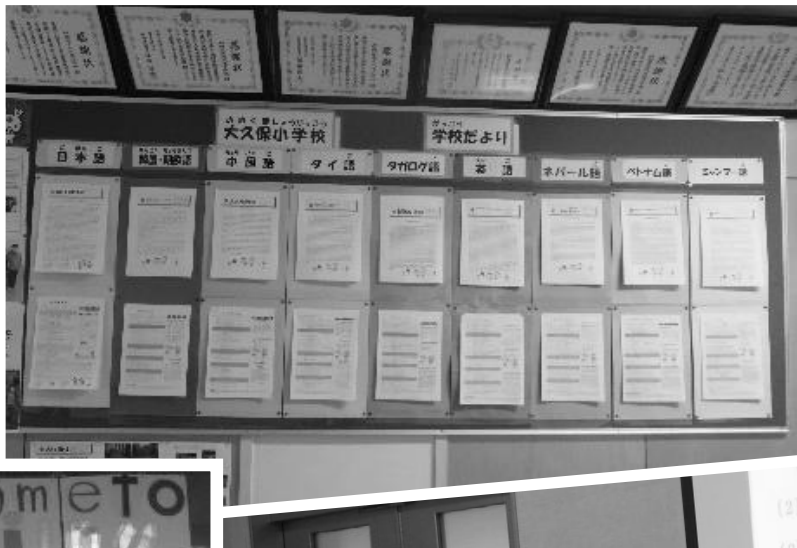
外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために

2022年12月

特定非営利活動法人 **シニアボランティア経験を活かす会**

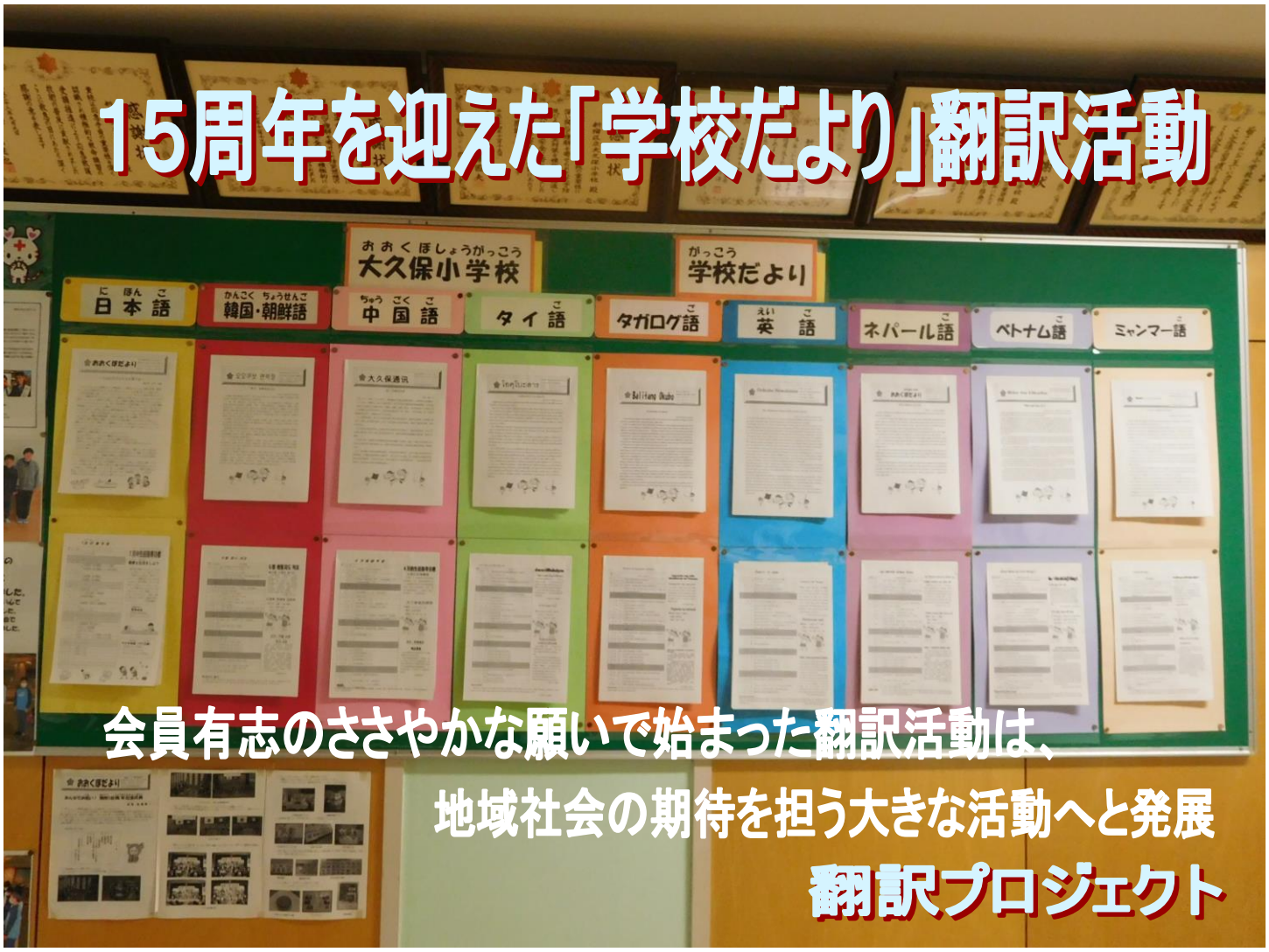
翻訳活動15年のあゆみ

外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために



2022年12月

特定非営利活動法人 シニアボランティア経験を活かす会



９か国語の「学校だより」が掲示された大久保小学校（撮影 2022 年 7 月 4 日）

外国人の多い東京都新宿区のある小学校では、保護者に「学校だより」を発行していたが、外国籍保護者は日本語の読み書きが十分でなく、あまり読まれていなかった。

そこで SV 会は 2007 年、会員有志を中心に、「学校だより」の翻訳（2 か国語（英語、スペイン語））に取り掛かかった。このボランティア活動は新宿区教育委員会の目に留まり、教育委員会を動かし、翌年外国人留学生の協力の下、区の 2008 年度協働事業（2010 年度から委託事業）となった。

2015 年度から翻訳活動は急拡大し、2022 年の今日まで 15 年の歴史を刻む・・・会員有志のささやかな願いで始まった翻訳活動は、学校・保護者の期待をバックに 15 年目の今日、地域社会の期待を担う大きな活動となって新宿区内各校に拡がっている。

翻訳活動は、外国籍保護者･子弟が少しでも早く地域社会･学校に溶け込み、良き市民になってくれることを願って始めた活動である・・・この冊子タイトルの副題“外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために”には、その願いが込められている。

2022 年 12 月 1 日

NPO 法人シニアボランティア経験を活かす会

刊行の辞

「新宿区翻訳活動 15 周年記念誌」刊行に寄せて

NPO 法人　シニアボランティア経験を活かす会
理事長　　森岡　潔

NPO 法人「シニアボランティア経験を活かす会(SV 会)」は JICA シニア海外ボランティア（現 JICA 海外協力隊）経験者が途上国でのボランティア経験を活かし、その経験を社会に還元するため、2004 年に任意団体として設立され、翌 2005 年に NPO 法人として認可され今日に至っています。①JICA 海外協力隊を目指す人たちへの支援 ②小中高校などでの国際協力出前授業 ③各種国際協力イベントでの講演会 ④「外国につながる子どもたち」への支援など、多岐に渡る活動を続けており 2023 年 1 月には 20 年目に入ります。

近年、日本においては少子高齢化による労働力減少が続いており、外国人労働者を受け入れ、労働力不足を解消していくことは必須の課題となっています。そのためには、外国人労働者がその家族と共に少しでも早く日本社会に溶け込み、社会の一員として快適に暮らして行けるように支援していくことが重要になってきています。

外国籍の子どもたちに学校生活を楽しく有意義に過ごしてもらうためには学校からの連絡文書を保護者がきちんと理解して対応できることが求められています。しかし外国籍保護者は日本語の読み書きが十分にできない人たちが多く、子どもたちの学校生活にも支障をきたしていることが多いのが実情です。

このような状況を改善し、子どもたちの教育がきちんと行われるように 2007 年に当会の角井信行会員が新宿区立大久保小学校での英語、スペイン語の学校連絡文書の翻訳活動をスタートさせました。その後約 15 年という長きにわたり、継続・発展させ、現在では 11 言語、7 校（幼稚園を含む）、100 家族以上の外国籍保護者に毎月配布されるまでに成長し、当会の主要な活動のひとつになっています。

この活動を今後も継続的に発展させていくことは日本社会の発展の基礎となり、外国籍家族たちの日本での暮らしを支える上でも重要となります。
「新宿区翻訳活動 15 周年記念誌」にはこの活動を始めたきっかけから、どのように今日の盛況な活動へ発展させてきたか、その苦労や喜び、外国籍保護者や学校からの感謝の声などが詳細に語られています。
是非、本冊子をお読みいただき、活動へのご理解とご協力を賜り、皆様と共にこの活動を継続・発展させて参りたいと思います。

（2022 年 11 月 15 日）

巻頭の辞

持続する翻訳への情熱、15 年への道

翻訳プロジェクト・マネージャー
角井　信行

15 年間も同じ仕事を続けたことは、平均 5 年おきぐらいに転勤があったことからして、企業勤務時代にもなかったことである。

2007 年の初め、外国籍の児童が全児童の 6 割を占めていた新宿区立大久保小学校を別件で訪問した際、外国籍の親が日本語の「学校だより」を読めないばかりに、遠足があることを知らず、遠足当日、普段通りに弁当も水筒も持たせずに子弟を送り出してしまうことがあり、先生方がお困りになったという話を聞いて、これは何とかせねばならないと感じたことが、学校文書の翻訳活動に手を染めるきっかけとなった。

当初は翻訳料には予算がついていなかったので、筆者ができる英語とスペイン語のみの翻訳を無償でやることに決め、同年度の 1 年間、毎月翻訳作業を行い、学校に納入した。

学校からは大変喜んで頂き、毎月 2 ヵ国語 A4 サイズ 2 枚ずつの翻訳に心を込めたが、決してラクな作業ではなかった処、新宿区教育委員会のご英断で、翌年から協働事業に組み込んで頂き、今日この冊子に記載のような規模に達して、何と 11 言語、16 人の翻訳作業者の活動で、対象校・園 7、100 家族以上の外国籍保護者に、毎月配布されるまでになった。これは、対象校・園に通う子弟の家族数の 10%を超える数字である。

1970 年代後半にカナダ勤務となった際、ベトナム戦争の戦禍として、所謂ボートピープルがカナダにも押し寄せたが、その際のカナダ社会は、彼等を refugee（避難民)とか immigrant（移民)とかと呼ぶことを避け、new Canadian(新カナダ人)と呼んで、暖かく受け入れたことに遭遇した。

日本は、移民国であるカナダとは歴史や現下の国際関係の違いがあるとは言え、この new Canadian と呼んで暖かく受け入れる精神には、頭の下がる思いをさせられたことを覚えている。

「学校だより」を毎月自国語で読む外国籍保護者は、子弟の学校生活に目を向ける機会が増えて、子弟の教育に対する関心が高まるものと思われ、間接的ながら、子弟の教育レベルの向上に資し、子弟が良き市民として日本社会に溶け込んでくれて、new Japanese と呼べる人達になるチャンスが増えることを期待して、この活動を継続して行きたい。

（2022 年 11 月 15 日）

目　　次

刊行の辞　NPO 法人シニアボランティア経験を活かす会　理事長　森岡　潔　3
巻頭の辞　翻訳プロジェクト　プロジェクト・マネージャー　角井信行　4

１．はじめに　6
・日本語に不自由な外国籍保護者の存在が、「学校だより」の翻訳へ
２．外国籍保護者の状況　7
・新宿区は都内有数の外国人街、区人口の 1 割超が外国人
・在日外国人教育は重要なテーマ
・外国籍保護者への支援は、教育委員会や行政の課題
３．翻訳活動の取り組み　8
・貴重な情報源「学校だより」、外国籍保護者に読まれず
・2007 年度、会員が無報酬で翻訳活動を始める
・教育委員会を動かし、新宿区の 2008 年度協働事業となる
・2015 年度から地域の期待を担う活動へと拡大
・拡大の背景･･･教育委員会が SV 会の翻訳活動を他校に紹介
・「学校だより」翻訳版の読者数（外国籍保護者数）
・言語別翻訳枚数･･･中国語・英語が上位、アジア諸国の英語化を反映
・新宿区在住外国人に対して、翻訳問題は 11 言語で概ねカバー
・外国籍保護者、学校関係者、翻訳者の三者にメリット
４．翻訳活動の全体像（内部組織）　15
・プロセスと翻訳活動の流れ
・現在の翻訳プロジェクト・チーム
５．翻訳活動の特異な課題　18
・重責を担う翻訳 PM の苦心、急拡大で危機的状況に
・新陳代謝の激しい世界で、翻訳者の確保が課題
・翻訳料はボランティア価格、翻訳活動はボランティア精神
・テレワーク業務･･･信頼関係の構築、コミュニケーションと動機づけ
・AI 機械翻訳の導入は、外国籍保護者に有効か
６．外国籍保護者の声（アンケート）　21
・アンケート企画・実施で、教育委員会・学校と連携
・翻訳版へ保護者からの感謝の念「学校行事理解の助けになっている」
７．学校関係者の声　22
・「学校だより」翻訳版は、学校と外国籍保護者の貴重なパイプ役
・学校訪問取材（第 1 回）･･･翻訳版で外国籍保護者の学校参加が促進
・学校訪問取材（第 2 回）･･･「学校だより」を通じて翻訳者と絆
・学校訪問取材（第 3 回）･･･「学校だより」翻訳版で意思疎通の向上
・新宿区教育委員会へ訪問　15 年間の翻訳活動報告
８．翻訳者たちの声　27
・交流会を開催･･･役立っているのが喜び、楽しみながら翻訳
・「翻訳者のひとこと」･･･「学校だより」から多くを学ぶ
・バトンを繋いだ「翻訳者たち」
９．行政・国への提言　32
・14 年間（2008 年～現在）にわたる行政の財政的支援に感謝
・NPO、行政、国が一体となって、包括的な政策を期待
10．結びに代えて　34
・シニアの生き甲斐、活動できることに感謝
・多文化共生社会の実現に向けて、角井 PM がカナダで学んだこと

謝　　辞　翻訳プロジェクト・チーム　35
編集後記　「翻訳活動 15 周年記念誌」編集委員会　広内俊夫　36

【参考資料】　「学校だより」事例集　37

１．はじめに

シニアボランティア経験を活かす会（以下、SV 会と称す）は JICA シニアボランティア経験者を中心に 2004 年 1 月に組織された団体（2005 年 10 月 NPO 法人格取得）であり、東京、神奈川を中心に、国際協力等の活動を行っている。

SV 会の主要活動のひとつである「翻訳活動」が本報告書のテーマである。ここ 15 年余、その実践活動に取り組んできたが、初めに、活動の切っ掛け、意義などを簡単に述べておこう。

■日本語に不自由な外国籍保護者の存在が、「学校だより」の翻訳へ■

❶現場の先生たちの悩みが切っ掛け

新宿区の大久保小学校では「学校だより」は日本語に不慣れな外国籍保護者にあまり読まれず、学校運営に少なからず支障をきたしていた。これは現場の教師たちの悩みであった。これを知った有志会員たちが 2007 年、「学校だより」の翻訳（英語、スペイン語）を始めた。

ささやかな願いで始まった「学校だより」翻訳活動は、15 年後の今日、地域社会の期待を担う活動へと発展した。

❷行政との協働作業、15 年の歴史を刻む

2007 年会員の無償活動で始まった翻訳活動は、行政や教育委員会を動かし、2008 年度に新宿区教育委員会の協働事業に、2010 年度には委託事業となり、SV 会の主要プロジェクトとなった。2022 年 4 月には 15 周年を迎え、180 か月一度も休むことなく、現在も翻訳者 16 名で 11 言語の翻訳が持続的活動として続いている。

❸翻訳問題は外国人問題の縮図

少子高齢社会の日本では、近年移民導入の議論が起こっている。日本社会が外国人をどう受け入れるか、大きな課題である。確かに欧米諸国から見れば、日本社会や日本人は、外国人に対してまだまだ閉鎖的である。

翻訳活動関係者は外国籍保護者の問題を自分たちの問題として受け止め、行政の手の回らない日の当たらない問題に取り組み、その結果、ささやかではあるが、SV 会の翻訳活動は地域社会になくてはならない活動となった。

しかし、私たち NPO だけですべてを解決できるわけではない。NPO・行政・国とが一体となって解決していくことが重要である。

❹意義･･･翻訳活動は多文化共生の灯火

翻訳活動は大久保小の切実な願いから始まった「小さな灯火」であるが、外国籍保護者児童が少しでも早く日本社会に馴染んで、良き日本市民になってもらうための「多文化共生の灯火」でもある。この灯火を絶やさず継承していくことが、SV 会の使命である。この灯火が多文化共生社会の実現に向けた施策へと発展することを期待したい。

❺翻訳活動を 15 年間牽引する角井会員

今日まで SV 会の翻訳活動は、角井信行会員に負うところが大きい。角井会員は 2007 年、自ら英語・スペイン語の翻訳を行い、2008 年、行政との協働事業で SV 会内に翻訳プロジェクトが組織されると、そのプロジェクト・マネージャー(PM)として運営に携わる。2018 年、新たにチーム制が導入されると、その PM となり、翻訳活動全体を牽引している。

今年で 16 年目を迎える「翻訳活動」。新たな視点に立って 15 年間の活動の総括を行うとともに、将来を展望してみたい。

角井信行
翻訳プロジェクト・マネージャー

２．外国籍保護者の状況

■新宿区は都内有数の外国人街、区人口の１割超が外国人■

東京都は多くの外国人が在住する。中でも新宿区は都区内で最も外国人の多い地域である。2017 年 6 月の人口統計では在住外国人比率は**12%**という高い値を示していたが、コロナ禍の 2022 年 1 月、外国人の帰国等で、その比率は**9.8%**と減少した。最近（2022 年 10 月）では、コロナ規制緩和に伴い、外国人比率は **11.4%**（区民人口 346,273 人、在住外国人 39,514 人）と回復してきている（図表 1）。

新宿区は二面性のある街である。都庁を中心とする摩天楼エリアと下町の商店街。下町には中小企業に勤める外国人労働者が集住し、大久保地区のコリアンタウンが有名である。区内には 128 か国の外国人が暮らす。また、他区にも外国人が集住するコミュニティが多数存在する。

■在日外国人教育は重要なテーマ■

新宿区という土地柄からして、外国大企業や国際機関に勤務する人達の家族は少なく、小規模商店／飲食店経営・中小企業勤務の外国人が大多数を占める。

その外国籍子弟のかなりの部分が、高額な教育費を必要とするインターナショナル・スクール等に入学せず、無料で教育を受けられる区立の幼稚園・小中学校に転入して来るのは自然の流れであり、その受入と教育は、その子弟達が親の仕事等の関係で連れてこられた日本で、将来良き市民として社会の発展に寄与してくれるのを期待する上で、極めて重要なテーマである。

■外国籍保護者への支援は、教育委員会や行政の課題■

❶子供への支援･･･新宿区教育委員会は、この現状を踏まえ、外国からの転入小中学生に対し、当初 50～60 時間の日本語適応授業を行い、その後も支援を必要とする者には、放課後に 70 回（140 時間）の日本語学習支援をするなどの施策を行っており、2010 年頃は SV 会からも常時 7～8 名の日本語教育有資格会員が、最近は（コロナ禍の影響で少ないが）数名の会員が、これに参加し支援している。

❷親への支援･･･一方、これらの外国籍児童などの保護者には、日本語に不自由なものが多く、経済的理由からも、子弟教育に関心が深い保護者が必ずしも多いとは言えない状況下、これらの保護者を対象に組織的に具体的支援を提供し、子弟の教育のバックアップに役立てるのは、教育委員会として、行政一般として、大きな課題であるといえよう。

【補注】2022 年 6 月の人口統計によると、全国の在日外国人数は 296 万人、東京都は 56 万 7 千人（全国の 19.1%）である。前年までコロナ禍で減少気味であったが、増加に転じた。

図表１　東京都の主要区の在住外国人の比率（2022年10月）

区	外国人	地域人口	外国人％	都内で最多国籍	主要コミュニティ
新宿区	39,514	346,273	11.4%	韓国、ネパール、タイ	大久保
江戸川区	37,950	689,380	5.5%	インド、フィリピン、ベトナム	西葛西
足立区	35,190	690,448	5.1%	中国	竹ノ塚
江東区	32,557	531,841	6.1%		
豊島区	28,202	288,563	9.8%	ミャンマー	池袋
板橋区	27,941	568,996	4.9%		
大田区	24,560	729,214	3.4%		
北区	23,838	353,811	6.7%	バングラディシュ	東十条
葛飾区	23,385	463,957	5.0%		
世田谷区	22,798	916,881	2.5%		
その他	274,044	8,268,172	3.3%		
東京都計	569,979	13,847,536	4.1%		

３．翻訳活動の取り組み

■貴重な情報源「学校だより」、外国籍保護者に読まれず■

SV 会は、2006 年頃、新宿区での国際理解教育活動の中で、外国籍保護者への対応に苦慮していた大久保小学校のケースに遭遇した。

当時の大久保小学校の児童数約 200 名の内、外国にルーツを持つ児童が約 120 名（**60%**）居り、毎月学校側から出す日本語の「学校だより」や「行事予定表」がそれら外国籍児童の保護者に理解されないままになっており、学業や学校行事に支障を来しているとの話を聞いた。

遠足や運動会が行われることを知らないままに、普段と同じ服装で登校したり、弁当や水筒を持たずに来られたりしては、担任の先生がたちまち困ってしまう。これは切実な問題である。

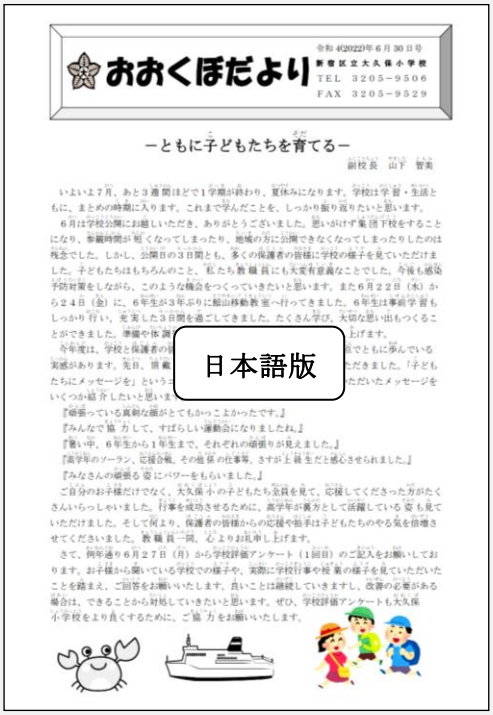
子弟にとっても、親の事情で他国に連れてこられ、日本人保護者なら当然やるべき心遣いをしてもらえず、不自由を感じることであろう。

「学校だより」保護者の貴重な情報源

●「学校だより」は、毎月の校長・園長からのお便り「巻頭言」と当月の「行事予定表」の他、夏休み・冬休み前の注意事項、給食に関するお知らせ、災害時演習予定、入学のしおりなど多岐に亘っており、学校・幼稚園での児童・園児の活動を一覧できるものとして、保護者には国籍を問わず貴重な情報源となっている。「学校だより」は、学校、月によって違うが、平均 2～4 ページである。

●翻訳版は、表面を翻訳面、裏面を日本語面とし、翻訳面は日本語面と同一紙面構成にしている。外国籍保護者が日本語面と合わせ読みができるように配慮されており、「早く日本語面に慣れ親しんでほしい」との願いが込められている。図表 2 に、2022 年 6 月 30 日号の大久保小学校の「学校だより」日本語版と、数校の「学校だより」翻訳版（8 か国語）を示す。

●「学校だより」の日本語版と翻訳版（11 言語）の実例は、参考資料として、巻末に添付した。ご覧頂きたい


おおくぼだより

ーともに子どもたちを育てるー

日本語版

図表２「学校だより」巻頭言の日本語版（左）と 翻訳版（右）

■2007 年度、会員が無報酬で翻訳活動を始める■

2007 年 3 月 SV 会では、外国籍児童や保護者への対応に苦慮していた大久保小学校への支援として、当時の藤谷芳孝副理事長を中心に有志会員たちが同校の『春休み心得』の翻訳（5 か国）を行い、学校へ寄贈した。素早い対応に SV 会は大久保小学校から大いに感謝された。

また当時、学校では、最も対象者の多い中国語と韓国語は或る NGO 団体に依頼して「学校だより」を翻訳してもらっていたが、その他の言語までは行き届いていないとのことであった。翻訳者や翻訳料の問題があるので、オイソレと引き受ける訳には行かなかったが、英語とスペイン語なら、角井会員が翻訳能力あり、無料奉仕してもよいとのことで、取り敢えず 2007 年度は英語とスペイン語を引き受けた。同年度、日本語原稿にして A4 サイズ延べ 125 枚（タイ語も含む（後述））の翻訳を無報酬で実施した。

■教育委員会を動かし、新宿区の 2008 年度協働事業となる■

これと並行して 2007 年 7 月頃、新宿区教育委員会から、こうした SV 会の活動が評価されたのか、「翻訳を協働事業としてやってみないか」との誘いがあり、同時期に教育委員会に協働事業として提案していた国際理解授業や日本語学習支援と一緒に、この翻訳活動も加えられて、2007 年 10 月、教育委員会と SV 会の「2008 年度協働事業」が決まった。この活動は鈴木庄一、藤谷芳孝の両副理事長が中心となった。

協働事業では、英語・スペイン語・タイ語の 3 か国語で、翻訳料も出ることになったので、11 月、翻訳能力のある外国人留学生を募り、本格的に取り組みを開始。角井会員を中心に翻訳プロジェクトを発足させた。12 月、外国人翻訳者を交えて初会合を行い、タイ語翻訳を開始し、2008 年度の本契約に向けて態勢を整えた。

こうして 2008 年 4 月、大久保小学校・幼稚園の「学校だより」翻訳（3 か国語）の協働事業がスタートした。2 年間のその活動の実績が認められて、2010 年度から委託事業となる。

2014 年度頃から、大久保小学校以外からも、授業準備、保護者アンケート、給食、保健室使用などに関する文書の翻訳依頼が不定期に寄せられ始め、2015 年度以降の拡大に繋がった。

図表 3　翻訳活動のあゆみ

	年度	SV会の翻訳活動のあゆみ
前史	2006	○　外国籍保護者の「学校たより」問題を知る 3月「春休みの心得」翻訳版を贈呈
無償奉仕	2007	4月 会員が無報酬での翻訳を開始（2学校、2言語）
		7月 教育委員会から協働事業への参加の誘い
		10月 行政（教育委員会）、SV会との協働事業を決定
		11月 翻訳者を公募、SV会内に翻訳プロジェクトが発足
		12月 大久保小・幼のタイ語翻訳を先行開始
教育委員会連携	2008	4月 翻訳の協働事業がスタート（大久保小・幼、3か国語）
	2009	○　協働事業2年目、第1回アンケート（SV会実施）
	2010	4月 委託事業へ移行、行政と委託契約・・・4か国語
		（2010～2014年度、安定的に推移）
	2014	3月 第2回アンケート（SV会実施）
区内の地域へ拡大	2015	4月 実施校が他校へ拡大、5学校に
		6月 SV会でプロジェクト制を試行、翻訳PM主体に
		7月 中国語、韓国語もSV会へ、6言語に拡大
	2016	4月 実施校：8学校に拡大、翻訳言語：10言語に拡大
		9月 翻訳文書配布家庭数調査（第1回）
		12月 翻訳プロジェクトがJICA「クロスロード」に紹介される
	2017	4月 実施校：10学校に拡大⇒10学校、10言語に
		8月 翻訳プロジェクト、「読売教育賞」に応募
		12月 冊子（第4集）に、翻訳プロジェクトを特別企画で掲載
		1月 翻訳の拡大に伴い、「翻訳事業検討委員会」を設置
プロジェクトチーム制へ	2018	4月 翻訳PM＆CNによる新体制へ移行（4名体制）
		6月 翻訳問題等で文部科学省に政策提言
		8月 翻訳PM＆CNへの謝金ゼロを継続すること再確認
		9月 大久保小での翻訳活動、日経新聞社に報道される
	2019	4月 翻訳PM＆CN　5名体制に拡大
	2020	4月 翻訳PM＆CN　6名体制に拡大（現在の体制となる）
		5月 コロナ全国一斉臨時休校の影響で、大久保小・幼の「学校だより」翻訳版が、史上初めて休刊（5月号）
		9月 AI機械翻訳の導入可能性について議論おこる
		（2020～2022年度、コロナ禍の中で翻訳活動）
15周年	2022	5月 翻訳文書配布家庭数調査（第2回）
		5月 冊子（第5集）に、翻訳者を特別会員として紹介
		6月 翻訳活動についてJICAに説明
		8月 翻訳活動15周年、「読売国際協力賞」に応募
		10月 ベンガル語翻訳開始、11言語に拡大
		10月 翻訳活動15周年で、新宿区教育委員会に説明

注）PM：プロジェクトマネージャー　　CN：コーディネーター

■2015 年度から
地域の期待を担う活動へと拡大■

以上､翻訳活動のいきさつを述べたが､以下､その後の進展を見てみよう（図表 4～図表 8)。

❶翻訳実施校　2 校⇒13 校･･･当初の翻訳実施校は大久保小学校・幼稚園のみであったが、その効用が他校にも知られるようになり、2015 年度より、2 小学校・3 幼稚園に拡大。2016 年度に 4 小学校・4 幼稚園、2017 年度には 7 小学校・6 幼稚園と急拡大。その後、若干減少し、2020 年～2022 年はコロナ禍の影響であろうか、翻訳実施校の数は少なくなっている。

❷翻訳言語　3 言語⇒11 言語･･･翻訳言語は、初年度は英語、スペイン語、タイ語の 3 言語、2010 年度にタガログ語が加わって 4 言語になる。2015 年度には、それまで緊急時に支援として実施してきた中国語･韓国語が正式に加わり、6 言語に。2016 年度更にネパール語・ミャンマー語・ベトナム語・フランス語、2022 年にはベンガル語が加わって、現在の 11 言語となる。

近年、南米のスペイン語圏、北アフリカのフランス語圏からの外国人労働者が減少し、両言語の翻訳は少なくなっている。

❸翻訳者　5 名⇒16 名･･･2007 年度の自主事業では、翻訳を希望する留学生を公募し、角井

図表４　翻訳のあゆみ（対象学校、翻訳言語、翻訳枚数、翻訳者、PM/CN）

年度	行政との契約形態	学校数	対象学校（幼稚園含む）	言語数	翻訳言語	翻訳枚数	翻訳者	PM/CN
2007	自主事業	2	大久保小･大久保幼	3	英･西･泰	125	5	1
2008	協働事業	2	大久保小･大久保幼	3	英･西･泰	265	8	1
2009	（同上）	2	（同上）	3	（同上）	214	8	1
2010	委託事業	2	大久保小･大久保幼	4	英･西･泰･比	249	9	1
2011	（同上）	2	（同上）	4	（同上）	361	9	1
2012	（同上）	2	（同上）	4	（同上）	311	10	1
2013	（同上）	2	（同上）	4	（同上）	291	11	1
2014	（同上）	2	（同上）	4	（同上）	317	11	1
2015	（同上）	5	大久保小･大久保幼･ 戸山小･落合第三幼･早稲田幼	6	英･西･泰･比･中･韓	529	11	1
2016	（同上）	8	大久保小･大久保幼･ 戸山小･落合第三幼･早稲田幼･ 東戸山小･牛込仲込小･花園幼	10	英･西･泰･比･中･韓 ネパール･ミャンマー ベトナム･仏	870	15	1
2017	（同上）	13	大久保小･大久保幼･戸山小･落合第三幼･早稲田幼･東戸山小･牛込仲込小･花園小･花園幼･早稲田小･戸塚第三小･津久戸幼･四谷第六幼	10	同上	1,526	15	1
2018	（同上）	9	大久保小･大久保幼･戸山小･ 早稲田幼･東戸山小･落合第二小･ 早稲田小･戸塚第三小･新宿中	10	同上	1,210	18	4
2019	（同上）	11	大久保小･大久保幼･戸山小･ 東戸山小･戸塚第三小･早稲田小･ 早稲田幼･淀橋第四幼･花園幼･ 落合第二小･新宿中	10	同上	1,201	17	5
2020	（同上）	7	大久保小･大久保幼･戸山小･ 東戸山小･早稲田幼･淀橋第四幼･ 市谷幼	10	同上	1,094	16	6
2021	（同上）	8	大久保小･大久保幼･戸山小･ 東戸山小･西新宿小･戸塚第三小･ 市谷小･淀橋第四幼	9	英･泰･比･中･韓 ネパール･ミャンマー ベトナム･仏	1,227	16	6
2022 （～10月）	（同上）	7	大久保小･大久保幼･戸山小･ 東戸山小･西新宿小･ 淀橋第四幼･落合第三幼	11	英･西･泰･比･中･韓 ネパール･ミャンマー ベトナム･仏･ベンガル	524 （10月迄の実績） 総計 10,314	16	6

注1）英：英語、西：スペイン語、泰：タイ語、中：中国語、韓：韓国語、比：タガログ語、仏：フランス語
注2）2007年度の自主事業は、英語、スペイン語が主であったが、2007年12月以降、タイ語が加わった。
2007年度の翻訳者は、英語＆西語担当の角井会員1名であったが、2007年12月以降、留学生5名が翻訳支援(タイ語、他)に加わった。
注3）2007～2014年度、中国語・韓国語は、この表には翻訳言語として記載されていないが、学校からの緊急依頼があれば翻訳を実施した。
この期間の中国語、韓国語の翻訳枚数の実績は多くはないが、「翻訳枚数」欄に計上、また、翻訳者の数も「翻訳者」欄に計上した。

会員と協力留学生 4 名の計 5 名が担当した。2008 年度は留学生 8 名が本事業（翻訳活動）に参加。その後入れ替わりがあったが、在日外国人も加わり留学生と合せて現在 16 名である。彼ら翻訳者は SV 会の特別会員になっている。

❹翻訳枚数　125 枚⇒1500 枚、総計 1 万枚超

翻訳枚数は、自主事業の 2007 年度は 125 枚であった。翻訳事業が本格化した 2008 年から 2014 年度まで 200～300 枚で推移していたが、2015 年度 529 枚と増え始め、2016 年度には 870 枚に急増。2017 年度は東京オリパラ誘致で、公立学校の“外国人との多文化共生”教育が本格化したことが影響したとみられ、一気に 1500 枚を超えた。その後も 1000 枚を超えている。

2022 年 10 月までの翻訳枚数の総計は 10,314 枚で、1 万枚を超えた。

■拡大の背景･･･教育委員会が、SV 会の翻訳活動を他校に紹介■

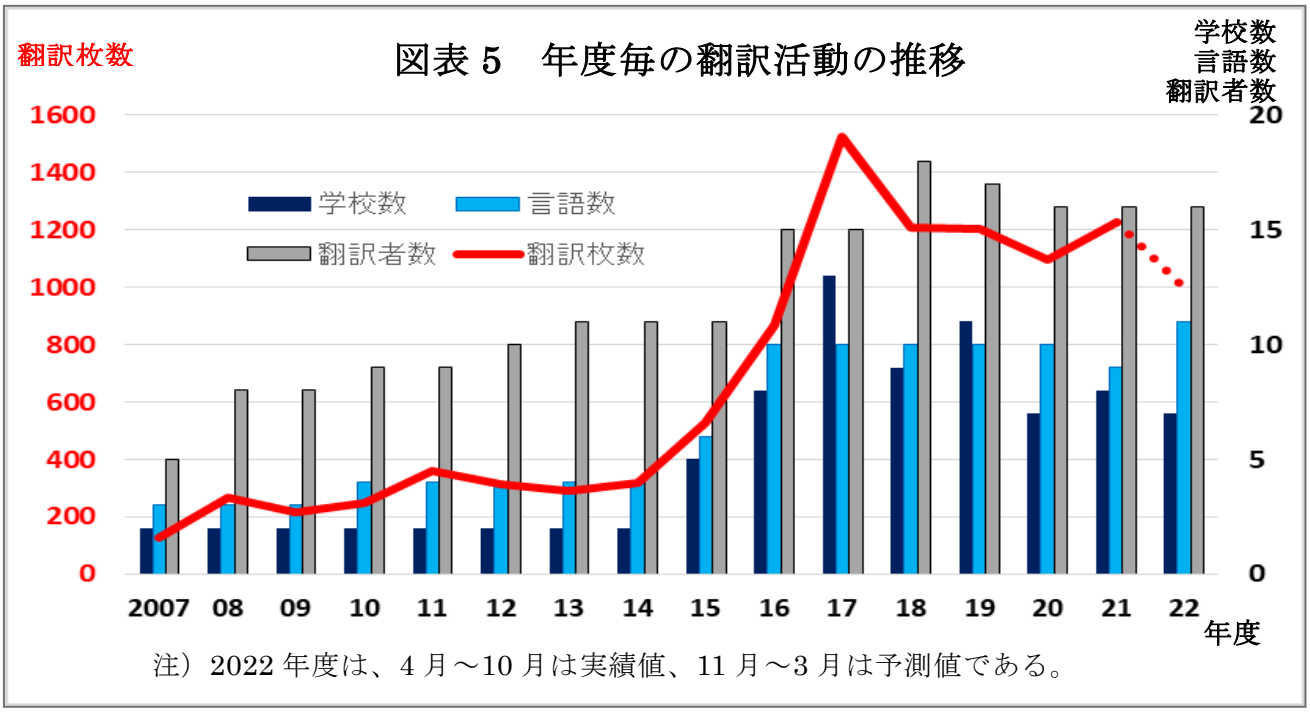
翻訳活動の実施校を見ると、2007 年度から 2014 年度の 8 年間は **2 校**で推移していたが、2015 年度以降から一気に増えはじめ、3 年後の

新宿区立大久保幼稚園の玄関

7 か国語で書かれた園の名前（2022 年 7 月）

2017 年度には **13 校**となった。新宿区内の小学校・幼稚園の翻訳依頼が急激に拡大していった背景には、教育委員会が大久保小学校・幼稚園での 8 年に亘る SV 会の本活動を高く評価して、同様な問題を抱える区内の小学校・幼稚園に、SV 会を紹介したことである。また、人事異動で教職員の間で大久保小学校・幼稚園の例が口コミで広まったことも一因であると聞いた。

各学校から SV 会の担当者に連絡があり、嬉しい悲鳴の中で、翻訳者の確保に追われた。この翻訳者の確保は、翻訳活動を維持し、「学校だより」の品質を保持する上で、最も重要な問題であり、章を改め、詳しく論じる。



注）2022 年度は、4 月～10 月は実績値、11 月～3 月は予測値である。

■「学校だより」翻訳版の読者数（外国籍保護者数）■

翻訳依頼がくる学校には、どこの国の外国人が何人いるだろうか、すなわち、「学校だより」翻訳版がどの程度配布されているだろうか？

2016 年 9 月と 2022 年 5 月に、外国籍児童・園児の実態を把握するため、SV 会はそれぞれの学校側に、翻訳言語毎の「学校だより」配付先保護者（家庭）数の調査を依頼した。図表 6 は回答のあった学校についての結果である。

❶2016 年 9 月の調査について見てみると、翻訳版配布先の保護者数は 236 名（世帯）である。在籍児童園児総数 947 名に対する割合は **24.9%**で、これは 4 人に 1 人が外国人家庭の児童・園児である。大久保小学校に限ると外国籍保護者の割合は **44.6%**で、5 人に 2 人強となる。

❷2022 年 5 月の調査では、その比率が **11.0%** と下がってきているが、新宿区全体では外国籍家庭の児童･生徒は 10 人に 1 人の割合である。この比率の低下は、コロナ禍で外国人労働者が本国へ帰国した結果の影響と推測される。

❸2016 年 6 月と 2022 年 5 月を比較すると、中国籍・韓国籍の児童・園児の比率は、63%から 44%に減少している。一方、2016 年にミャンマー籍、ベトナム籍の児童・園児はゼロだったのに対し 2022 年 5 月では、両国籍の児童・園児が 20%程度占めている。近年のミャンマー、ベトナムからの外国人労働者（技能実習生も含む）の増加を反映しているようだ。

❹外国籍保護者（読者）は中国籍と韓国籍が多いことが分かるが、SV 会の翻訳活動は、読者の多寡にかかわらず、一人でもその学校に外国籍の児童がいれば、この図表から分かるように、その一人のために翻訳するという社会的使命を担っているのである。

図表 6-1　「学校だより」翻訳版配布先保護者（家庭）数・・・2016年9月

校名・園名	英語	中国語	韓国語	タガログ語	タイ語	ネパール語	ミャンマー語	ベトナム語	スペイン語	フランス語	合計（a）	保護者合計(b)	翻訳版配布数の割合 (a)/(b)	翻訳単位数
大久保小学校	4	17	24	18	12	3			1		79	177	44.6%	7
大久保幼稚園	1	6	5	1		1					14	49	28.6%	5
戸山小学校	10	50	30	15	10	3					118	349	33.8%	6
東戸山小学校		10	2	5	1				3		21	258	8.1%	5
落合第三幼稚園	1		1								2	61	3.3%	2
早稲田幼稚園	1		1								2	53	3.8%	2
合計	17	83	63	39	23	7			4		236	947	24.9%	27

図表 6-2　「学校だより」翻訳版配布先保護者（家庭）数・・・2022年5月

校名・園名	英語	中国語	韓国語	タガログ語	タイ語	ネパール語	ミャンマー語	ベトナム語	スペイン語	フランス語	合計（a）	保護者合計(b)	翻訳版配布数の割合 (a)/(b)	翻訳単位数
大久保小学校	2	13	10	2	6	2	5	4			44	121	36.4%	8
大久保幼稚園	3	3	3	2	1		2				14	40	35.0%	6
戸山小学校	8	5			1	3	3	5			25	296	8.4%	6
東戸山小学校	2	7	1	4		3					17	201	8.5%	5
西新宿小学校	2						1				3	286	1.0%	2
淀橋第四幼稚園		3	1					1			5	35	14.3%	3
合計	17	31	15	8	8	8	11	10			108	979	11.0%	30

■言語別翻訳枚数･･･中国語・英語が上位、アジア諸国の英語化を反映■

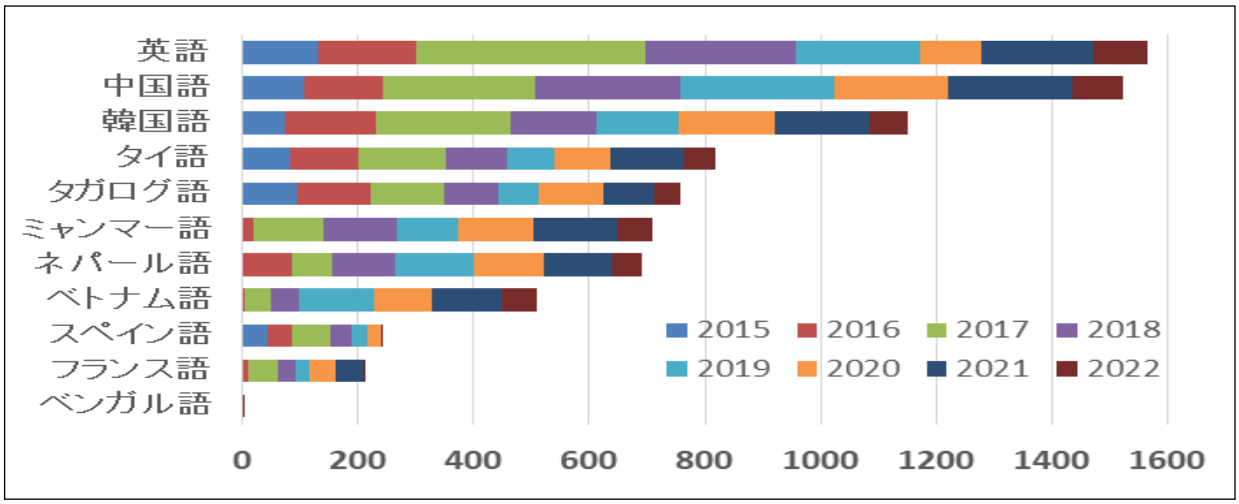
❶翻訳すべき言語･･･月当たり翻訳する「学校だより」の部数を調べてみよう。SV 会に学校側から「学校だより」の翻訳依頼がくると、学校毎に予め指定された言語に翻訳される。

図表 6-1 (2016 年 9 月)を例にとると、各学校から受け取ったそれぞれの日本語版「学校だより」計 6 部は、大久保小の場合、英語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、ネパール語、スペイン語の 7 つの言語に翻訳される。大久保幼は 5 つの言語に、戸山小は 6 つの言語に、東戸山小は 5 つの言語に、落合第三幼は 2 つの言語に、早稲田幼稚園は 2 つの言語に翻訳される。2016 年 9 月の合計 27 翻訳単位の翻訳は、担当言語、担当学校の翻訳者 10 数名で行われた。

❷言語別翻訳枚数･･･2015 年度から 2022 年 10 月までの翻訳した翻訳枚数を言語毎に見てみよう（図表 7 を参照、2014 年以前は言語別翻訳枚数のデータが存在しない)。

2019 年以降、最も多いのは中国語であるが、それ以前は英語であった。2015 年から現在までの合計翻訳枚数でも英語が多い。外国籍保護者の国籍は途上国が大半であるが、英語を公用語、第二外国語とする国、あるいは英語が広く話されている国からの外国籍保護者も多い。こうしたことから、英語版の「学校だより」を希望する保護者も結構いる。具体的には 2022 年 5 月の調査では、インド・バングラデシュ・フィリピン・シンガポール・ブラジル・ネパールなどの外国籍の人たちである。

図表 7　年度別言語別翻訳枚数（2015 年度～2022 年度(10 月迄)）



年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
英語	130	171	396	260	214	107	193	94	1565
中国語	106	137	263	253	264	199	214	87	1523
韓国語	73	157	235	146	144	165	165	66	1151
タイ語	82	118	153	105	82	95	130	52	817
タガログ語	94	129	126	93	71	111	88	45	757
ミャンマー語		20	119	128	106	130	146	61	710
ネパール語		84	70	109	137	121	119	52	692
ベトナム語		4	45	49	130	99	123	60	510
スペイン語	44	41	67	36	28	23	0	1	240
フランス語		9	52	31	25	44	49	2	212
ベンガル語								4	4
合計枚数	529	870	1526	1210	1201	1094	1227	524	8181

注１：2022 年度は 4 月～10 月までの実績値である。注２：ベンガル語は 2022 年 10 月より翻訳を開始

■新宿区在住外国人に対して、翻訳問題は 11 言語で概ねカバー■

現在、SV 会の翻訳活動は 11 言語であるが、この 11 言語で、新宿区在住外国人の翻訳について、どの程度カバーしているであろうか。

11 言語に対して、それを公用語とする国（又は、準公用語とする国）の新宿区在住外国人の人数を調査した。この調査結果を図表 8 に示す。

11 言語の対象者総数は 37,108 人、新宿区在住外国人総数は 39,514 人であり、比率は 93.9%である。この 11 言語により、翻訳問題としては、新宿区在住外国人の 9 割超をカバーしていることになる。

図表 8
11言語別に見た新宿区の在住外国人数(2022年10月)

言語	国	人口	備考
中国語	中国＋台湾	16,605	英語:国籍(インド・バングラデシュ・フィリピン・シンガポール・ブラジル・ネパール)の外国人も英語版を使用 フランス語圏:公用語とする29か国のうち9か国の滞在者数 スペイン語圏:公用語とする21か国のうち15か国の滞在者数 ベンガル語:主にインド東部、バングラディシュで話される
韓国語	韓国＋朝鮮	9,084	
ネパール語	ネパール	2,467	
ベトナム語	ベトナム	2,308	
ミャンマー語	ミャンマー	1,890	
英語	米国・英国・カナダ・豪州	1,833	
フランス語	フランス圏(9か国)	788	
タガログ語	フィリピン	660	
タイ語	タイ	617	
スペイン語	スペイン圏(15か国)	309	
ベンガル語	バングラデシュ	287	
	インド	260	
(11言語)対象者総数		37,108	
11言語のカバー率	新宿区在住外国人総数	39,514	
	構成比率	93.9%	

大久保幼稚園　歩道脇に掲示された
7か国語の「学校だより」(2022 年 7 月 4 日)

■外国籍保護者、学校関係者、翻訳者の三者にメリット■

本章の最後に、翻訳活動がもたらす三者（外国籍保護者、学校関係者、翻訳者）へのメリットについて簡単にまとめとして述べておきたい。詳しくは、第 6 章・第 7 章・第 8 章で論じる。

❶外国籍保護者・・・直接的な効用としては、保護者が「行事予定表」に記載されている月毎の学校行事を見て、対応すべき事項を理解でき、子弟に適切な準備を施すことができることである。実際上これが最も役立っている。

また「学校だより」には単に事務連絡的な事項のみでなく、校長先生や担任の先生の教育に対する考え方が反映されている部分が多く、これを毎月読んでいけば、自ずと、日本の学校教育の真髄が理解でき、外国籍保護者の教育観が養われて、子弟教育にもポジティブな影響を及ぼすのではないかと思われる。

これが先生方や日本の子供たちにも好影響を与えていることを耳にすることが多い。

❸学校関係者・・・外国籍保護者が「学校だより」翻訳版を読むことで、学校教育について彼らの理解が深まったことである。その結果、保護者の協力が得られ易くなり、先生の学校運営がスムースに行えるようになったと聞いている。

❷翻訳者・・・間接的ながら、翻訳者特に留学生等にとっては、少額ながら毎月コンスタントに収入を期待できるアルバイトであると同時に、母国の子供たちの役に立っているという達成感を得ていると聞く。また、「学校だより」と「行事予定表」の他に遠足・運動会・学芸会・防災防犯訓練などの翻訳を通じて、日本の初等教育の実態を学ぶ効果もあるようである。こうしたことが、翻訳への情熱になっているようだ。

４．翻訳活動の全体像（内部組織）

翻訳活動の全体像を示したのが図表 9 である。全体を統括する翻訳プロジェクト・マネージャー（以下、翻訳 PM、又は単に PM と称す）とそれを支える翻訳コーディネーター（翻訳 CN、又は単に CN と称す）からなるプロジェクト・チームである。

PM は学校との窓口となり、CN は翻訳者との窓口となり、調整しながら、学校側の納期日まで間に合うよう、「学校だより」翻訳版の完成のための手立てを講ずる。PM、CN を中心に行われる「プロセスと翻訳作業の流れ」を下記に見ておこう。

これが毎月初めに実施される定型的な作業である。このシステムは 2018 年度初めに採用され、現在のシステムとなった。

《「5．翻訳活動の特異な課題　■重責を担う翻訳 PM の苦心、急拡大、危機的状況に■」を参照》

■プロセスと翻訳作業の流れ■

❶ 翻訳原稿の流れ（即時処理）･･･保護者に「学校だより」翻訳版が渡るまで

・翻訳 PM は、学校からの翻訳依頼を受ける①と、翻訳言語毎に仕分けて、担当言語の翻訳 CN に依頼する。翻訳 CN は担当言語の翻訳者に翻訳を依頼するとともに、その翻訳作業をウォッチする②。

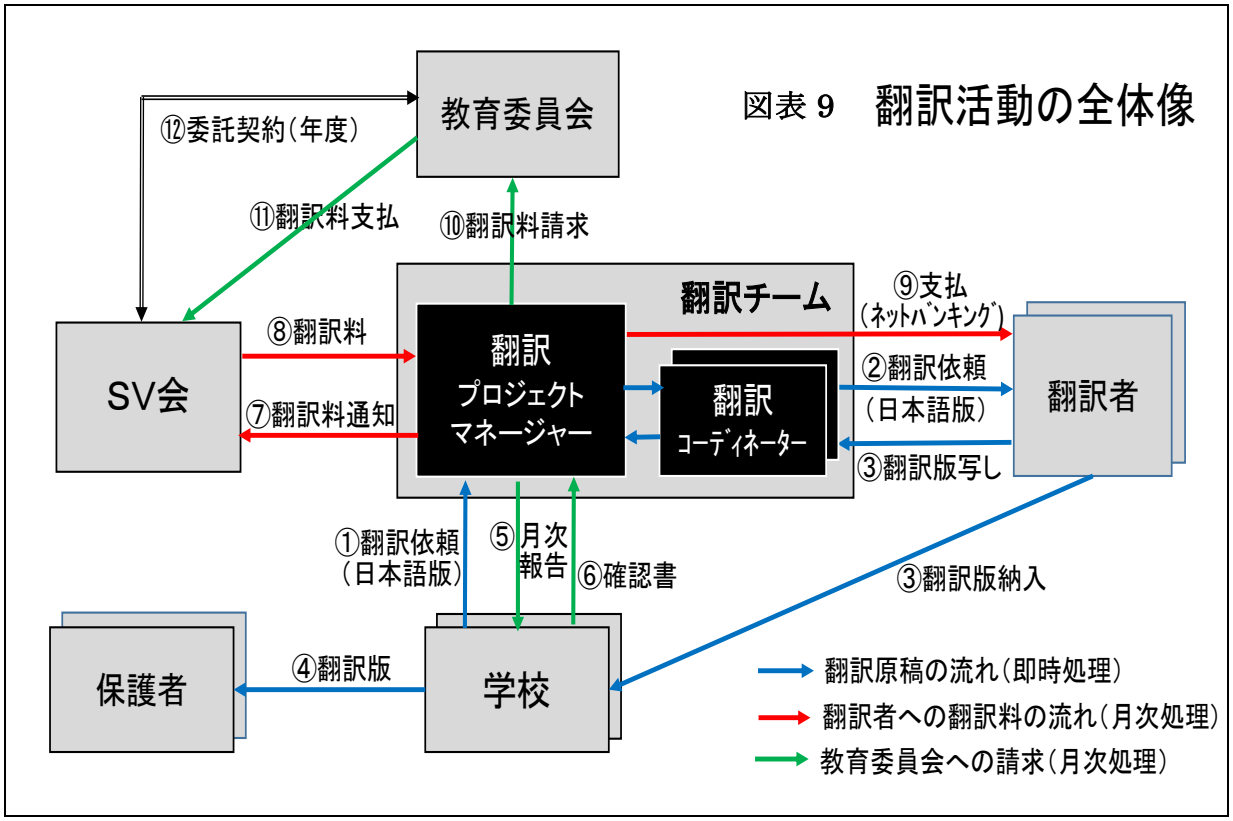
・翻訳者は、翻訳を完了したら学校へ翻訳版を納入し、併せて翻訳 CN にその写しを送付する。翻訳 CN は、翻訳 PM に翻訳完了の旨（その写しの送付も含む）を報告する③。

・学校は、「学校だより」翻訳版を言語毎に保護者分をコピーし、保護者へ配布する④。

❷ 翻訳者への翻訳料の支払い（月次処理）

・翻訳 PM は月末に、SV 会（会計）へ翻訳料を通知し⑦、受領する⑧とともに、翻訳者へインターネットバンキングで、その月の翻訳料をまとめて支払う⑨。

図表 9　翻訳活動の全体像



・この場合、翻訳 PM が一旦立て替えて、翻訳者に支払い、後で、SV 会（会計）へ請求する場合もある。

❸ 教育委員会への請求（月次処理）

・翻訳 PM は月末に、学校毎にその月の言語毎の翻訳枚数を整理し、学校へ報告する⑤。

・学校は、翻訳 PM からの報告に基づき、当校の言語別翻訳枚数の確認し、翻訳 PM に確認書を提出する⑥。

・翻訳 PM は、学校からの確認書を基に、教育委員会に翻訳料を請求する⑩。

・教育委員会は確認後、SV 会（会計）へその月の翻訳料を支払う⑪。

❹ 教育委員会と SV 会の委託契約

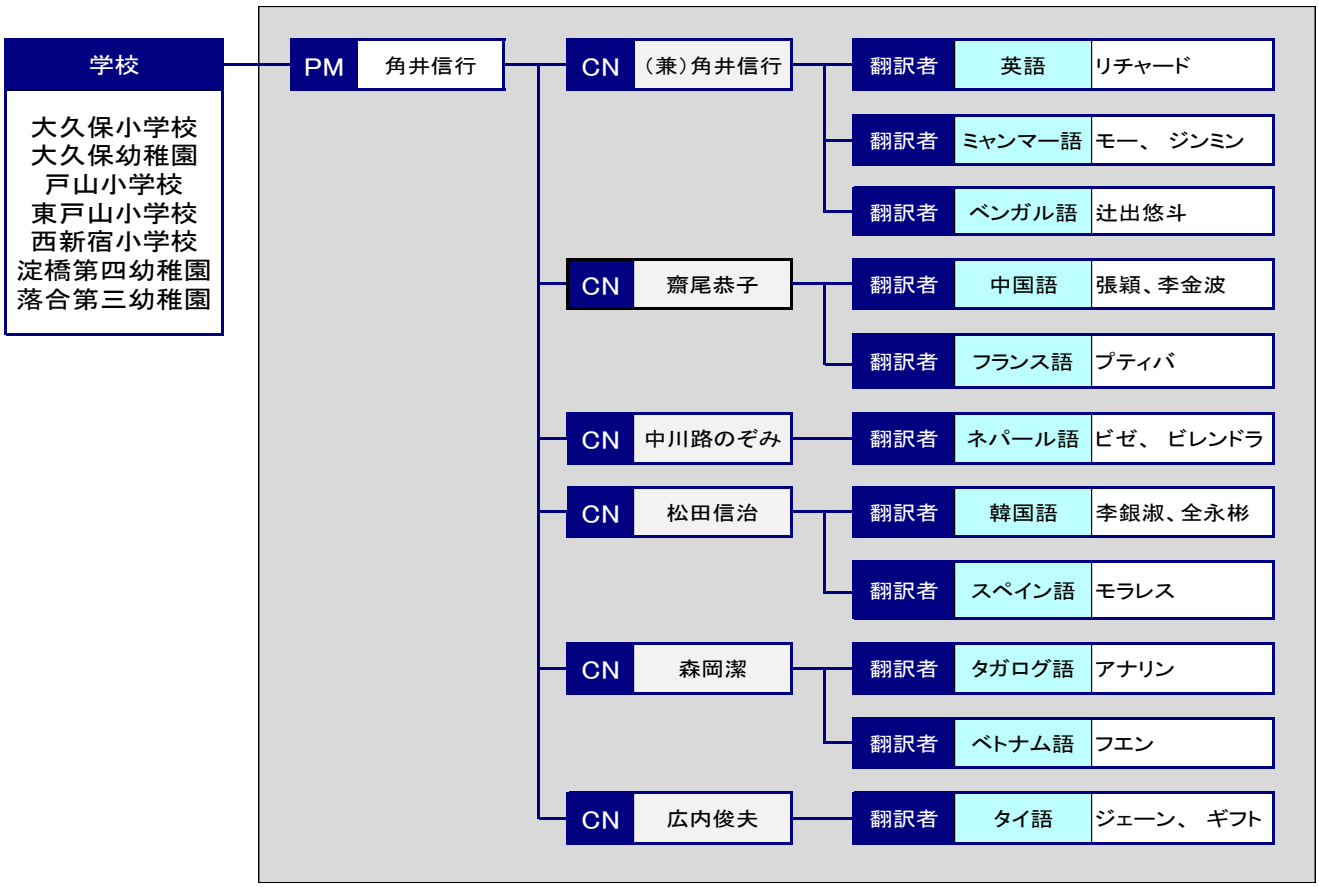
・年度当初、教育委員会（教育支援課長)と SV 会（理事長）と翻訳に関する「委託契約」を締結する⑫。

■現在の翻訳プロジェクト・チーム■

翻訳活動発足時の 2007 年から、角井信行会員が一人で翻訳 PM として運営してきたが、後で詳しく述べるように、本システムは急拡大する翻訳活動に対応するため、2018 年度に導入されたシステムである。

❶翻訳コーディネーター（CN)･･･2018 年 3 月、翻訳 CN を会員の中から公募、3 名が応募し、2018 年 5 月、翻訳 PM1 名と翻訳 CN3 名の 4 人体制（角井信行、斎尾恭子、島田剛、関憲三郎）で新たなプロジェクト・チームが発足した。その後、中川路のぞみ、舟田正夫、森岡潔、松田信治が翻訳 CN として加わり、その後若干の入れ替わりがあり、2020 年 4 月、6 名体制（角井信行、斎尾恭子、中川路のぞみ、森岡潔、松田信治、広内俊夫）となり、現在に至っている。2022 年 10 月 31 日現在の翻訳プロジェクト・チームの役割を図表 10 に示す。

図表 10　翻訳プロジェクト･チーム　　2022年10月31日現在



❷翻訳 PM/CN の翻訳者へのサポート･･･翻訳 PM/CN は、当月の行事予定も含まれているので、早期納入がカギであり、どの言語も欠品は許されないため、翻訳者との調整をコマメに遅滞なく行わねばならない。

また、難しい日本文化の表現・用語、日本人の名前の読み方についての質問などが多い。翻訳 PM/CN はこれら質問に対して、適切に対応し、翻訳が滞りなく行われるよう翻訳者をサポートしている。

会員(翻訳 PM/CN)のひとこと

角井信行　英語、ミャンマー語、ベンガル語

PM(兼 CN)

■親子で過ごす楽しい瞬間■

毎月、先生からもらう「学校だより」の自国語翻訳版は、外国籍児童にとっては、読み取れない処がありつつも、その場で一所懸命に読んでいるそうである。家に持って帰って親に渡すと、自国語を見た親も当然読み入ることだろう。月に一度であっても、親子で過ごすこの楽しい瞬間に少しは役に立つ活動に参加していることを有難く思う。そしてこの楽しい瞬間が子供達を良き市民に育て上げるモトデのヒトツとなりますように。

齋尾恭子　CN　中国語、フランス語

■何処かで喜んでいる人がいるのは嬉しい■

2017 年に翻訳依頼数が急増したとき、前から角井さんの翻訳活動に共感し、翻訳者探しなどに若干の協力をしていた私は、真っ先に本事業に参加した。それは保護者が日本語をあまり理解しないために、その子供さんが学校の予定や準備などについていけない。ということは悲しいことだから。日本で教育を受ける外国籍児童が、立派な日本在住者に育ち、日本そして地球社会の一員となってくださることの小さな手助けになれば本望です。

中川路のぞみ　CN　ネパール語

■母国語のたよりがあること■

ネパール語担当。ネパールでは小学校から英語の授業があり、大人も子供もほぼ英語でコミュニケーションできる。しかし、仕事で忙しい両親にとって、子供たちの学校の様子を知ることは難しい。母国語での学校や学年だよりの存在は内容のみならず、学校での子供たちの居場所を感じることができるのではないだろうか。日本の学校制度を理解し翻訳を引き受けてくださる在日ネパール人の方々のスキルに驚くとともに感謝している。

広内俊夫　CN　タイ語

■翻訳活動は多文化共生の灯火■

私の翻訳活動は 2017 年 2 月、冊子（第 4 集）特別企画(翻訳プロジェクト)に関わったことに始まり、2020 年 4 月からコーディネーターを担当しています。翻訳活動は 15 年間、多くの留学生（翻訳者）に支えられ、今日まで継続してきたことは「驚きと感動」です。帰国される翻訳者たちの任は、後任へとバトンタッチされていきます。翻訳活動は多文化共生の灯火であり、五輪の聖火リレーのように、この灯火を絶やさず、次代へと継承されんことを願うものです。

松田信治　CN　韓国語、スペイン語

■翻訳者の温かさを感じる一瞬■

この翻訳プロジェクトに、韓国語翻訳のコーディネーターとして 3 年目になります。毎月初めに翻訳依頼がプロジェクトの PM より来ると、2 人いる韓国語翻訳者を選び、1 週間の期限でお願いしています。依頼してから、数日で翻訳版が戻ってくると、「少しでも早く翻訳したものを保護者に伝えたい」という翻訳者の気持ちが伝わってきて、温かいものを感じる一瞬です。今後共可能な限り、コーディネーターを続けていこうと思っています。

森岡 潔　CN　タガログ語、ベトナム語

■多文化共生に貢献できる喜び■

現在の日本は外国人労働者に支えられている社会であり、外国人との多文化共生をいかに行って行くかが今後の日本にとって重要であると思います。同時に外国にルーツを持つ子どもたちが日本で楽しく暮らし、日本を好きになってもらいたいといつも思っています。このために SV 会も「学校だより」の翻訳や、放課後日本語支援教室を行っており、私も両活動に参加しております。この活動に参加することにより、少しでも多文化共生に貢献していきたいと思います。

５．翻訳活動の特異な課題

本翻訳活動は翻訳会社の小規模な活動と似ているが、根本的に異なるのは、営利が目的ではなく、外国人の子弟教育に少しでも役に立ちたいとの気持ちから取り組んでいるボランティア活動であり、市場原理に基づくものではないので、特異な課題に取り組まねばならない。

■重責を担う翻訳 PM の苦心、急拡大で危機的状況に■

❶すべてが翻訳 PM の双肩に･･･教育委員会と協働事業を始めた 2008 年度当初は、角井 PM が一人で翻訳事業の運営を担当しており、「2 学校・園」「言語 3 ヵ国語」「翻訳者 8 名」と小規模であったため、運営は比較的にスムースに行われてきた。しかし 2015 年度頃から学校・幼稚園数の拡大に伴って、翻訳 PM は格段に忙しくなった。2016 年度からは「10 学校・園」「言語 10 ヵ国語」「翻訳者 15 名」となり、これを相手にして齟齬なくこなすのは並大抵でない。2017 年度になると「13 学校・幼稚園」となり限界に達し、活動は危機に直面した。

❷翻訳コーディネーター（CN）の導入･･･

こうした状況を踏まえ、SV 会では 17 年度、種々の会議で会員に“翻訳活動の実状”を知らしめ意見を募った。会員の中から「外部団体へ移管したら」との厳しい意見も出たが、将来どう運営していくべきか、「翻訳事業検討委員会」を設置し検討を開始。委員会では、**「継続こそ力なり」**をモットーに、会員の中から翻訳活動への協力者を募って、翻訳 PM をサポートするコーディネーター(CN）の導入を図った。

翻訳 CN は翻訳 PM と翻訳者を繋ぐ役割を担当し、翻訳 PM の負荷軽減を目指す。こうして出来上がった新しい体制が「翻訳活動の全体像」で紹介した翻訳プロジェクト・チームである。翻訳 CN の導入で、翻訳 PM の負荷軽減が図られたが、まだ多くの課題が山積している。

❸翻訳 PM/CN は自宅で無償活動･･･SV 会には事務所もなく事務員もおらず、担当会員（翻訳 PM/CN）が、自宅で、無償で、この事務を実施する他ないが、これが夏休み期を除く毎月である。翻訳依頼が集中する毎月前半は旅行にも出掛けられないという制約がある。

■新陳代謝の激しい世界で、翻訳者の確保が課題■

翻訳の質はひとえに、翻訳者にかかっている。優秀な翻訳者を確保するのがポイントである。

日本語の「学校だより」をきちんと理解し、自国語に翻訳できる人材は限られている。その上、安い翻訳料からして、プロの翻訳家に依頼する訳には行かず、自ずと留学生や在日外国人

大久保小学校　校長室前廊下に掲示された 9 か国語の「学校だより」　2022 年 7 月 4 日

日本語、韓国語、中国語、タガログ語、英語、タイ語、ネパール語、ベトナム語、ミャンマー語

に副業としてお願いすることになる。

❶大変な後継翻訳者探し･･･彼らは日本に永住する訳ではなく、母国に帰る人たちだ。常に新陳代謝があるので、その後継者探し（補充）を考えねばならない。留学生会館などと随時コンタクトを保つことが重要であるが、それ以外に、SV 会会員の人脈の活用や、新宿未来創造財団登録外国人､SV 会出前授業の外国人講師、JICA の留学生・研修員のスカウト、また、大使館への紹介依頼など幅広く行っている。

一言語複数翻訳者が理想的だが､現状､英語、タガログ語・フランス語、スペイン語の 4 言語は、各一人の翻訳者しか確保できていない。

❷トルコ語翻訳者探し･･･成功ばかりではない。日本で稀なトルコ語の要求があった 2014 年度秋～冬にかけてこと。数か月掛けて会員人脈など二重・三重のツテを辿って、やっと翻訳者にたどり着き､喜び勇んで学校に連絡したら、「トルコ語を必要とする保護者は既に帰国して、必要なくなった」と。こうした苦労も多い。

❸ベンガル語翻訳者探し･･･2022 年 9 月、戸山小学校より稀なベンガル語の翻訳依頼が来た。公的機関では、ベンガル語の翻訳通訳可能者の登録はないため、当会の会員に心当たりを尋ねた処、会員の娘さん（大学生）のお知り合いの日本人学生が引き受けてくれることになった。当会挙げての活動が稔った瞬間であった。

❹「バトンタッチ」･･･翻訳活動は「翻訳者から翻訳者へのバトンタッチ」で行われている。2007 年から現在まで、SV 会に登録した特別会員（翻訳者）は 37 名である。彼らのバトンタッチで、翻訳活動は 15 年間、途切れることなく継続してきたことを特記したい。

■翻訳料はボランティア価格、翻訳活動はボランティア精神■

受益者である外国籍保護者が「学校だより」の内容を理解するために、自ら誰かに頼んで翻訳してもらう等は、経済的にも現実的にも難しい。学校運営を円滑に進めたい学校の事情を斟酌して、教育委員会が翻訳料を負担しようというものであるので、おのずからその翻訳料は低くならざるを得ず、現状、市場価格の半額程度であるようである。この価格ではプロの翻訳家に依頼できず、また、翻訳者の確保にもマイナスとなったケースもあった。

正に、翻訳料はボランティア価格であり、翻訳活動は献身的なボランティア精神である。

■テレワーク業務･･･信頼関係の構築、コミュニケーションと動機づけ■

❶元祖テレワーク･･･2020 年の初頭、コロナ感染症が地球規模で流行し、テレワークが急激に普及した。翻訳活動は 2007 年度以来､「学校－翻訳 PM/CN－翻訳者」のやり取りはすべて e メールである。少数の例外を除けば、お互いに会ったこともない同士の作業であったが､15 年間の今日まで続いている。いわばテレワークの先取りである。お互いに信頼関係がなければ成り立つものではない。信頼関係の構築は活動の土台（インフラ）をなすものである

❷信頼関係と動機付け･･･では、信頼関係を保つため、どのようなことに留意しているのであろうか｡「学校だより」には、外国人には理解しにくい用語・活動があり、それらについての質問が翻訳者から寄せられることも多々あり、それには的確に解答して翻訳者のモチベ―ションを保つよう心掛けねばならない。

この信頼関係を損なうことは、翻訳活動システムが成り立たなくなることでもある。今まで述べてきたように、翻訳活動はすべてボランティア精神で支えられており、翻訳 PM/CN は、コミュニケーションと動機づけを通して、信頼関係を構築するよう留意している。

■AI 機械翻訳の導入は、外国籍保護者に有効か■

昨今の ICT 技術、AI 技術の進歩には目を見張るものがあり、社会には「AI 技術」の導入への漠然とした期待感・雰囲気が漂っている。

❶教育委員会からの質問･･･このような状況の中で 2020 年 9 月、新宿区教育委員会の担当者から SV 会の翻訳プロジェクト・チーム宛に非公式な相談が届いた。内容は「AI 機械翻訳の導入は可能か」といった内容である。そのポイントは、教育現場でも GIGA スクール構想を念頭に、「『学校だより』を Web サイトに登録し、外国籍保護者が google 自動翻訳を通して読めば、人の翻訳はいらなくなるのではないか？」云々といった相談内容であった。

「いずれ、その日が来るのでは･･･」と思ってはいたが、あまりにも早い相談に驚いた。この相談を受け、SV 会で AI に明るい人達が機械翻訳について検討。また、英語・スペイン語⇒日本語の機械翻訳を試してその結果を吟味した。担当者へアドバイスした内容を下記にまとめる。

(1)機械翻訳の品質・信頼性･･･AI などの情報革新は凄まじく、人間に近い線まで進化したものも。しかし、AI 機械翻訳はどうだろうか。

①専門的な分野･･･AI 機械翻訳が比較的有効な分野は、用語の意味がきちんと定義でき、記述内容が論理的に表現できる専門的な分野である（例えば科学・技術・工学・数学・医学系など）。たとえ機械翻訳されたものに多少不十分・不確かな面があっても、専門家はその部分を確認しながら読むことができるものである。支援ツールとしてある程度役立っている。

②日常言語の分野･･･AI 機械翻訳が難しい分野は、用語や概念のはっきりしない日常の世界を表現する分野、いわゆる日常言語の分野である。「学校だより」などはこの分野に属するだろう。機械翻訳は、一般人が一般人向けに書いた文章(日常世界の文)を翻訳できるレベルに達しておらず、品質・信頼性に乏しいのが現状だ。

(2)システムの利便性（使い勝手）･･･それ以前の問題として、はたして外国人保護者たちが機械翻訳文を手にしてくれるかどうかという、基本的かつ切実な問題がある。忙しい日常生活の中で、「Web サイトで学校だよりを探し、それを google で機械翻訳をして読む」という労を取ってくれる外国籍保護者がどれほど存在するだろうか。更に、その翻訳文が不正確で、機械的で魂のこもらぬものであった場合、どうであろうか。できるだけ多くの外国籍保護者が、自然な気持ちで抵抗なく「学校だより」を読んでくれる体制を作ることが､その第一歩であろう。

❷GIGA スクール構想･･･現在、文科省の「児童生徒にパソコン・タブレット一人一台」政策で、学校現場はデジタル化が進展している。コロナ禍の今日、電子動画・教材、事務文書等が整備され、オンライン授業や学校と保護者とのネット上での連絡が盛んになっている。

いずれ、将来的には、『学校だより』なども、予め「正しく翻訳された文書」として WEB サイトに登録され、外国籍保護者はこれを読むようになる時代が来るだろう。SV 会も、来るべき将来に対して、学校教育分野に対応できるように、社会の動向を見極め、「SV 会として学習活動」をしていくことが課題である。

新宿区立牛込仲之小学校　2018 年 12 月

６．外国籍保護者の声（アンケート）

■アンケートの企画・実施で、教育委員会・学校と連携■

翻訳 PM や翻訳者たちは、「学校だより」翻訳版がどの程度、保護者に役立っているか、日頃から関心を持っていた。外国籍保護者に会って直接聞く機会もないため、アンケートが主体になる。過去 2 回の実施した事例を述べる。

❶第 1 回アンケート調査（2009 年度）

以前、実施 1 年後にあたる 2009 年度に、新宿区教育委員会に相談し、SV 会が保護者にアンケート調査を行ったことがある。残念ながらオリジナルデータは残っていないが、「会報 74 号（2010 年 6 月 30 日）」の記事を引用しよう。

･･･2009 年度に実施した外国籍保護者と教職員に対するアンケート調査では、この翻訳活動に対する評価は大変高く、将来に亘って継続してほしいとの強い要望が寄せられています。特に、文化祭・体育祭・遠足・保護者会など、当日までに保護者が準備しておかねばならない行事を、「学校だより」で事前に共通して認識できるようになった点は、学校・保護者両方にとって意義深いことです･･･

❷第 2 回アンケート調査（2014 年度）

それから 5 年を経過した 2014 年度末（2015 年 3 月）、SV 会のイニシアティブで大久保小学校・幼稚園の外国籍保護者（6 ヵ国 94 世帯）を対象にアンケート調査を実施した。

アンケート調査については、事前に教育委員会の担当部署と調整し、調査項目と書式を決め、大久保小学校の先生には保護者へのアンケート用紙の配布と回収をお願いした。

図表 11-1　保護者へのアンケート用紙

私ども「シニアボランティア経験を活かす会」は 2008 年以来、新宿区教育委員会よりの委託に基づき、大久保小学校・幼稚園が毎月発行している「学校だより」「園だより」等の翻訳業務の一部を請け負っています。より一層の皆さまのお役に立てるよう翻訳の質を高める資料とするため、下記のアンケートにご協力ください。

評点のいずれかを〇で囲んでください。

① 翻訳版「学校だより」「園だより」は役立っていますか?

役立っている　5　4　3　2　1　役に立っていない

② 翻訳版「学校だより」「園だより」の文章について

理解しやすい　5　4　3　2　1　理解しにくい

③ 翻訳版「学校だより」「園だより」の今後の必要性について

今後も必要だ　5　4　3　2　1　今後は必要ない

④ 翻訳版「学校だより」「園だより」に対する要望等があればご記入ください。

図表 11-2　アンケート結果

		英語	スペイン語	タイ語	タガログ語	韓国語	中国語	全体
配布数（保護者数）		7	2	19	22	27	17	94
回収数		1	1	5	2	14	7	30
役立っているか	5	1	1	5	2	8	4	21
	4					4	2	6
	3					2		2
	2							0
	1						1	1
理解しやすいか	5	1	1	5		9	1	17
	4				1	3	4	8
	3				1	2	2	5
	2							0
	1							0
継続は必要か	5	1	1	5	2	9	6	24
	4					3		3
	3					2	1	3
	2							0
	1							0

角井 PM は 2014 年度の大久保小学校の卒業式に来賓として参列。外国籍児童が卒業していく姿を感慨深く見守った。卒業式終了後、翻訳担当の先生から、回収したアンケート用紙を頂いた。

下記に、第 2 回アンケート調査について分析した結果を述べる。その結果は比較的肯定的な回答が多かった。

■翻訳版へ保護者から感謝の念「学校行事理解の助けになっている」■

❶アンケートの内容と評価法（図表 11-1）

①翻訳が役立っているか、②翻訳内容は理解しやすいか、③翻訳を継続してほしいか、の 3 項目につき、理解しやすいなど優位の順に、5、4、3、2、1 の評点で答えてもらい、加えて、④要望等を記入してもらった。

❷アンケートの評価結果（図表 11-2）

配布アンケート 94 通に対し、回収 30 通（32%）という低率ではあったが、他団体担当の 2 カ国語（中国語、韓国語）は、①②③の評点が 5、4、3 に散らばったのに対し、SV 会担当の 4 カ国語は 5 が殆どであり、SV 会の翻訳者のレベルの高さが確認できた。

また、④の要望等では、翻訳が保護者の学校行事理解の助けになっている点を評価し、感謝する内容が多かった。一方、中国と韓国の保護者には、「翻訳版（他団体が翻訳したもの）が不自然で不正確なものがある」との意見もあった。

この結果が学校関係者に評価されたのか、今まで不定期・非公式に実施していた中国語、韓国語について、2015 年度（7 月）から SV 会への依頼があり、他団体に代わり、本格的に委託契約として取り組むことになった。これは翻訳活動のその後の飛躍の切っ掛けともなった。

7．学校関係者の声

学校現場で「学校だより」がどのように役立っているのであろうか、多くの声が届いているが、その一端を紹介する。また、学校現場を訪問し、翻訳の窓口になっている先生を直接取材した「生の声」をお届けする。

また､契約元である新宿区教育委員会を訪問、翻訳活動の状況を報告し、理解促進に努めた。

■「学校だより」翻訳版は、学校と外国籍保護者の貴重なパイプ役■

❶現場の先生の忙しさの軽減に一役

現在の学校現場では、児童生徒のいじめの問題や部活指導、地域社会との連携などで、先生方は大変忙しくなってきている。その上、学校行事などがあれば、日本語の不自由な外国籍保護者への個別対応などのフォローアップが加わり、一層忙しくなるようだ。「『学校だより』翻訳版のお蔭で、このような手間や負担の一部が軽減されたのは嬉しい」と伺ったことがある。冒頭でも述べたこの切実な問題に、翻訳版が寄与していることは事実であろう。

❶学校予定が保護者に伝わることの大切さ

東戸山小学校の副校長先生から翻訳 PM に届いたメール（2016 年 1 月 2 日）である。

（前略）*フランス語も翻訳いただけるとのお知らせ、大変ありがたいです。「学校だより」を明日、メールさせていただきます。お蔭で先月 2 回あった学校公開ですが、初めて土曜日に学校に来られたフィリピン児童の保護者がいました。また、不登校傾向にあったコロンビア児童も、遅刻しながらも毎日学校に来られるようになっています。授業の予定が保護者に伝わることがいかに大切か、よく分かりました。*（後略）

■学校訪問取材（第１回）･･･翻訳版で外国籍保護者の学校参加が促進■

大久保小学校訪問取材（2017 年 4 月 26 日）

2017 年 4 月 26 日、2007 年から翻訳を行っている大久保小学校を訪問し、「学校だより」翻訳版に関する現場の意見を聞いた（学校：久保田恵美副校長、SV 会：角井信行、齋尾恭子、広内俊夫)。外国籍保護者への学校側の対応も含め、意見は次のようであった。

①保護者は「学校だより」翻訳版を大変喜んで読んでいる。②学校からの翻訳による通知は、理解しやすく、確実に役立っている。③この通知によって学校行事への外国籍保護者の参加が増え、また、切っ掛けにもなっている。④子供は語学の習得が早いので、日本人との垣根があるのは親だけで、児童間では極めて親しく、様々な児童が入ることによる問題はほとんどない。

⑤外国籍保護者は PTA 活動自体への理解が難しく、また、区への事務手続きなどもあり、教育委員会学校運営課の充実を要望したい。

⑥緊急性のある通知への対応が現在の翻訳システムでは難しい（例えば災害時のメール等)。

⑦子供と外国籍児童数の変動はあるものの、近年はその割合はほぼ変わらず。⑧保護者の日本在住期間は長期の者が多いが、短期（1～3 月など）もある。⑨新宿区から就学時期を迎えた外国籍児童のすべてに就学義務があり、学区内の児童は本校に入学する。調査も行われている。

東京都新宿区立大久保小学校

138 年の歴史を有する新宿区立大久保小学校

●新宿区立大久保小学校は東新宿から 6～7 分の奥まった住宅地に位置し、草花などの手入れが美しい。さすが“138 年の歴史”（当時）を持つ伝統校である。玄関先に外国籍児童が多いことを意識させる旗や世界時計の展示がある。また、SV 会の「学校だより」翻訳版と、本校卒業生のノーベル物理学賞受賞者小柴昌俊氏の講演記録が、揃って展示されている。

●外国籍児童の現状：生徒数 170 名、そのうち、両親ともに外国籍 49 名（28.8%)、少なくとも片親が外国籍 99 名（58.2%)。外国籍児童の比率は以前 60%で推移していたが、2016 年の調査では 45%。大久保小学校は新宿区内の就学期を迎えた外国籍児童を受け入れている。主な国は、中国・韓国に次いで、ベトナム・ネパール・ミャンマー・フィリピン・タイ・英語圏・仏語圏・西語圏等である。

（記述内容は 2017 年 4 月現在）

ノーベル物理学賞受賞・小柴昌俊博士の出前授業

■学校訪問取材（第２回）･･･「学校だより」を通じて翻訳者と絆■

大久保小学校訪問取材（2022 年 7 月 4 日）

2022 年 7 月 4 日、再び、大久保小学校を取材した（学校側：山下智美副校長、SV 会：角井信行、齋尾恭子、広内俊夫)。廊下には 9 か国語の「学校だより」が掲示されていて、壮観であった。取材の話題は、コロナ禍の教育現場、学校だより、翻訳者への思いと広範囲に亘った。

❶コロナ禍：外国籍保護者児童への影響･･･大久保小学校では、外国籍保護者・児童は東アジア、特に中国、韓国人が多い。コロナによる全校閉鎖（2020 年春）は、最初彼らはバカンスとしてとらえ、大久保小学校でも一時帰国して戻れなくなった家庭の児童がいた。しかし、外国籍児童数の変化は、卒業と入学による変化に負うところが大きい。

❷翻訳版「学校だより」の効果･･･「学校だより」があるので、家族との連絡が取りやすくなっている。特に感じるのは、面談時などに、配布している父兄が来校して、廊下に掲示してある自国語の「学校だより」を見て、すぐに読めることから、学校側に信頼感や親しみを抱いてくれることである。

❸大久保小の外国人支援活動･･･転校・入学の外国籍児童は「日本語国際学級」が受けられる。児童の場合は日常会話についてはすぐに上達するが、教科に関連する日本語不足はなかなか補えなく、放課後週 1，2 回新宿区から講師を呼び、マンツーマン指導が行われる。親学級については、区の外国人の日本語学級はある。

❹「親子日本語学級」･･･コロナ禍前は大久保小でも「親子日本語学級」を実施していて、母親が子供と受講することが多かった。家族が日本語をできないと、宿題などの家庭勉強に大いに関係してくる。日本に長く住むつもりの外国人家族でも、親は日本語が余り上達しないケースが多く、学校行事等で家族で楽しむ機会を作っても参加が少なく、ジレンマは感じている。

❺翻訳者と学校管理者との絆･･･最後に、副校長は手渡された冊子(第 5 集)に掲載された翻訳者たち写真を見て、「今まで顔も知らなかった翻訳者に親しみを覚える」と笑顔で語った。

また、私たちが「翻訳者たちは『学校だより』に書かれた巻頭言や行事予定表などで、日本文化や日本の教育現場を学んでいるようだ」と説明すると、副校長は翻訳者に感激した様子で、「自分の記事が他国語に翻訳される経験は今までの人生で初めてのことであり、自分自身も感激する」と喜びを語った。

9 か国語の「学校だより」を前に「驚きと感動」を新たにする PM/CN

大久保小学校 校長室前の廊下に掲示されたた「学校だより」2022 年 7 月 4 日）

■学校訪問取材（第 3 回）・・・「学校だより」翻訳版で意思疎通の向上■

東戸山小学校訪問取材（2022 年 10 月 26 日）

2022 年 10 月 26 日、東戸山小学校を訪問し、「学校だより」の翻訳について、学校側の率直な意見を伺った（学校側：早川修一先生、SV 会：角井、齋尾、広内）。翻訳版は外国人保護者にどこまで読んでもらえているか判断は難しいが、意思疎通には必要だとのことであった。

①現在ネパール人が増えており、日本へは両親が先ず来て、生活基盤を固めてから子供を呼び寄せる状況がみられる。ネパール人はほぼ英語を理解するようだが、学校としては「学校だより」はネパール語版を読むよう勧めている。

②外国籍保護者から「学校だより」翻訳版の感想を引き出すことは難しい。日本人保護者も含め、「学校だより」はどれだけ読まれているだろうか。「巻頭言」などは内容が難しすぎるきらいがある。しかし、学校運営に必要な「行事予定表」などは読まれているようだ。

③また、概して外国籍児童は整理整頓が苦手なようで、「学校だより」が机の中に放置され、保護者に渡らないこともある。そのため、学校側の通知が十分に伝わらず、支障をきたすこともあるが、やはり、新宿区教育委員会の翻訳支援は重要であり、「学校だより」翻訳版で、学校と外国籍保護者との意思疎通を少しでも向上させることは大切なことである。

都内有数の公園内にある東戸山小学校

欝蒼とした木々の合間に見える東戸山小の正面玄関

❶東戸山小学校は、東新宿駅の脇の大久保通りを少し進み、木立に囲まれたやや下り坂の道を数分歩いたところにある。ここは戸山公園、樹齢を経た木々のある自然の中に建つ。開校は 1949 年(2019 年が創立 70 周年)。児童数は 238 名(2021 年度)、特別支援学級併設。

❷東戸山小の「学校だより」翻訳において、SV 会と外国籍保護者との間を取り持って頂いているのが早川先生である。先生は小笠原への赴任に始まり、その後帰国子女の教育に携わり、バンコクの日本人学校での指導を経て、30 代の終わりにグアテマラに JICA 青年海外協力隊員として赴任する（2000～2002 年）。その体験をまとめた『ケツァールは翔ぶ』という題名の本を上梓した。その後校長を経て、現在は日本語指導担当として東戸山小の外国籍児童に日本語を指導する傍ら、多彩な経歴で SV 会翻訳事業を支援して頂いている。

廊下に掲示された児童たちの図画（平和を願う）

SV 会の事業提案(翻訳)、公開プレゼンで新宿区協働事業(教育委員会)に採択される

翻訳活動が教育委員会の協働事業に採択された当時の様子を会報 41 号(2007 年 10 月 5 日)、42 号(10 月 26 日)で振り返ってみよう。当時の SV 会の意気込みが伝わってきます(以下要約)。

●会報 41 号･･･2008 年度新宿区協働事業の公開プレゼンテーションが 2007 年 9 月 29 日、新宿区四谷区民センターで行われた。公開プレゼンに臨んだのは、提案 17 件から第 1 次審査を通過した 6 件である。開会の冒頭、新宿区長は**「協働事業は単なる助成ではない。区側と NPO が理想的に協力し合う形を実現したい」**と強調した。会からはスピーカーとして鈴木庄一、井上節子、田辺光宏、映像担当として須山勝彦の 4 会員が出席し、事業提案のプレゼンを行った。提案内容は、新宿区が抱える外国人子弟の教育問題(翻訳ほか)と国際理解のための総合的学習を 2 本柱にして、会を挙げて新宿区を支援することである。審査結果は 10 月 15 日の予定。

●会報 42 号･･･2008 年度新宿区協働事業に、SV 会提案が採用されました。提案 17 件の中から選ばれたのは、わずかに 2 件でした。正式発表は来年 2 月ですが、それに先立って SV 会は、担当部局である教育委員会と綿密な打ち合わせを進めています。協働事業を所期のとおりに運営するためにも、万全の体制構築が急がれます。多くの会員の積極協力を期待します。

新宿区教育委員会事務局のある新宿コズミックセンター

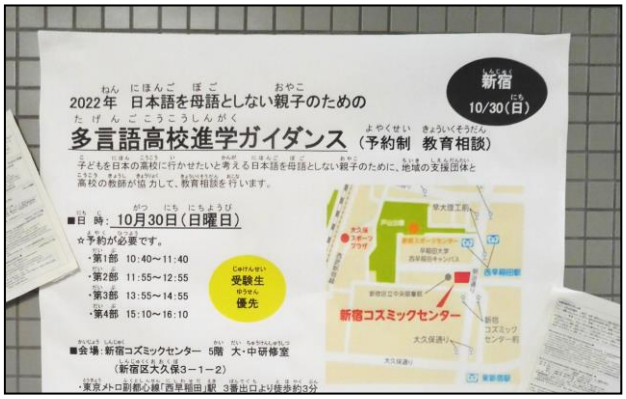
■新宿区教育委員会へ訪問 15 年間の翻訳活動報告■

2022 年は 15 周年を迎えた翻訳活動の節目の年にあたり、10 月 12 日、角井、齋尾、広内の 3 会員で、翻訳事業の発注者である新宿区教育委員会事務局を訪問し、15 年間の翻訳活動の状況を報告するとともに、教育委員会の SV 会への支援に対して感謝の意を示した。

最初に、翻訳活動の目的・意義を理解してもらうため、その切っ掛けを説明した。その後、統計資料に基づき、翻訳言語枚数と翻訳依頼学校数、翻訳版配布先保護者(家庭)数など 15 年間の推移を説明した。教育委員会も概略は了解の様子で、個々の詳細データに関心を示した。

また、まとめ資料「翻訳活動 15 年のあゆみ」を見てもらいながら、そのポイントを説明した。①翻訳者は翻訳活動に誇りをもって参加していること、②学校の先生方も翻訳者たちの活動に感激していること、③ある学校には翻訳版の掲示されており、外国籍保護者にも評判が良いこと、④翻訳者はバトンタッチのように後任引き継がれ、翻訳者が途切れないように努めていること、⑤読み易いよう翻訳版は日本語版と同じ紙面構成で作成されていること、などなど。

今回の説明は、SV 会の翻訳活動を契約元である教育委員会に知って貰う良い機会であった。同時に、我々自身の活動の振り返りにもなった。教育委員会からのエールは活動の励みである。



新宿コズミックセンターの外国籍子弟向け案内

８．翻訳者たちの声

■交流会･･･役立っているのが喜び、楽しみながら翻訳■

リチャードさん（左）と李銀淑さん（中）

2017年6月21日､翻訳者との交流会を計画。2 名の翻訳者（李銀淑さん、リチャードさん）が参加。昼食会の後、二人の翻訳者を SV 会の会議に招き、翻訳活動について意見交換、インタビューを行った（角井、齋尾、広内)。二人とも「翻訳が日本在住の外国籍の人々に役に立っているのが喜びであり、読者を想像しながら翻訳するのが楽しい。当初は大変だったけど、今では生活の一部となり、翻訳活動に参加できたことを感謝したい」という。

■「翻訳者のひとこと」･･･「学校だより」から多くを学ぶ■

ここで、本活動の最大の貢献者である「翻訳者」に登場願おう。2021 年 11 月～12 月、翻訳者 16 名から「翻訳者のひとこと」を募集し、13 名が寄稿した。翻訳者は SV 会の「特別会員」でもあり、SV 会活動を支える重要なパートナーである。翻訳活動への参加の目的・意義などを、堪能な日本語で書いて貰った。

多くの翻訳者が「翻訳活動に参加することに誇りを感じている。『学校だより』に学ぶことが多い」と語る。翻訳者を次ページに紹介する。

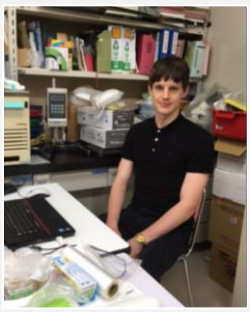
李銀淑さん

❶韓国ソウル出身、日本滞在 20 年、千葉県在住、翻訳及び通訳、外国籍生徒進路指導支援など。
SV 会翻訳活動歴 2 年。

❷日本で子供を出産したので、外国籍児童の保護者としての経験がある。外国籍の場合、児童・保護者が学校から得られる情報は、日本語の壁があり、日本人に比べて少ない。外国籍が多くの情報を得られるよう、「学校だより」翻訳版のお手伝いするのは楽しい。最初は翻訳の仕事は大変であったが、現在は負担にならない。学校行事がある場合は、保護者に早く知ってもらえるよう、翻訳活動を優先している。

❸韓国の小学校は日本とあまり変わらないが、昼間の PTA 活動などは出席するのが難しい。

リチャードさん



❶英国サウサンプトン出身、日本滞在 11 年、東京都在住、英語教師、翻訳､サッカー指導など。
SV 会翻訳活動歴約 4 年

❷最初は大変であったが、段々と馴れて比較的短時間でこなせるようになり、今では生活の一部となっている。いつも明瞭な指示が来るのでやりやすい。また、日本語の勉強にもなり、他の翻訳の仕事に役立っている。自分の翻訳した文章がどのような国の児童・保護者に渡るのかを知りたい（英語を第二母国語とする人たちへの配慮から)。

❸日本は英国に比べて学校行事が多い。英国では午後 3 時になると閉校して全て終わりであるが､日本はいろいろ行事があり忙しいようだ。

注）共に取材当時（2017 年 6 月現在）のデータである。

翻訳者（特別会員）のひとこと

ジェーン　本名：Kittisiriphun Jaruruk　**タイ**（タイ語）

■誰かの役に立っているといいな■　SV 会の翻訳活動、気が付けばもう 15 年も続けていました！活動を始めた頃はまだ留学生で気楽に始めたけれど、今はとても愛着のある活動として私の人生に欠かせない一部になっています。2 児の母となってからはタイ人の親が読む姿を想像しながら翻訳をしています。私の翻訳活動で少しでも子供や学校の様子が分かって、誰かの安心に繋がっていればうれしいです。

チョウ エイ　本名：張顥　**中国**（中国語）

■翻訳と共に学ぶ■　翻訳の仕事をしてもう 5 年。定年後の生活に意味のある一筆をと楽しみを加えました。日中交流と子供の教育に役立つことができ、とても嬉しいです。翻訳と同時に、私も多くのことを学びました。校長先生の毎月の巻頭言の中の豊富な知識に感動。例えば、イモを掘ることから昆虫について話し、日本の伝統的な遊び、春の桜、夏の蛙、秋のドングリ等々、いろいろなことを教えて頂きました。この翻訳の機会をいただき、感謝、感謝です。

リチャード　本名：Richard Austen　**イギリス**（英語）

■遣り甲斐のある仕事■　私はリチャード・オステン（Richard Austen）と申します。出身は、南イングランドにあるオルトンという静かな町です。日本に来てから、11 年が経ちました。私がもし百歳まで生きるとすると、人生の 10 分の 1 以上です！仕事は、英語教師及び翻訳をしております。幼稚園及び小学校の便りなどの翻訳をやらせていただき、非常に誇りに思っております。日本語を読むことが難しい外国人のご両親やご家族を助けることができ、遣り甲斐を感じています。

ビゼ　本名：Bijay Shrestha　**ネパール**（ネパール語）

■言葉を絵に！■　はじめまして、ネパール語担当しているビゼです。学校で行われる行事や様々なことを、日本語というツールで描きだして子供たちのご両親にイメージとしてお伝えできればと思って、学校文書翻訳に参加いたしました。言葉の壁をなくして徐々に学校に親しんでいただくという願いが叶えれば嬉しいです。今後も宜しくお願い致します。

モラレス　本名：Virgilio Aguilar Morales　**コロンビア**（スペイン語）

■日本とコロンビアの懸け橋に■　SV のおかげで 13 年前、小学校の国際理解協力プログラムに参加して貴重な時間をもつことができました。その時からスペイン語翻訳を始めて、色々なことを学びました。メキシコ政策評価員、在コロンビア日本国大使館の国際協力班に勤めました。これまでの日本留学や就業から得た経験をもとに、更にいろいろな業務に挑戦し、日本とコロンビアとの連携をさらに深めていきたいと思っています。

モー　本名：Hnin Pwint Moe　**ミャンマー**（ミャンマー語）

（現在、翻訳活動を休止中）

プティパ　本名：Petitpas Vincent　**フランス**（フランス語）

■一石二鳥■　フランスで育った私は、日本の学校に対しての知識はほぼゼロでした。どのように子供達が小学生時代を過ごすのか、学校文書翻訳を通してどんどん分かりました。フランスに比べると違う所がたくさんあり、非常に面白そうだなと思いました。翻訳をしようと思った理由の一つは、日本語ができない保護者の方々の為に役に立てればと思い、関わらせて頂きました。結局、翻訳のおかげで文化や日常生活などについて、色々私にも役立ちました。

リー　本名：李銀淑　**韓国**（韓国語）

■学校文書翻訳にかかわって■　学校文書翻訳の際に、正確で分かりやすい言葉で、少しでも早く子どもやご家族に届くように取り組んでいます。小さな情報が積み重なり、子どもたちが安心して、自信を持って楽しく過ごしてほしいです。それを想像しながら、翻訳ボランティアに参加できる機会に感謝し、私も元気をもらっています。

ジョン ヨンピン　本名：全永彬　**韓国**（韓国語）

■子供たちのために■　韓国語への翻訳業務に携わっております全永彬です。長年、この翻訳業務をしてきましたが、子どもたちの教育に陰ながら役立っていると思うと、とてもやりがいを感じます。校長先生をはじめ各校の先生方のコメントを読んでいると、子どもたちの笑顔が思い浮かび、朗らかな気持ちになります。家庭への便りだけでなく、いつか子どもたちと一緒に直接韓国語に触れる機会があれば良いなと思っております。

ギフト　本名：Vinitphol Rujirat　**タイ**（タイ語）

■翻訳しながら学べる日本の礎■　日本に住んでいて、災害時の対応や日本人の考え方等、よく「なぜこういう行動をする？」と疑問に思っていました。しかし、幼稚園と小学校の教育活動を翻訳すると、「なるほど」と頷くことが何度もありました。「文化は育むもの」という言葉をよく聞きますね。そして、学校はその文化を育てる役割を担っています。SV 会の翻訳活動に 15 年近く参加して、日本の礎を学べる機会を頂き、いつも感謝しております。

翻訳者(特別会員)のひとこと

フエン　本名：Bui Thi Huyen　**ベトナム**（ベトナム語）

■温かいお心遣いに感謝■　小さい頃から日本の文化に興味を持ち、いつか日本で日本の文化を体験することを願っていました。仕事のために日本語を勉強し始めて、日本の大学院進学を決意。SV 会を通して学校文書翻訳を担当出来た事はとても幸運だと思っています。文書を翻訳することで日本語は勿論、日本の文化も学ぶことができ、また、SV 会の皆様から優しくて、温かい励ましの言葉をたくさん頂いたことに感謝。今後も迅速かつ正確な翻訳に最善を尽くします。

ビレンドラ　本名：Bhaila Birendra Prasad　**ネパール**（ネパール語）

■多様な言語による表現の豊かさ■　2016 年よりいくつかの幼稚園と小学校の行事表、だより、お知らせをネパール語に翻訳している。翻訳を通じて教育制度・活動について理解が深まり、生徒への想いや保護者への配慮も感じられる。又、作業中にネパール語に無い単語・表現が出現する場合がある。それらを自分の民族語と国語などに比較分析を行うことによって新たな発見も多く、自文化を再確認できる。多様な言語による表現の違い、面白さと豊かさを知る機会になっている。

アナリン　本名：Annalyn Liwanag　**フィリピン**（タガログ語）

■語学力の向上に■　母国では英語や日本語の教師。日本ではタガログ語や英語教師に加え、幼・小の学校だよりをタガログ語に 12 年間翻訳を実施しています。この経験は、私の語学力の向上に役立つとともに、日本の学校教育への理解も深まりました。日本の幼稚園や小学校では、人格形成にも重点を置いているということがわかりました。3 年前からはフィリピンの技能実習生に関わる仕事をしています。一人前の仕事ができるよう全力を尽くしております。

リーキンボウ　本名：李金波：**中国**（中国語）

■トビラが開く■　以前、中国語教師や日本語が不自由な残留孤児帰国者の支援活動等を務めておりましたが、SV 会を通して、知らない世界の扉が開かれ、遣り甲斐を感じております。小学校学習予定の中に、「くじらぐも」や、「ちいちゃんのかげおくり」など、聞いてもいないフレーズが出ていて、ちゃんと調べて感動し、こんな面白い美しい童話で、つい教科書を読みたくなりました。子供の教育観や国際理解が深まり、有意義でした。改めて感謝しております。

辻出悠斗　本名：辻出悠斗　**日本**（ベンガル語）

■多文化共存社会の実現を目指して■　はじめまして、辻出悠斗と申します。今回、SV 会様よりベンガル語の翻訳業務をさせて頂く機会を頂きました。4 年間大学で専門に学んできたベンガル語の能力を活かせることに大変うれしく思っております。日頃付き合いのあるベンガル人の知人はとても日本が大好きで私にも親切にしてくれます。今回は日本に暮らすベンガル人の方々に少しでも恩返しができたらなという意気込みです。よろしくお願いします。

ジンミン　本名：Zin Minn Latt　**ミャンマー**（ミャンマー語）

■翻訳の道から子供たちと保護者の皆様へ■日本の学校生活を気楽にできるよう一つの力として参加ができてとても嬉しいです。今の時代には国々とのコミュニケーションが増えてきているので、言葉に触れ合いながら勉強できるのはとてもいいチャンスだと思います。児童たち皆さんも学校生活を楽しんで上手く歩んでください。いつも応援しています。

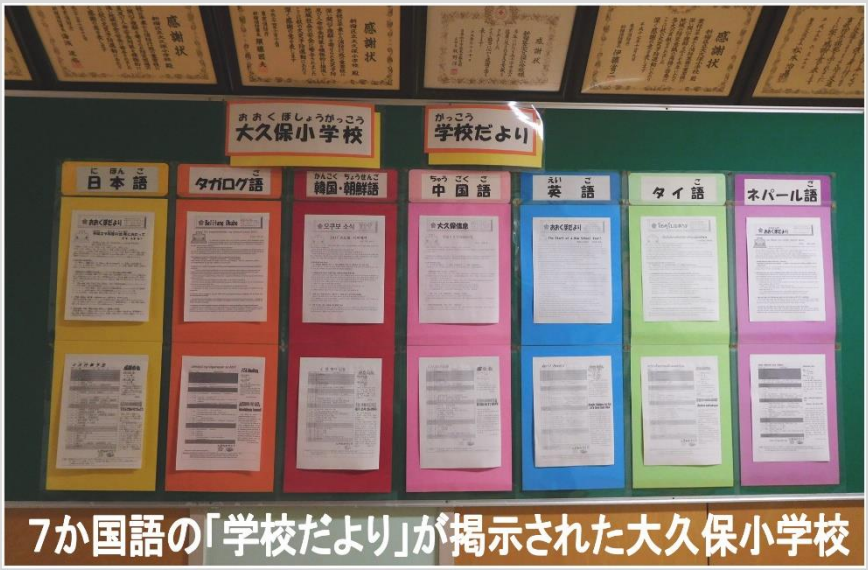
■持続する翻訳への情熱･･･15 年余続く翻訳活動■

この翻訳には、留学生や日本で生活している在日外国人 16 名が特別会員として登録し、SV 会翻訳活動を支えています。現在、英語・スペイン語・フランス語・中国語・韓国語・タガログ語・ベトナム語・タイ語・ミャンマー語・ネパール語、ベンガル語の 11 か国の翻訳を行っています。

学校から"毎月一回"発行される「学校だより」は 11 か国の言語に翻訳されて、外国籍児童生徒・保護者に渡されます。

毎月一回の翻訳は 15 年余(180 か月余)、絶えることなく続いています。

ここに掲載された 16 名の"ひとこと"は、すべて寄稿者自身（特別会員）が日本語で書いたもので、美しい日本語です。



7か国語の「学校だより」が掲示された大久保小学校

玄関ロビーに毎月の「学校だより」が掲載されている（2017 年 4 月、新宿区立大久保小学校）

［注：「翻訳者（特別会員）のひとこと」は、冊子（第 5 集）原稿を基に、2022 年 10～11 月、加筆・修正・レビューしたものである］

■バトンを繋いだ「翻訳者たち」■

「特別会員のひとこと」に掲載された 16 人以外に、22 名の留学生・在日外国人・日本人が翻訳活動に参加した。図表 12 は歴代の翻訳者**38 名**とその活動時期（一部推定）を示す。

中国語・韓国語の正式参加は 2015 年以降であったが、その間少なからぬ留学生たちが翻訳活動を支えた。また一時期、その言語を母国語とする外国人が見つからなかった場合、日本人が代役を果たしたことも付け加えておきたい。

❶翻訳者の「バトンタッチ」･･･翻訳者の多くはいずれ母国に帰国する人たちだ。翻訳活動は卒業や帰国等で入れ替わりながらも、こうした多くの留学生・在日外国人に支えられ、今日まで継続してきた。離任する翻訳者たちの任務は後任の翻訳者へとバトンタッチされていく。

❷日本の良き理解者･･･翻訳者たちの多くは「翻訳活動に参加したことに誇りに思う。『学校だより』に日本の学校教育現場、日本文化などを学ぶことが多い」と語り、日本のよき理解者となっている。また、翻訳活動は、“帰国後、母国の国づくりのために日本を学んでもらう場”であり、“親日家を育てる場”にも繋がっている。

創成期の翻訳者たち（アンナ、ジェーン、カローラ）
新宿区立小学校の出前授業（2010 年 2 月）

■創成期の頃の翻訳者たち■

2007 年度から会員有志の自主活動として始まった大久保小の翻訳活動であるが、創成期の頃の「翻訳者」はどうであったであろうか、振り返ってみよう。

●翻訳者募集･･･2007 年 4 月、角井信行による大久保小「学校だより」の英語、スペイン語への翻訳がスタート。同年 10 月、新宿区協働事業に採択されると、SV 会内に翻訳プロジェクトが発足し、11 月より留学生会館等を中心に翻訳者の募集を始めた。

この時、参加した翻訳希望者は、タイ語はジェーン、ギフト、中国語は李紅蘭、韓国語はキムヘヨンの留学生たちである。その後も翻訳希望の留学生（アンナ他）が参加した。

●協働事業へ向け体制整備･･･大久保小が必要な翻訳対象言語は、英語・スペイン語・タイ語・中国語・韓国語である。中国語・韓国語については、他の NPO 団体が始めており、大久保小から SV 会へ応援依頼があった場合、SV 会は支援できる態勢を敷いた。

2007 年 12 月以降、SV 会は大久保小への支援活動を強化し、角井による英語・スペイン語翻訳に続き、留学生によるタイ語翻訳も開始した。上記 4 名の留学生たちも「学校だより」の自国語への翻訳を行い、角井の翻訳活動を支えた。

●翻訳活動の礎･･･2008 年 4 月、協働事業が始まると、角井の英語・スペイン語の翻訳は、他の翻訳者（アナリン、モラレス）に移管され、角井は翻訳プロジェクトの責任者として、全体を統括することになる。

こうして今日の翻訳活動の礎は、初期の翻訳者たちの情熱的な活動によって造られた。ジェーン、ギフト、モラリス、アナリンは現在まで活動を続けている。（敬称略）

図表 12　歴代 翻訳者 一覧

2022年10月31日

番号	翻訳者			担当言語	活動期間（年度）			
	氏　　名	愛称	国籍		2007～2010	2011～2015	2016～2021	2022（現在）
1	キム・ヘヨン	キムヘヨン	韓国	韓国語	(2007～)	(～2015)		
2	呉　僖京	アンナ	韓国	韓国語		(～2015)		
3	全永彬	ジョン　ヨンピン	韓国	韓国語		(2015～)		
4	李銀淑	リー	韓国	韓国語		(2015～)		
5	李紅蘭		中国	中国語	(2007～)			
6	小林　旭		中国	中国語				
7	呉丹	ゴタン	中国	中国語		(2011～)		
8	趙甲実	チョウ　コウジツ	中国	中国語		(2015～)	(～2022.07)	
9	長沼由美		日本	中国語			(2017～)	
10	張穎	チョウ エイ	中国	中国語			(2017～)	
11	李金波		中国	中国語				(2022.09～)
12	Kittisiriphun Jaruruk	ジェーン	タイ	タイ語	(2007～)			
13	Vintphol Rujirat	ギフト	タイ	タイ語	(2007～)			
14	上運天英盛		ボリビア	スペイン語	(2008～)			
15	Virgilio Aguilar Morales	モラレス	コロンビア	スペイン語	(2008～)			
16	Betsy Forero Montoya	ベッツィ		スペイン語	(2010～)			
17	角井信行		日本	英語・スペイン語	(2007)			
18	Furuken, Silvia Analia	シルビア		英語・スペイン語				
19	Jonatan Hernandez	ジョナタン		英語・スペイン語				
20	Villalobos, Ana Carolina	カローラ	チリ	英語・スペイン語	(2010～)			
21	Aldo Martinez	アルド		英語・スペイン語	(2010～)			
22	Miriam Nagashima	ミリアン		英語・スペイン語	(2010～)			
23	Annalyn Liwanag	アナリン	フィリピン	英語・タガログ語	(2008～)			
24	Resureccion　Chie Lagdameo	チエ	フィリピン	英語・タガログ語				
25	Richard Steven Austen	リチャード	イギリス	英語		(2013～)		
26	伊藤　衡		日本	英語			(2016～)	
27	角井由美		日本	英語			(2017～)	
28	金田英子		日本	ネパール語				
29	Bhaila Birendra Prasad	ビレンドラ	ネパール	ネパール語			(2016～)	
30	Bijay Shrestha	ビゼ	ネパール	ネパール語			(2019～)	
31	Antoine Bailly	バイイ	フランス	フランス語				
32	Vincent Petipas	プティパ	フランス	フランス語				
33	Zaw Win Hlaing		ミャンマー	ミャンマー語				
34	Zin Minn Latt	ジンミン	ミャンマー	ミャンマー語				
35	hnin pwint moe	モー	ミャンマー	ミャンマー語				
36	Ngân Hà Trương Thanh	ハー	ベトナム	ベトナム語			(2016～)	
37	Bui Thi Huyen	フエン	ベトナム	ベトナム語			(2016～)	
38	辻出悠斗		日本	ベンガル語				(2022.10～)

【補注】 資料がないため推定した部分がある。活動開始時期が明らかな場合は（xxxx～）で明示したが、そうでない場合は明示せず。
その範囲内のどこかで活躍したものと理解されたい.

９．行政、国への提言

■14 年間(2008 年度～現在)にわたる行政の財政的支援に感謝■

❶行政の援助額･･･SV 会の翻訳活動の基盤・拠り所である行政との委託契約について述べておこう。この 14 年余り、行政が翻訳活動に支出した財政的援助額の推移を図表 13 に示す。2015 年度以降、翻訳枚数も増えたことから援助額は増加し、ここ数年 280 万円前後で推移している。援助額は翻訳枚数にほぼ比例する。

この援助額は必要経費（実費）を除き、翻訳者への翻訳料として支払われている。担当会員(翻訳 PM/CN)は無償のボランティア活動であることを付け加えておきたい。

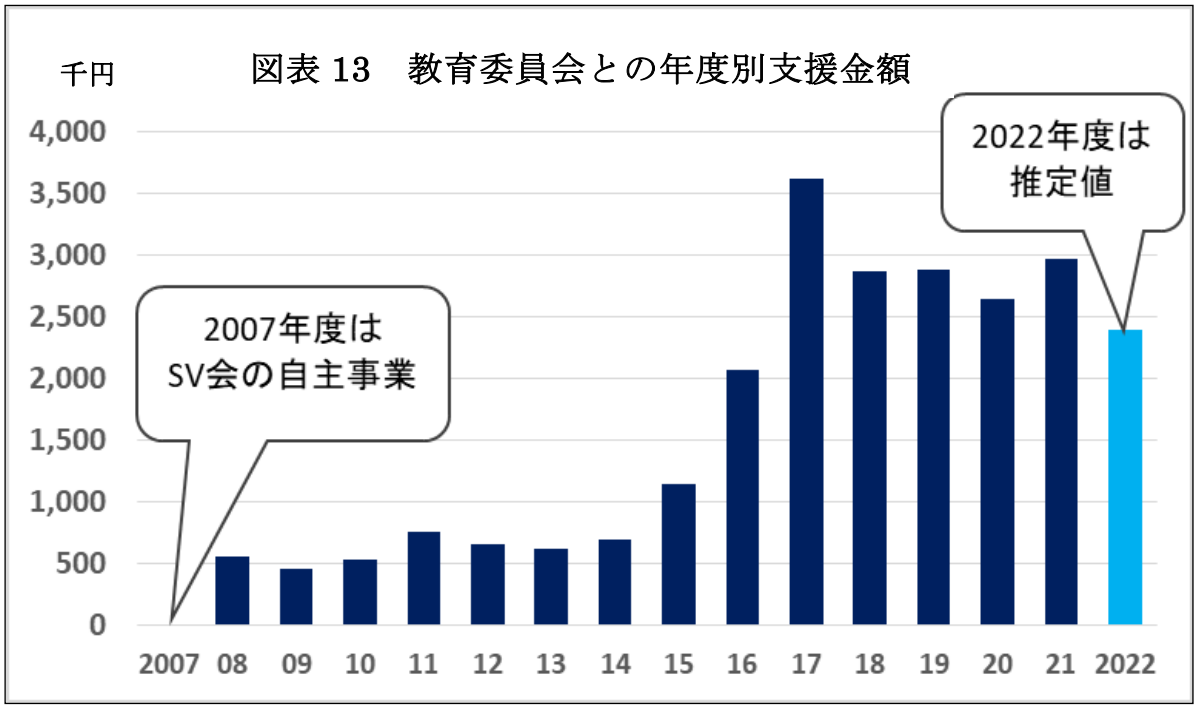
❷保護者一世帯では･･･一方、受益者である外国籍保護者から見るとどうであろうか。2016 年度を例にとれば、行政は 200 万円程の支援を行った。翻訳版を利用した外国籍保護者は 236 人である。これは外国籍保護者一世帯に対して年間 8,500 円程の支援をしたことになる。また、2022 年度の場合はどうであろうか。翻訳枚数は 1000 枚程度と推定すると、2022 年度の援助額は 240 万円程であろう。一方、外国人保護者は 108 人である（コロナ禍で、2022 年度の外国人籍保護者は 2016 年度より大幅に減少している）。そのため一世帯当たりの支援額は推定 22,000 円程度となろう(図表 6-1, 6-2 を参照)。

援助額は翻訳枚数に比例する。翻訳枚数は外国人保護者数には直接的な関係はなく、「翻訳単位数」に関係する。因みに、翻訳単位数は、2016 年度は 27、2022 年度は 30 である(P12 図表 6)。

❸行政の財政的支援の総額･･･2008 年～2021 年度までの 14 年間、翻訳活動に支援して頂いた行政からの援助額の総額は、2200 万円である（図表 13)。

❹隠れがちな外国籍保護者の問題･･･行政の財政的支援は、2015 年度から学校現場の要請で急増した。これは、真摯に対応すれば、他地域でも同様な問題を抱えている学校が多々あることを意味する。外国籍保護者の問題は子弟問題の影に隠れがちである。NPO だけでは限界があり、NPO、行政、国が一体となって、包括的な政策を期待するものである。

図表 13　教育委員会との年度別支援金額



■NPO、行政、国が一体となって、包括的な政策を期待■

急増する「学校だより」翻訳問題は、新宿区以外でも同様な問題を抱えている学校が多々ある。外国籍保護者の問題は子弟の日本語学習の問題の影に隠れがちである。ある意味では、SV会の翻訳事業は、持っていき場のない言語問題にとって、教師たちの“良き相談相手”になっている。NPO だけでは限界があり、NPO・行政・国一体となった政策が必要である。

このような観点から、文部科学省、JICA を訪問し（それぞれ 2018 年、2022 年)、外国籍保護者の翻訳問題について説明を行った。その結果について下記に述べたい。

【文部科学省】

2018 年 6 月、「学校だより」翻訳問題の現状を知ってもらうため、SV 会の翻訳プロジェクト関係者 4 名（角井信行、舟田正夫、政金驍、広内俊夫) が文部科学省（文化庁）を訪問した。

❶外国籍保護者の問題は行政の狭間に･･･「翻訳問題は、在日外国籍保護者だけの問題ではなく、学校運営に支障をきたす現場の教師たちの問題でもあり、包括的な政策を必要とする」、また、「日本語の不自由な在日外国籍保護者は行政の狭間に置かれ、日の当たらないこのような分野には予算が乏しい。政府はその重要さを認識し、予算化措置等、政策に反映してもらうことはできないか」と訴え、政策提言を行った。

文科省の担当者は、「このような状況はよく知らなかった。状況を教えて頂いたことに感謝している」と我々に敬意を示した上で、「しかし、国は、外国人には日本語を習得してもらうのを基本政策としており、外国人の母国語等への支援は難しい」とのことであった。

❷SV 会から 2 つの事例を紹介・・・SV 会から更に、今後の国の政策の一助になって欲しいとの期待から、次の二つの事例を紹介した。

(1) 行政の補完･･･翻訳の問題は在日外国籍保護者だけの問題ではない。学校運営に支障をきたす現場の教師たちの問題でもある。SV 会の翻訳の話が年々口コミで広がり、翻訳を希望する学校が増えている。SV 会は教師たちにとって、“良き相談相手”としての「駆け込み寺」のような存在なのでしょうか。SV 会は、なくてはならぬ行政の補完的存在となっている。

(2)「ニュー・カナディアン」･･･カナダでは、新たな外国人は「ニュー・カナディアン」と呼ばれ、新しい仲間として遇している。カナダと日本とは実情が違うが、日本でも外国人に対して、このように政策が必要ではないか（詳細は「10. 結びに代えて」を参照)。

【JICA】

また、2022 年 6 月、SV 会の翻訳活動を知って貰うため、翻訳プロジェクト関係者 3 名（角井信行、齋尾恭子、広内俊夫）で JICA（東京センター市民参加協力課）に説明に行った。

❶『翻訳活動元年』･･･JICA は我々の活動に大変興味を示し、JICA が現在取り組んでいる外国人支援や多文化共生について説明があった。ディスカッションの中で、JICA から「もし、お願いすれば、翻訳に協力して貰うことは可能か」との打診があった。願ってもない協力打診に、喜んで受け入れたい旨を伝えると共に、我々は、2022 年は翻訳プロジェクトにとって『翻訳活動元年』のような雰囲気を感じ取った。

❷JP-MIRAI ･･･JICA（国内事業部）は官民一体で組織する JP-MIRAI（責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム）の取りまとめ窓口でもある。JP-MIRAI は、外国人労働者の労働環境・生活環境を改善することにより、外国人労働者から『選ばれる日本』を目指している。翻訳活動が、JICA と SV 会の協力関係構築によって、一層進展することを期待したい。

１０．結びに代えて

■シニアの生きがい、活動できることに感謝■

❶外国人支援策に多くのリソースを･･･少子高齢化により、将来、在日外国人は増えこそすれ、減ることはないと思われる。ヨーロッパ各国における移民状況を見るにつけ、在日外国人には日本の社会制度・文化に如何に馴染んでもらうかが極めて重要であり、外国人子弟とその保護者に対する支援は、多くのリソースを割くべき施策であろう。

❷財政的援助で社会と接触できる喜び･･･一般の市民としては、一瞬なら手を差し伸べることはできても、それを継続するのは不可能に近い。行政が上述のような財政的援助を今後も継続して出してくれれば、SV 会の会員たちは一定の労力を継続して無償で差し出すのは可能となり、会員の平均年齢が 70 歳を超える高齢者であっても社会との接触をこのような形で継続できるのは有難いことと感じている。

❸継続が SV 会の使命･･･翻訳活動は学校・保護者の期待と会員のボランティア精神で 15 年後の今日まで続けてきているが、最近の会員や協力者の高齢化に伴い、困難な状況が現れている。地域社会から期待される活動へと発展したこの活動を、困難を乗り越えて継続していくことが、SV 会に課せられた使命であろう。

■多文化共生社会の実現に向けて、角井 PM がカナダで学んだこと■

❶new Canadian･･･角井 PM は 1970 年代後半、社命により、移民受け入れの先進国であるカナダで妻と娘二人と共に過ごした折、ボートピープルと呼ばれたベトナム難民が押し寄せた。従来からカナダ政府が取っていた移民対策は、学齢期の子供たちを無条件で公立学校に受け入れるとか、成人向け（移民・難民）に英語教室を開設するとか、といった当たり前のものではあったが、何と、成人向け英語教室の開講時間が平日の午後 6 時以降で、働く人たちでも受講できるよう考慮したものであった。

また、移民、難民を immigrant とか refugee とかとは呼ばず、new Canadian と呼び、最初からカナダ人として遇し、少しでも早くカナダ社会に馴染んで、良きカナダ国民になってもらいたいという意思を感じさせるものであった。

❷“多文化共生の灯火”･･･SV 会の翻訳活動は、大久保小学校の切実な願いから始まった**“小さな灯火”**ではあるが、その受益者は直接的には外国籍保護者ではあるものの、結果的には、new Japanese と呼ぶべき人達が少しでも早く日本社会に馴染んで、良き日本の市民になって貰うための**“多文化共生の灯火”**とも言えるものである。今後、灯火を絶やさず継承し、行政側からの本格的な取り組みを願うものであり、この灯火が多文化共生社会の実現に向けた施策へと発展することを期待したい。

SV 会による出前授業　新宿区立天神小学校 2017 年 9 月

新宿区立東戸山小学校　2019 年 9 月

謝　　辞

2022 年の今日、15 周年を迎えました。15 年間一度も休むことなく、学校の先生から外国籍児童・保護者に月 1 回、母国語で書かれた「学校だより（翻訳版）」が手渡されています。

SV 会の翻訳活動が 15 年間の長きに亘り、ささやかではありますが、このように地域社会に貢献できたことは、「多くの人々の支え」があったからです。私たちの誇りでもあります。

ここに、下記の関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。

- 2007 年、SV 会の自主活動を「2008 年度協働事業」に採択して頂き、また、2008 年度から今日までの 14 年余に亘り、翻訳活動に財政支援をして頂いている新宿区教育委員会
- 外国籍児童の教育のため、毎月 SV 会と連絡を取り、そこから得られた「学校だより」翻訳版を児童・保護者に配布するという地道な作業を、毎月行って頂いている学校の先生方々（その先生方々の努力の上に SV 会の翻訳活動が成り立っていること）
- 日本の学校教育、その背景となる日本文化などの理解に努め、「学校だより」を正確に翻訳し、翻訳版を期日までに納入して頂いている翻訳者の方々
- 最後に、翻訳プロジェクト・チームの活動を背後から暖かく見守ってくれる会員諸氏

翻訳プロジェクト・チーム

多文化共生社会の実現に向けて

SV 会「国際理解教育」

首都圏の小中学校へ出前授業

写真㊤：川崎市
写真㊥：東京都杉並区
写真㊦：鎌倉市

SV 会では、多文化共生社会の実現に向けて、在日外国人（留学生など）の方々の協力の下、新宿区をはじめ首都圏の小中学校・高校へ、「国際理解教育」の出前授業を行っています。

編集後記

次代・後世へ活動の記録を残そう！

編集委員会（左から、齋尾、角井、広内）2022 年 10 月

冊子**『翻訳活動 15 年のあゆみ』**が皆様のご支援により、刊行することができました。さて、刊行までの経緯と刊行の目的・意義をまとめておきたいと思います。

2016 年頃、翻訳プロジェクトでは、2017 年の「翻訳活動 10 周年」に向け、活動成果をまとめ、外部団体の懸賞論文に応募してみようと、角井信行、齋尾恭子、広内俊夫の 3 名で、検討を始めたのが、冊子化の原点です。

そして事実、2017 年 8 月「読売教育賞」、2022 年 8 月「読売国際協力賞」に応募しました。「読売国際協力賞」に関しては、1994 年に（元）JICA 理事長の緒方貞子氏、2014 年には JICA 青年海外協力隊が受賞しています。JICA シニアボランティア経験者の団体である SV 会も、その精神を継承する心意気で、応募にチャレンジしました。

そして今回、「この応募原稿を冊子にまとめて、次代・後世に残そう」と、懸賞論文関係者 3 名で編集委員会を組織し、応募原稿に加筆修正を施し、こうして冊子**『翻訳活動 15 年のあゆみ』**が完成した次第です。なお、編集にあたっては、北脇和夫会員の技術支援を頂きました。

冊子刊行の目的・意義を下記に簡単に整理してみましょう。4 点あります。

❶活動の足跡を記録に残す・・・活動の節目で自分たちの活動を総括し、これを記録に留め、次代に継承することは、持続的活動の基本となります。

❷自分たちの活動を相対化し、客観視する・・・主観的になりがちな自分たちの活動を、外部の世界に知らしめ、社会から意見を賜ることによって、より客観的な活動にしていくことができます。

❸より大きな世界へ目を向ける・・・活動は必ず外部との接点を持ち、その接点からより大きな世界へ目を向けることにより、「自分たちの立ち位置」を再確認できます。

❹お世話になった人々への感謝・・・活動には、自分たちの力だけではなく、「多くの人々の支え」があります。お世話になった人々に感謝することは、信頼感を醸成し、活動への情熱を持続させます。

SV 会ではプロジェクト関係の冊子の刊行は初めてですが、この冊子が各プロジェクトの冊子づくりの取り組みへの一助にならんことを願っています。これを機会に、SV 会が**“新たな文化創造”**に向けて発展していくことを期待しております。

2022 年 12 月 1 日

「翻訳活動 15 周年記念誌」編集委員会

編集委員会を代表して　　広内俊夫

参考資料

「学校だより」事例集

日本語版、翻訳版（11 言語）

「学校だより」事例集について

2022 年 10 月迄の 15 年間で、翻訳した「学校だより（「園だより」も含む)」の総枚数は A4 換算で 1 万枚を超えました。「学校だより」の翻訳依頼件数と翻訳処理件数については、確かなデータはありませんが、膨大な件数となります（其々推定 1000 件超、4000 件超)。この中から「学校だより」の**日本語版 11 件**とその**翻訳版 18 件**をセットで紹介します。

どの「学校だより」翻訳版も“翻訳者の汗の結晶”です。日本人には馴染みの薄い言語が多いですが、これらの翻訳版に触れることによって、世界が多様な言語・文化から成り立っていることを実感して頂けます。また、日本語版も現代の日本の学校教育を知ることができ、特に小学校の出前授業の講師をされる方々にとっては、大いに参考になるでしょう。

① 「学校だより」翻訳版を日本語版とセットで掲載した。
② 現在まで 38 名が翻訳に参加したが、そのうち掲載の対象者としたのは、現役メンバー**15 名の翻訳者**である。
③ 現在、新宿区教育委員会の翻訳サービスに参加している小学校（幼稚園を含む）を中心に、**7 校の**「学校だより」を掲載した。
④ 掲載する翻訳版は、現在 SV 会が翻訳サービスしている **11 言語すべて**である。
⑤ 「学校だより」事例集は、「創成期」と「最近」のものを対象とした。「創成期」は 2007～2008 年度を対象とした。英語、スペイン語は保管されておらず、保管されているタイ語のみを掲載した。「最近」は 2022 年 10 月号を中心に、2020～2022 年度を対象とした。
⑥ 「学校だより」は、「巻頭言」、「行事予定表」、「その他（お知らせ等)」からなる 2～4 ページであるが、「巻頭言」、「行事予定表」を中心に、原則 2 ページ構成で掲載した。
⑦ 「学校だより」事例集において、分かり易いようにページの色を、日本語版は薄水色、翻訳版は薄灰色とした。

【特記】**第 12 番目の言語･･･**編集完了間際の 12 月初め、新宿区立西戸山幼稚園からウズベキスタン語の翻訳依頼の打診がありました。まだ正式ではありませんが、翻訳プロジェクトにとって「第 12 番目の言語」となり、今後の翻訳活動が期待されます。

編集委員会

「学校だより」 事例集　 目次

	学校	学校だより（日本語版）	学校だより（翻訳版）	翻訳者	ページ
【創成期】	大久保小学校	「おおくぼだより」（2007年12月号）			40
			タイ語	ジェーン	42
	大久保幼稚園	「園だより」（2008年4月号）			44
			タイ語	ジェーン	46
【現　在】	大久保小学校	「おおくぼだより」（2022年10月号）			48
			中国語	張顕	50
			タイ語	ジェーン	52
			ネパール語	ビレンドラ	54
	大久保幼稚園	「園だより」（2022年10月号）			56
			中国語	李金波	58
			タイ語	ギフト	60
			ミャンマー語	ジンミン	62
	戸山小学校	「戸山」（2022年10月号）			64
			ネパール語	ビゼ	66
			ベンガル語	辻出悠斗	68
		「戸山」（2022年07月号）			70
			ミャンマー語	モー	72
	東戸山小学校	「かけはし」（2022年10月号）			74
			タガログ語	アナリン	76
			フランス語	プティバ	78
		「かけはし」（2020年6月号）			80
			スペイン語	モラレス	81
	淀橋第四幼稚園	「園だより」（2022年10月号）			82
			韓国語	李銀淑	84
			ベトナム語	フエン	86
	落合第三幼稚園	「園だより」（2022年10月号）			88
			英　語	リチャード	90
	戸塚第三小学校	「学年だより」SMILE（2021年11月号）			92
			英　語	リチャード	94

大久保小学校「学校だより（2007年12月）」日本語版①

おおくぼだより

平成１９年１２月１日号
新宿区立大久保小学校
ＴＥＬ　３２０５－９５０６
ＦＡＸ　３２０５－９５２９
e-mail : okuboes@educet.plala.or.jp

「ありがとう」という言葉

校長　長岡富美子

毎日の生活の中で私たち数多くの言葉を交わします。その中でも、特に耳にさわやかな気持ちのよい言葉はどんな言葉でしょう。

ＮＨＫの調査で日本人が好きな言葉の中で、一番好きなものは「ありがとう」という言葉だそうです。私もその一人でしょう。

１１月２２日は、大久保幼稚園・小学校の研究発表会を行いました。３５０名にも及ぶお客さんが来てくださいました。「みんなちがってみんないい　心をつなぐ国際理解　～幼・小の連携を通して～」と題して行った研究です。本園・本校は、外国と深いつながりを持つ子どもがたくさん在籍しています。その環境の中で、いかに子どもたちが一人ひとり輝き、楽しい幼稚園生活、充実した学校生活を送れるようにするかが大きな課題と受け止め、私たち全教職員が考えた授業を全国に公開し、意見を伺うというものです。

多くの皆さんよりこの研究に対し、「子どもが輝いていた。楽しそうに活躍していた。子どもたちが地域に誇りを持っている様子が伝わってきました。保護者の方々が授業にたくさん入っていました。とてもいい雰囲気でした。保護者の皆さんが気持ちよく迎えてくれて幼稚園や学校と一緒に盛り上げようとしているのがわかりました。世界の銘茶コーナーには驚きました。豊かさを味わわせていただきました。」等とお褒めの言葉をたくさんいただくことができました。

私たち教職員も満足感でいっぱいになりました。また、明日から子どもたちと一緒に実りある幼稚園生活・学校生活が送れるようさらに精進していきたいと思っております。

「世界の銘茶コーナー」では、こんなことがあったのです。韓国のゆず茶の大瓶が瞬く間になくなってしまった時、保護者の方が「わたし買ってきまーす。」と言って近くまで買いに行ってくれたそうです。「ありがとう」というと「こんなにおいしいって言ってくれるんですもの。うれしいことなんだから当たり前のことでしょ」と言ってくれたのです。

この様な会話がさりげなく交わされていることの中に、私は、心から「ありがとう」という言葉を言いたいと思いました。また、このコーナーに用意されたものは、ほとんどが保護者の方がぜひ使ってくださいといって持ってきていただいたものなのです。私の勝手な思いつきで始めたことなのですが、皆さんがそれぞれの国を大切に思っている心を痛切に感じました。

こんな「豊かさ」を幾重にも感じさせてくれる大久保幼稚園・小学校、すばらしい実をもたらせた１年に本当に感謝したいと思います。

「ありがとうございました。」

良いお年をお迎えください。

大久保小学校「学校だより（2007 年 12 月）」日本語版②

１２月行事予定

日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会　社会科見学(5 年)　委員会活動
4	火	ワンコインクラブ　毛筆書写指導(3,4 年)　母語維持教室
5	水	午前授業B時程　安全指導　能楽教室(6 年)
6	木	PTA家庭教育学級(13:00～)　保護者会(2,3 年)
7	金	つつじタイム・水やり　保護者会(1,4,5,6 年)
8	土	親子日本語教室　おおくぼクラブ(13:00～)
9	日	
１０	月	全校朝会　クラブ活動　区教育委員会学校訪問
１１	火	つつじタイム　冬のロング集会　PTA運営委員会
１２	水	開校記念日(学校休業日)
１３	木	体育朝会
１４	金	つつじタイム・水やり　日本語タイム(1～3 年)
１５	土	
１６	日	
１７	月	全校朝会　クラブ活動
１８	火	つつじタイム
１９	水	保健指導
２０	木	音楽集会　給食終　スポーツ選手ふれあい指導事業
２１	金	つつじタイム・水やり　避難訓練
２２	土	親子日本語教室
２３	日	
２４	月	天皇誕生日(休日)
２５	火	終業式
２６	水	冬季休業日始(～1/7)
※ 12/29(金)～1/3(木) 学校は機械警備となり、出入りできません。		
1／8	火	始業式

保護者会

12月6日(木)
2・3年　15:00～16:00

12月7日(金)
1・4・5・6年　15:00～16:00

今週、2学期末の保護者会を行います。子どもたちはそれぞれに生き生きと学校生活を送っています今学期の成長の様子、冬休み中の生活について担任からお話いたします。お忙しい折ですが、ぜひ御出席ください。

スポーツ選手ふれあい指導事業
文部科学省主催　軟式野球教室
阿波野秀幸氏来校
＝12/20（木）＝

20日(木)、文部科学省・日本体育協会「子どもの体力向上キャンペーン」の一環として、プロ野球の投手として近鉄、読売、横浜で活躍、現在、社会人野球住友金属のコーチ、**阿波野秀幸さん**が来校されます。

3～6 年生に「スポーツの楽しさ」について講話をいただいた後、5,6年生を対象に軟式野球教室を行います。

（教務部・体育部）

12月の生活指導目標
学校をきれいにしよう

今年も残すところ1ヶ月です。新年を気持ちよく迎えるためにも、12 月は学校をきれいにすることを目標にしています。子どもたちには、自分の持ち物など身の回りの整理整とんを心掛けさせるとともに、掃除では普段目の届かない場所を特に意識して取り組ませたいと考えております。

また、年末にかけてご家庭でも大掃除をされることと思います。お子様にも家族の一員として役割を与え、しっかりと仕事をやり遂げるよう励ましてください。

（生活指導部）

大久保小学校「学校だより（2007 年 12 月）」翻訳版①（タイ語版）

おおくぼだより

平成１９年１２月１日号

新宿区立大久保小学校
ＴＥＬ　３２０５－９５０６
ＦＡＸ　３２０５－９５２９
e-mail : okuboes@educet.plala.or.jp

「ありがとう」という言葉

校長　長岡富美子（こうちょう　ながおかふみこ）

คำว่า 「อาริกาโตะ」 (＊แปลว่า ขอบคุณ)

ในการใช้ชีวิตในแต่ละวัน ก็มักจะมีคำพูดจำนวนมากมายที่วนเวียนอยู่รอบตัวเรา ในบรรดาคำพูดที่ได้ยินในแต่ละวันนั้น คุณคิดว่าคำพูดไหนที่ฟังแล้วรู้สึกว่าให้ความรู้สึกสบายใจ ก่อให้เกิดความสุขได้บ้าง

จากการสำรวจของ NHK พบว่า ในบรรดาคำพูดที่คนญี่ปุ่นชอบพูดในแต่ละวัน คำพูดที่คนญี่ปุ่นชอบมากที่สุด ก็คือ คำว่า「อาริกาโตะ」 ฉันเองก็เป็นหนึ่งในคนเหล่านั้นที่ชื่นชอบคำพูดนี้ค่ะ

วันที่ 22 เดือนพฤศจิกายนที่ผ่านมา ได้มีการจัดงานรายงานผลการวิจัยของโรงเรียนอนุบาล และประถมโอคุโบะ ซึ่งมีแขกผู้มีเกียรติกว่า 350 ท่าน ให้การเข้าร่วมงานในครั้งนี้ซึ่งเป็นงานวิจัยซึ่งจัดขึ้นในหัวข้อที่ว่า 「ทุกคนมีความต่าง ทุกคนมีความเป็นเลิศ เชื่อมโยงหัวใจเข้าใจนานาชาติ ～โดยมีสื่อกลางอนุบาลและประถม～」 ซึ่งทั้ง ทางฝ่ายอนุบาล และฝ่ายประถม ก็ต่างมีเด็ก ๆ ที่มีความเชื่อมโยง และมีความสัมพันธ์ อย่างลึกซึ้งกับต่างชาติเป็นจำนวนมาก ในท่ามกลางบรรยากาศนั้น เราพยายามที่จะให้เด็ก ๆ ได้ใช้ชีวิตในโรงเรียนได้อย่างเต็มประสิทธิภาพ ได้ใช้ชีวิตของวัยอนุบาลที่สนุกสนาน และพยายามทำให้เด็กแต่ละคน แต่ละคน มีความสดใสร่าเริง เรื่องต่าง ๆ เหล่านี้ได้ผลักดันให้เกิดเป็นหัวข้อที่สำคัญในการวิจัย ซึ่งงานในครั้งนี้ทำให้ได้รับฟังความคิดเห็นต่าง ๆ จากการจัดชั่วโมงการเรียนการสอนที่พวกเราเหล่าคณาจารย์ได้จัดทำขึ้น

เกี่ยวกับการวิจัยในครั้งนี้ นับได้ว่ารับการตอบรับเป็นอย่างดี โดยได้รับคำชื่นชมมากมาย เช่น 「เด็กๆ ดูสดใสร่าเริง, เด็กได้ทำกิจกรรมอย่างสนุกสนาน, ทำให้ทราบว่าเด็ก ๆ ต่างมีความภูมิใจในแผ่นดินตัวเอง, ท่านผู้ปกครองเข้าร่วมชั่วโมงเรียนเป็นจำนวนมาก, เป็นบรรยากาศที่สนุกสนาน, ท่านผู้ปกครองทุกท่านให้ความร่วมมือกับโรงเรียนอนุบาล และประถม โดยให้การตอบรับด้วยความรู้สึกที่ดี เป็นกันเอง, ประทับใจกับมุมน้ำชาชั้นดีของโลก, ทำให้ได้สัมผัสถึงความอิ่มเอม และความประทับใจ」 เป็นต้น

พวกเราเหล่าคณาจารย์ต่างก็รู้สึกมีความภาคภูมิใจเป็นอย่างยิ่ง ทั้งนี้ นับจากนี้ต่อไป เราก็จะยังคงมุ่งมั่นที่จะเดินหน้าต่อไป เพื่อให้การใช้ชีวิตในรั้วอนุบาล และประถมของเด็ก ๆ ทุกคน เกิดประสิทธิภาพได้อย่างสูงสุด

ฉันเองก็มีเรื่องราว ณ ที่「มุมน้ำชาชั้นดีของโลก」ที่อยากเล่าให้ท่านฟังค่ะ ในตอนที่ชายุชุของเกาหลีขวดขนาดใหญ่นั้นได้หมดลงไปในเวลาอันรวดเร็ว ท่านผู้ปกครองท่านหนึ่งได้พูดขึ้นมาว่า 「ฉันจะไปซื้อเองค่ะ 」 และไปซื้อมาให้ทันที เมื่อฉันพูดว่า 「อาริกาโตะ(ขอบคุณ) 」ฝ่ายตรงข้ามก็ตอบกลับมาว่า「มันไม่ใช่เรื่องลำบากอะไรเลยค่ะ ฉันรู้สึกดีใจมากต่างหากล่ะค่ะ ที่หลาย ๆ ท่านให้ความชื่นชมในความอร่อยของชามากขนาดนี้」

ในบทสนทนานี้ ทำให้ฉันรู้สึกว่าอยากพูดคำว่า「อาริกาโตะ(ขอบคุณ) 」จากหัวใจจริง ๆ นอกจากนี้ยังมีเรื่องเกี่ยวกับของใช้ต่าง ๆ ที่มุมน้ำชานี้ ซึ่งท่านผู้ปกครองส่วนใหญ่จะนำสิ่งของต่าง ๆ มากันเองและบอกว่ากรุณาใช้สิ่งของที่ตนนำมา ซึ่งทำให้ฉันรู้สึกประทับใจเป็นอย่างยิ่งและตระหนักถึงการที่ทุกท่านให้ความสำคัญต่อทุก ๆ ชาติ ทุก ๆ ประเทศ

ฉันรู้สึกขอบคุณ โรงเรียนอนุบาล และประถมโอคุโบะ เป็นอย่างยิ่งที่สร้างความ「อิ่มเอม และความประทับใจ」ให้ดิฉันอย่างล้นเหลือ「อาริกาโตะ โกะซัยมะชิตะ(ขอบคุณค่ะ) 」

สวัสดีปีใหม่ค่ะ

大久保小学校「学校だより 2007 年 12 月」」翻訳版②（タイ語版）

１２月行事予定

กำหนดการกิจกรรมเดือนธันวาคม

วันที่	วัน	กิจกรรม
1	เสาร์	
2	อาทิตย์	
3	จันทร์	ประชุมรวมช่วงเช้า　ทัศนศึกษาวิชาสังคม (ป.5)　กิจกรรมคณะกรรมการ
4	อังคาร	One Coin Club สอนเขียนพู่กัน (ป.3,ป.4)　ชั่วโมงเรียนภาษาแม่
5	พุธ	ชั่วโมงเรียนคาบเช้า B　การสอนอย่างปลอดภัย ชั่วโมงเรียนละครโน (ป.6)
6	พฤหัส	ชั้นเรียนการศึกษาครอบครัว PTA (13:00～) ประชุมผู้ปกครอง (ป.2, ป.3)
7	ศุกร์	Azalea Club　ประชุมผู้ปกครอง (ป.1, ป.4, ป.5, ป.6)
8	เสาร์	ชั่วโมงเรียนภาษาญี่ปุ่นผู้ปกครองและบุตรหลาน　ชมรมโอคุโบะ (13:00～)
9	อาทิตย์	
10	จันทร์	ประชุมรวมช่วงเช้า　กิจกรรม ชมรม　เยี่ยมชมโรงเรียนคณะกรรมการการศึกษาเขต
11	อังคาร	Azalea Club　Winter Long Assembly　คณะกรรมการบริหารPTA
12	พุธ	วันครบรอบที่ระลึกเปิดโรงเรียน(หยุดเรียน)
13	พฤหัส	ประชุมพลานามัยช่วงเช้า
14	ศุกร์	Azalea Club　ชมรมภาษาญี่ปุ่น (ป.1～ป.3)
15	เสาร์	
16	อาทิตย์	
17	จันทร์	ประชุมรวมช่วงเช้า　กิจกรรมชมรม
18	อังคาร	Azalea Club
19	พุธ	สอนสุขศึกษา
20	พฤหัส	ชมรมดนตรี วันสุดท้ายอาหารกลางวัน　กิจกรรมพบปะนักกีฬา
21	ศุกร์	Azalea Club　ฝึกซ้อมหนีภัย
22	เสาร์	ชั่วโมงเรียนภาษาญี่ปุ่นผู้ปกครองและบุตรหลาน
23	อาทิตย์	
24	จันทร์	วันหยุดชดเชยวันเกิดจักรพรรดิ
25	อังคาร	พิธีปิดภาคการศึกษา
26	พุธ	เริ่มปิดเทอมภาคฤดูหนาว (～1/7)
※ 12/29(เสาร์)～1/3(พฤหัส) โรงเรียนได้ติดตั้งเครื่องสัญญาณเตือนภัยไว้ ไม่สามารถเข้าโรงเรียนได้		
1／8	อังคาร	พิธีเปิดภาคการศึกษา

保護者会

งานประชุมผู้ปกครอง

12月6日(木)

ป.2, ป.3　15:00～16:00

12月7日(金)

ป.1・ป.4・ป.5・ป.6 15:00～16:00

สัปดาห์นี้ทางโรงเรียนได้จัดงานประชุมผู้ปกครองปลายภาคการศึกษา 2 ขึ้น เราคาดหวังที่จะให้เด็ก ๆ แต่ละคน มีชีวิตในโรงเรียนที่สนุกสนาน เพราะฉะนั้นในการประชุมในครั้งนี้จึงจะพูดคุยเกี่ยวกับการใช้ชีวิตของเด็กในช่วงหยุดฤดูหนาว การพัฒนาของเด็กในช่วงเทอมที่ผ่านมา ขอความกรุณาผู้ปกครองทุกท่านเข้าร่วมการประชุมครั้งนี้ด้วยค่ะ

阿波野秀幸氏来校

＝12/20（木）＝

อาวาโนะ ฮิเดะยุคิ จะมาโรงเรียน

วันที่　20 เดือนธันวาคม (พฤหัส)

วันที่ 20 (พฤหัส) กระทรวงศึกษาธิการ・สมาคมพลานามัยได้จัด「แคมเปญเพิ่มสมรรถภาพร่างกายของเด็ก」 โดยได้เชิญอะวะโนะ ฮิเดะยุคิ โปรมือขว้างเบสบอล ซึ่งในปัจจุบันเป็นโค้ชของสมาคมเบสบอลซุมิโตโมคินโซคุ จะมาที่โรงเรียนโอคุโบะ

โค้ชจะมาเล่าถึง「ความสนุกของกีฬา」ให้กับนักเรียนชั้น ป.3～ป.6 ฟัง หลังจากนั้น จะทำการสอนเบสบอลให้กับนักเรียนชั้น ป.5, ป.6

（ฝ่ายวิชาการ・ฝ่ายพลานามัย）

12月の生活指導目標 学校をきれいにしよう

จุดมุ่งหมายในเดือนนี้คือ การร่วมมือกันทำโรงเรียนให้สะอาด เพื่อต้อนรับปีใหม่ที่จะมาถึง รวมถึงการพยายามปลูกจิตสำนึกให้เด็กรู้จักจัดการกับสิ่งของของตัวเอง และสิ่งที่อยู่รอบตัวไปพร้อม ๆ กับให้ใส่ใจในการทำความสะอาดแม้กระทั่งบริเวณที่ไม่สามารถมองเห็นด้วย

นอกจากนี้ ก็ยังรวมไปถึงการทำความสะอาดในรอบปีของครอบครัวตอนสิ้นปี เราอยากให้ท่านผู้ปกครองส่งเสริมให้บุตรหลานของท่านมีส่วนช่วยเหลือในการทำความสะอาด โดยมอบหมายหน้าที่อย่างใดอย่างหนึ่งให้รับผิดชอบ ซึ่งจะเป็นการสร้างจิตสำนึกที่ดีให้กับเด็กทางหนึ่งด้วยค่ะ

（ฝ่ายการใช้ชีวิต）

大久保幼稚園「園だより（2008年4月）」日本語版①

園だより

平成20年度4月8日
新宿区立大久保幼稚園
園長　冨井　正嗣

「平成２０年度の出発にあたって」

園長　冨井　正嗣

あらゆる花々が咲き誇り、春爛漫の季節が訪れた今日この良き日に大久保幼稚園の始業式、入園式が行われました。

本年度は、ちゅうりっぷ組１７名、たんぽぽ組１８名、すみれ組２１名、計５６名でスタートします。お子様のご入園・進級おめでとうございます。かけがえのない皆様の宝でもあるお子様をお預かりし、すばらしい成長を願い、本年度も全職員、力を合わせて教育を進めて参ります。

さて、私は、　長岡　富美子前園長の後任で第１４代園長として着任いたしました冨井正嗣です。今年度創立４４周年を迎える歴史と伝統ある大久保幼稚園に着任できましたことは、大変うれしく思いますとともに職責の重さを実感しております。子どもたちのために精一杯努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

大久保幼稚園の教育目標は、

○　よく考えがんばる子　　○　思いやりのある子　　○　元気に遊べる子

の３つです。その実現に向け、次のようなことに力を入れ、地域・保護者から信頼される園づくりを進めて参ります。

１　多様性を生かす環境の工夫を通して、一人一人が楽しく通う幼稚園を目指します。

本園の特色である多様性（国籍・文化・言語・生活習慣等）を生かし、多様な環境を工夫し、一人一人に遊びの楽しさを実感させていきます。そして、発達段階をふまえ、それぞれの特徴に合わせて、確実な成長を丁寧に見取っていきます。

また、保護者の皆さんに多様性が豊かさを生むことを実感していただくことが大切と考え、一緒に参加していただく諸行事を工夫し、共に楽しむ時間をつくっていきます

２　遊びのきまり、生活習慣の定着化を大切にします。

「早寝・早起き・朝ご飯・元気なあいさつ」を合い言葉にし、取り組みます。基本的な生活習慣の定着が子どもたちの遊びの意欲を高め、友達関係をきずける子どもに成長するからです。

そのためには、各ご家庭の協力がなくてはなりません。また、地域の方々にも呼びかけ、子どもたちの生活を見守っていただきます。学校・家庭・地域の連携した取り組みにより、大きな成果をあげていきます。

３　併設園のよさを生かした教育活動を充実します。

大久保小学校の運動会や展覧会などの行事に子どもたちが参加し、一緒に活動します。幼小連携を通して、充実した幼稚園教育の成果が小学校につながっていくことにより、子どもの発達や学びの連続性が確保されます。そして、子どもたちが大きく育ちます。

大久保幼稚園「園だより（2008年4月）」日本語版②

４月の予定表

日	曜	内　容	５歳児	４歳児	３歳児
1	火				
2	水				
3	木				
4	金				
5	土				
6	日	春季休業日終			
7	月	休業日			
8	火	始業式	11:50	11:50	
9	水	入園式	11:00	11:00	11:00
10	木		11:50	11:50	11:00
11	金	保護者会 9:20～11:00 お弁当始⑤	14:00	11:50	11:00
12	土				
13	日				
14	月	安全指導　つつじの会運営委員会	14:00	11:50	11:00
15	火	避難訓練　尿検査容器配布	14:00	11:50	11:00
16	水	お弁当始④　箱根山散歩⑤ 集金日（４月～８月）	14:00	**13:00**	11:00
17	木	家庭訪問始（23日まで）計測（身長・体重）3歳児は**親子で測定** 9:10~　ぎょう虫ピンテープ配布	14:00	13:00	11:00
18	金	図書館利用⑤尿検査提出　区幼教（研究会）参加のため午前保育	11:50	11:50	11:00
19	土				
20	日				
21	月	つつじの会総会	14:00	13:00	**11:30**
22	火	親と子の交通安全ミュージカル④⑤	12:00	12:00	11:30
23	水	眼科検診	14:00	13:00	11:30
24	木	園だより説明（1学期の行事）**入園式のしおり持参** 9:15～	14:00	14:00	11:30
25	金	誕生会	14:00	11:50	11:30
26	土				
27	日				
28	月	離任式 11:00～	14:00	14:00	11:30
29	火	昭和の日			
30	水		14:00	14:00	11:30

表示　⑤は５歳児すみれ組
④は４歳児たんぽぽ組
③は３歳児ちゅうりっぷ組

大久保幼稚園「園だより(2008 年 4 月)」翻訳版①（タイ語）

園だより

平成20年度4月8日
新宿区立大久保幼稚園
園長　冨井　正嗣

「平成２０年度の出発にあたって」

การเริ่มต้นปีการศึกษา เฮเซที่ 20 (2008)

園長　冨井　正嗣
ครูใหญ่โรงเรียนอนุบาล　โทมิอิ มาซาชุงุ

ในช่วงเวลาที่ดอกไม้แห่งฤดูใบไม้ผลิต่างพากันบานสะพรั่งสวยงาม ทางโรงเรียนอนุบาลโอคุโบะ ได้ทำการจัดพิธีเปิดการเรียนการสอน และพิธีต้อนรับนักเรียนใหม่ ขึ้น

ปีการศึกษานี้ ได้เริ่มต้นด้วยจำนวนนักเรียนทั้งสิ้น 56 คน โดยแบ่งออกเป็นกลุ่มชูริปปุ 17 คน กลุ่มทันโปะโปะ 18 คน และกลุ่มซุมิเระ 21 คน ทางโรงเรียนขอแสดงความยินดีในการเข้าเรียน และการเลื่อนชั้นของบุตรหลานของท่านเป็นอย่างยิ่ง ในปีการศึกษานี้ก็เช่นกัน ทางโรงเรียน เหล่าคุณครูและบุคลากรทุกคน จะร่วมมือร่วมใจเพื่อพัฒนาการศึกษา และจะทำการดูแลเหล่าเด็ก ๆ ที่เปรียบเสมือนของล้ำค่าของทุกท่านที่หาสิ่งใดมาทดแทนมิได้ และยังคงปรารถนาให้เด็กทุกคนมีพัฒนาการเจริญเติบโตที่งดงาม

กระผมชื่อ โทมิอิ มาซาชุงุ ได้เข้ารับตำแหน่งเป็นครูใหญ่โรงเรียนอนุบาลโอคุโบะ รุ่นที่ 14 ต่อจากคุณนากะโอกะ ฟุมิโกะ ซึ่งเป็นคุณครูใหญ่ท่านก่อน ในปีการศึกษานี้ ทางโรงเรียนอนุบาลโอคุโบะจะก้าวเข้าสู่ ปีครบรอบการก่อตั้ง 44 ปี การที่กระผมได้มารับตำแหน่งนี้ รู้สึกดีใจเป็นอย่างยิ่งและรู้สึกถึงภาระหน้าที่อันยิ่งใหญ่ ต่อจากนี้ กระผมจะตั้งใจอย่างสุดความสามารถเพื่อเหล่าเด็ก ๆ ทุกคน จึงใคร่ขอความชี้แนะ และความกรุณาต่างๆ จากท่านทั้งหลายมา ณ ที่นี้ด้วย

เป้าหมายของการศึกษาของโรงเรียนอนุบาลโอคุโบะ มี 3 สิ่งคือ

○ เด็กรู้จักคิด และมีความพยายาม　○ เด็กมีน้ำใจ　○ เด็กเล่นได้อย่างร่าเริงสนุกสนาน

ทางโรงเรียนอนุบาลโอคุโบะซึ่งได้รับความไว้วางใจจากท่านผู้ปกครอง ชุมชน จะทุ่มเทแรงกายและใจ เพื่อทำให้สิ่งที่กล่าวมาข้างต้นนี้เกิดประสิทธิผลให้มากที่สุด

1 มุ่งหวังให้เด็ก ๆ แต่ละคน ๆ มาโรงเรียนด้วยความรู้สึกสนุกสนาน โดยการปรับเปลี่ยนสภาพแวดล้อมที่ใช้ความหลากหลายที่มีอยู่ให้เกิดประโยชน์

ทางเราจะทำให้เหล่าเด็ก ๆ แต่ละคน ๆ สัมผัสความสนุกสนานของการเล่น โดยทำการปรับเปลี่ยน ดัดแปลงสภาพแวดล้อมในหลายรูปแบบ ซึ่ง ความหลากหลายที่ว่านี้ เป็นจุดเด่นของโรงเรียนอนุบาลนี้ (สัญชาติ,วัฒนธรรม,ภาษา,ประเพณี การใช้ชีวิต เป็นต้น)นำสิ่งเหล่านี้มาดัดแปลงให้เกิดประโยชน์ ให้เข้ากับตัวเด็กแต่ละคน ๆ ไป โดยยึดพื้นฐานการเป็นขั้นตอนนำไปสู่การมีพัฒนาการที่ดี และเราจะค่อยๆ เฝ้าดูการเจริญเติบโตของเด็กไปพร้อม ๆ กัน

นอกจากนี้เรายังเล็งเห็นความสำคัญที่อยากจะให้ท่านผู้ปกครองทุกท่าน ได้สัมผัส และสนุกสนานไปกับความหลากหลายที่ทางโรงเรียนเรามีอยู่นี้ ทางเราก็ยังได้คิดค้น และทำการจัดกิจกรรมต่างๆ ที่ให้ทางท่านผู้ปกครองได้เข้าร่วม เพื่อเป็นโอกาสที่เราจะได้ใช้เวลาที่สนุกสนานไปพร้อม ๆ กัน

2 สร้างรูปแบบการใช้ชีวิตที่ดีให้เกิดเป็นกิจวัตร ส่งเสริมการเล่น

การเชื่อมโยงคำเหล่านี้เข้าไว้ด้วยกัน「นอนเร็ว ตื่นเช้า ทานข้าวเช้า และทักทายกับผู้คนอย่างร่าเริงแจ่มใส」กิจวัตรรูปแบบการใช้ชีวิตที่เป็นพื้นฐานจะเพิ่มพูนความรู้สึกอยากเล่นของเด็ก ๆให้มีมากขึ้น และเป็นสิ่งที่จะสร้างพัฒนาการ และการเจริญเติบโตให้แก่เด็ก ๆ โดยการสร้างเพื่อน

จากที่กล่าวมานี้ ความร่วมมือจากทุกครอบครัวนับเป็นสิ่งสำคัญยิ่ง นอกจากนี้ก็ยังจะได้รับความร่วมมือจากประชาชนในชุมชนในการช่วยสอดส่อง ดูแลการใช้ชีวิตของเหล่าเด็กๆ การร่วมมือกันของสถาบันทั้ง สาม โรงเรียน ครอบครัว และชุมชน จะนำมาซึ่ง ประสิทธิภาพที่ดีที่สุด

3 เต็มเปี่ยมไปด้วยกิจกรรมทางการศึกษาโดยใช้ข้อดีของการที่มีโรงเรียนในสังกัดให้เกิดประโยชน์

เด็ก ๆ จะได้เข้าร่วมกิจกรรมต่าง ๆ เช่น งานแสดงนิทรรศการ งานวันกีฬาที่จัดขึ้นที่โรงเรียนประถมโอคุโบะ การที่เด็ก ๆ ได้ทำกิจกรรมร่วมกับเด็ก ๆ คนอื่น และมีการเชื่อมโยงสัมพันธ์กับทางโรงเรียนประถมโอคุโบะ จะทำให้เด็กมีการเรียนรู้ การเติบโต และ พัฒนาการที่ดีมากยิ่งขึ้น

大久保幼稚園「園だより（2008年4月）」翻訳版②（タイ語）

４月の予定表 ตารางกิจกรรมเดือน เมษายน

วันที่	วัน	รายละเอียด	เด็ก5 ขวบ	เด็ก 4ขวบ	เด็ก3 ขวบ
1	อังคาร				
2	พุธ				
3	พฤหัส				
4	ศุกร์				
5	เสาร์				
6	อาทิตย์	วันสุดท้ายของการปิดเทอมฤดูใบไม้ผลิ			
7	จันทร์	วันเริ่มการปฏิบัติงานของทางโรงเรียน			
8	อังคาร	พิธีเปิดการเรียนการสอน	11:50	11:50	
9	พุธ	พิธีเข้าเรียน	11:00	11:00	11:00
10	พฤหัส		11:50	11:50	11:00
11	ศุกร์	งานประชุมผู้ปกครอง9:20～11:00 เด็ก5 ขวบเริ่มนำเบนโตมา(อาหารกล่อง)⑤	14:00	11:50	11:00
12	เสาร์				
13	อาทิตย์				
14	จันทร์	อบรมชี้แนะความปลอดภัย　ประชุมคณะกรรมการชุชุจิ	14:00	11:50	11:00
15	อังคาร	ซ้อมหนีภัย　แจกอุปกรณ์ตรวจปัสสาวะ	14:00	11:50	11:00
16	พุธ	เด็ก 4 ขวบเริ่มนำเบนโตมา④　เดินเล่นฮาโกเนะยามา⑤ วันชำระเงิน （ส่วนของเดือน4～เดือน8）	14:00	**13:00**	11:00
17	พฤหัส	เริ่มไปเยือนตามบ้าน （ถึงวันที่23） ชั่งน้ำหนักวัดส่วนสูง สำหรับเด็กอายุ3 ขวบจะให้ทางผู้ปกครองเป็นผู้วัดตั้งแต่เวลา 9:10～เป็นต้นไป　ทำการแจกเทปที่ใช้ตรวจพยาธิ	14:00	13:00	11:00
18	ศุกร์	การใช้ห้องสมุด⑤　ส่งที่ตรวจปัสสาวะ　รับดูแลเด็กแค่ตอนช่วงเช้าเนื่องจากเข้าร่วมประชุมงานวิจัย	11:50	11:50	11:00
19	เสาร์				
20	อาทิตย์				
21	จันทร์	ประชุมใหญ่สมาคมชุชุจิ	14:00	13:00	**11:30**
22	อังคาร	ชี้แนะความปลอดภัยในการคมนาคมแม่และลูกMusical④⑤	12:00	12:00	11:30
23	พุธ	ตรวจสุขภาพตา	14:00	13:00	11:30
24	พฤหัส	อธิบายข่าวคราวโรงเรียน （กิจกรรมของภาคการศึกษาที่1） กรุณานำเอกสารที่ได้รับในวันพิธีเข้าเรียนนักเรียนใหม่มาด้วยค่ะ 9:15～	14:00	14:00	11:30
25	ศุกร์	งานวันเกิด	14:00	11:50	11:30
26	เสาร์				
27	อาทิตย์				
28	จันทร์	พิธีอำลา 11:00～	14:00	14:00	11:30
29	อังคาร	วันโชวะ			
30	พุธ		14:00	14:00	11:30

สัญลักษณ์　⑤　หมายถึงเด็ก5 ขวบกลุ่มซุมิเระ
④　หมายถึงเด็ก 4ขวบกลุ่มทันโปะโปะ
③　หมายถึงเด็ก3 ขวบ กลุ่มชูริปปุ

大久保小学校「学校だより(2022 年 10 月)」日本語版①

おおくぼだより

令和４(2022)年９月３０日号
新宿区立大久保小学校
ＴＥＬ　３２０５－９５０６
ＦＡＸ　３２０５－９５２９
e-mail : okuboes@shinjuku.ed.jp

１年間の折り返し地点です

副校長　山下　智美

９月の半ばあたりから、だいぶ過ごしやすい気候になってきました。朝晩はだいぶ涼しくなりましたし、子どもたちが校庭で遊んだり学習したりするときもさわやかな風が吹いていることが多くなってきました。いよいよ秋の訪れです。

学校では２学期が始まり約１か月がたちました。子どもたちは夏休みに蓄えた心や体のパワーをしっかり発揮して、学校生活を送っています。新たな目標に向かって頑張っている姿をよく見かけ、頼もしい限りです。また、９月１７日（土）の学校公開日は制限のある中でしたがご理解のもとにご参観いただき、ありがとうございました。子どもたちは保護者の皆様に応援されて、気持ちも新たになったことと思います。

さて、１０月は１年間の折り返し地点にあたります。前期で学んだことを振り返る時期として通知表を渡します。７月の個人面談ではお子様の頑張りや課題について、担任や副担任、教科担当と話し合われたことと思います。その時から２学期になり、どれだけ力を伸ばしたか、意欲を高められるようになったか、４月からずっと頑張り続けていることは何か等、様々な視点で通知表を作成いたします。通知表をお子様がご家庭に持ち帰りましたら、ぜひ、頑張ったところをほめてください。また、課題が見つかったら、それをどうやってクリアしていくか考えることが大切です。自分なりに考えられれば立派なものです。すぐにほめてあげてください。自分では解決方法が見つからないときは、一緒に考えてあげてください。通知表の見方として「あがった、さがった」という表現をよく聞きます。しかし、そのような考え方ではなく、「これからどう頑張るか」という方向で語り合っていただければ幸いです。

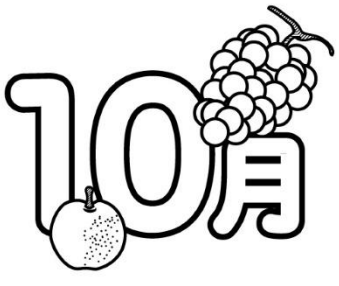
１０月１７日（月）は４，５，６年生、１０月１８日（火）は１，２，３年生、それぞれ保護者会があります。前期のお子様の様子とともに、通知表の見方などについても学年に応じた話を担任が準備しています。ご多用とは存じますが、ぜひ、学校へ足をお運びいただきますようお願いいたします。

大久保小学校「学校だより（2022年10月）」日本語版②

１０月　行事予定

日	曜		行　事　予　定
１	土		都民の日
２	日		
３	月	全	クラブ(4～6年)
４	火	べ	
５	水	安	ワンコイン　学校保健委員会14:30～15:30
６	木	た	
７	金	つ	ブラインドサッカー体験(4年)
８	土		
９	日		
１０	月		スポーツの日
１１	火	べ	地域協働連絡会
１２	水	食	**午前授業**
１３	木	集	
１４	金	つ	
１５	土		
１６	日		
１７	月	全	**5時間授業**(1～6年)　保護者会(4～6年)
１８	火	べ	**5時間授業**(1～6年)　保護者会(1～3年)
１９	水	保	**午前授業**(1～5年)　5時間授業(6年)
２０	木	学	
２１	金	つ	前期成績通知日
２２	土		
２３	日		
２４	月	全	後期開始日　クラブ(4～6年)
２５	火	べ	
２６	水	べ	
２７	木	体	
２８	金	つ	プラネタリウム(4年)
２９	土	学	**土曜授業**（3時間授業）**11：35下校**
３０	日		
３１	月	全	委員会(5～6年)

※避難訓練（予告なし）



生活指導目標

落ち着いて学習しよう

「勉強の秋」です。落ち着いて学習を行うためには、何事も準備が大切です。

ご家庭でも、教科書・ノート・筆箱など学習用具の確認や、宿題のプリントや漢字、計算ノート等の提出物を忘れないように、声かけをお願いします。

授業中には、学習に集中するために相手を意識した話の聴き方や話し方ができるよう指導していきます。

ぜひ、お子さんの声に耳を傾け、日ごろの学習・生活の様子などを聞いてあげてください。　（生活指導部）

学校保健委員会について

日にち：１０月５日（水）
時間：１４：３０～１５：３０
場所：体育館
内容：
（１）校長挨拶
（２）学校医、学校薬剤師紹介
（３）学校からの報告
・スポーツテストの結果について
・定期健康診断の結果報告
・給食、アレルギー対応について
（４）学校医、学校薬剤師の先生から
（５）質疑応答

保護者会について

〈４・５・６年生〉
日にち：１０月１７日（月）
時間：１４：４５～
場所：教室
〈１・２・３年生〉
日にち：１０月１８日（火）
時間：１４：４５～
場所：教室

大久保小学校「学校だより(2022 年 10 月)」翻訳版①（中国語）

大久保通讯

令和 4 (2022)年 9 月 3 0 日号
新 宿 区 立 大 久 保 小 学 校
T E L　3 2 0 5 - 9 5 0 6

一年的转折点

副校長　　山下　智美

从 9 月中旬开始，气候变得相当宜人。早晚已经很凉快了，孩子们在校园里玩耍学习的时候也经常吹着清爽的风。秋天终于来临了。

学校的第二学期开始了大约一个月。孩子们在学校生活中充分发挥了暑假中积蓄的身心力量。经常能看到他们朝着新的目标努力的样子，让我感到非常欣慰。另外，9 月 17 日(星期六)的学校开放日是有限制的，感谢大家在理解的基础上参观。在各位家长的支持下，孩子们的心情也焕然一新了。

10 月是一年的转折地点。作为回顾前期学到的东西的时期，我会交给你通知表。我想在 7 月的个人面谈中，关于孩子的努力和课题，和班主任、副班主任、教科负责人进行了交谈。从那时开始到第二学期，我们会以各种各样的视点制作通知表，比如孩子提高了多少能力、提高了多少热情、从 4 月开始一直努力的事情是什么等。如果孩子把通知表带回了家里，请一定要表扬他的努力过的地方。另外，一旦发现问题，思考如何解决这一问题是很重要的。如果能按照自己的方式思考，那就很了不起了。请马上表扬他。自己找不到解决方法的时候，请帮他一起思考。对于通知表的看法，经常会听到「提高了，降低了」这样的表达。但是，如果不是这样的思考方式，而是朝着「今后如何努力」的方向来讨论的话，那就太好了。

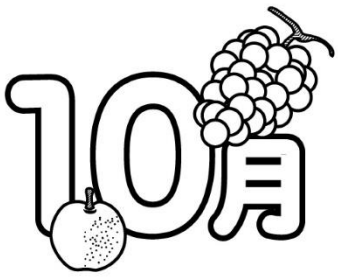
10 月 17 日(星期一)4、5、6 年级，10 月 18 日(星期二)1、2、3 年级分别召开家长会。与上学期孩子的情况一起，班主任也会根据年级来准备对通知表的看法等。虽然知道您很忙，但还是请您一定要到学校来一趟。

大久保小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（中国語）

１０月　活动预定

日	曜	活　动　预　定	
1	六		都民日
2	日		
3	一	全	俱乐部(4～6 年)
4	二	ベ	
5	三	安	一硬币　　学校保健委员会 14:30～15:30
6	四	た	
7	五	つ	盲人足球体验(4 年)
8	六		
9	日		
１０	一		体育节
１１	二	ベ	地区协作联络会
１２	三	食	**上午授课**
１３	四	集	
１４	五	つ	
１５	六		
１６	日		
１７	一	全	**5小时授课**（1～6 年）　家长会(4～6 年)
１８	二	ベ	**5小时授课**（1～6 年）　家长会(1～3 年)
１９	三	保	**上午授课**(1～5 年)　　**5小时授课**(6 年)
２０	四	学	
２１	五	つ	上学期成績通知日
２２	六		
２３	日		
２４	一	全	下学期开始日　俱乐部（4～6 年）
２５	二	ベ	
２６	三	ベ	
２７	四	体	
２８	五	つ	天文馆（4 年）
２９	六	学	**周六授课**（３课时授课）**１１：３５放学**
３０	日		
３１	一	全	委员会（5～6 年）

※避难训练（没予告）



© dak

生活指导目标

静下心来学习

「学习之秋」。为了静下心来学习，做好准备很重要。

即使在家里，请提醒孩子也不要忘记确认教科书、笔记本、铅笔盒等学习用具，以及作业的打印件、汉字、计算笔记等上交的东西。

在课堂上，为了集中精力学习，我们会指导学生注意倾听对方说话的方法和自我表达的方法。

请一定要倾听孩子的声音，听听他们平时的学习、生活情况。

（生活指导部）

学校保健委员会

日期：１０月５日（星期三）
时间：１４：３０～１５：３０
场所：体育馆
内容：
（１）校長致辞
（２）学校医、学校药剂师介绍
（３）学校的报告
・关于体育测试的结果
・定期体检结果报告
・关于饮食、过敏对策
（４）由学校的校医生、药剂师讲关于饮食、过敏对策等
（５）答疑

关于家长会

〈４・５・６年生〉
日期：１０月１７日（星期一）
时间：１４：４５～
场所：教室
〈１・２・３年生〉
日期：１０月１８日（星期二）
时间：１４：４５～
场所：教室

大久保小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（タイ語）

โอคุโบะสาร

ฉบับวันที่ 30 กันยายน ปีเรวะที่ 4 (2022)

โรงเรียนประถมโอคุโบะในสังกัดชินจุกุ
TEL　３２０５－９５０６
FAX　３２０５－９５２９
e-mail: okuboes@shinjuku.ed.jp

จุดย้อนกลับในช่วงเวลาหนึ่งปี

รองผู้อำนวยการ โทโมมิ ยามาชิตะ

ตั้งแต่ประมาณกลางเดือนกันยายน อากาศเริ่มสบายขึ้นมาก ตอนเช้ากับตอนเย็นอากาศเย็นสดชื่นขึ้น ตอนที่เด็ก ๆ ทั้งเล่นทั้งเรียนที่สนามโรงเรียนก็มักมีลมพัดเย็นสบายผ่านมาเรื่อย ๆ ฤดูใบไม้เปลี่ยนสีใกล้จะมาถึงแล้ว

ทางโรงเรียนได้เริ่มต้นภาคการศึกษาที่ 2 มาเป็นเวลาประมาณหนึ่งเดือนแล้ว เด็ก ๆ ต่างใช้ชีวิตที่โรงเรียนโดยเปี่ยมไปด้วยพลังทางร่างกายและจิตใจที่ได้สะสมมาตอนหยุดฤดูร้อน ดิฉันมักได้เห็นเด็ก ๆ ตั้งอกตั้งใจเพื่อบรรลุเป้าหมายใหม่ ทำให้รู้สึกเชื่อมั่นในตัวเด็ก ๆ เป็นอย่างยิ่ง ในวันเสาร์ที่ 17 กันยายนที่ผ่านมาซึ่งเป็นวันเปิดให้เข้าชมโรงเรียน มีท่านผู้ปกครองมาเข้าร่วมงานเป็นจำนวนมากท่ามกลางการมีข้อจำกัดในเรื่องต่าง ๆ ดิฉันขอขอบคุณทุกท่านมา ณ ที่นี้ค่ะ การที่เด็ก ๆ ได้รับกำลังใจจากท่านผู้ปกครองทุกท่าน ดิฉันคิดว่าเด็ก ๆ จะเกิดความรู้สึกกล้าที่จะท้าทายกับสิ่งใหม่ ๆ

ในเดือนตุลาคม เป็นจุดย้อนกลับในช่วงเวลาหนึ่งปี ในช่วงเวลาของการกลับไปดูสิ่งที่เรียนมาในภาคการศึกษาที่แล้วทางโรงเรียนจะแจกสมุดรายงานผลการเรียนให้ท่านผู้ปกครอง ดิฉันคิดว่าทุกท่านคงได้พูดคุยกับครูประจำชั้น รองครูประจำชั้น และครูประจำวิชาเกี่ยวกับความพยายาม และการเรียนของบุตรหลานของท่านตอนพูดคุยรายบุคคลในเดือนกรกฎาคมที่ผ่านมาเป็นที่เรียบร้อยไปแล้ว ณ ตั้งแต่เวลานั้นจนถึงภาคเรียนที่ 2 บุตรหลานของท่านได้เพิ่มพูนความสามารถไปเท่าใด มีความสนใจในสิ่งต่าง ๆ มากขึ้นเพียงใด สิ่งที่ตั้งใจและพยายามมาตลอดตั้งแต่เดือนเมษายนคือเรื่องใด เป็นต้น สิ่งต่าง ๆ เหล่านี้จะแจ้งให้ท่านทราบผ่านสมุดรายงานผลการเรียน หากบุตรหลานของท่านนำสมุดรายงานผลการเรียนกลับบ้าน ขอให้ทุกท่านกรุณาชื่นชมในสิ่งที่เด็กตั้งใจพยายาม หากพบว่ามีสิ่งที่ควรพยายามมากขึ้น การช่วยกันคิดว่า ทำอย่างไรจะสามารถทำให้ดีขึ้นได้นั้นเป็นสิ่งสำคัญ หากบุตรหลานสามารถคิดหาวิธีแก้ไขได้ด้วยตนเองนั้นเป็นสิ่งที่ยอดเยี่ยมมากขอให้ท่านชื่นชมเด็กทันที แต่หากเด็กไม่สามารถคิดวิธีแก้ปัญหาได้ด้วยตนเอง ขอให้ท่านช่วยคิดไปด้วยกันกับบุตรหลาน ตอนที่ดูสมุดรายงานผลการเรียนมักจะได้ยินคำว่า “ดีขึ้น แย่ลง” ควรหลีกเลี่ยงการแสดงความคิดเช่นนี้ หากทุกคนพูดคุยกันไปในทิศทางที่ว่า “จากนี้จะพยายามต่อไปเช่นใด” ก็คงจะเป็นเรื่องที่ดีเลยทีเดียว

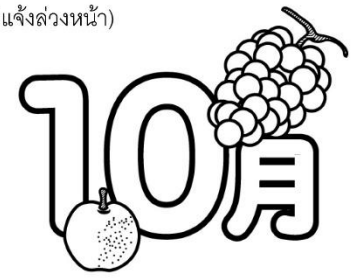
วันจันทร์ที่ 17 ตุลาคม จะมีงานประชุมผู้ปกครองนักเรียนชั้น ป.4,5,6 และในวันอังคารที่ 18 ตุลาคม จะมีงานประชุมผู้ปกครองเด็ก ป.1,2,3 ครูประจำชั้นกำลังเตรียมเนื้อหาที่จะพูดคุยในแต่ละชั้นเรียน ทั้งในเรื่องสมุดรายงานผล และวิธีการดู ขอความกรุณาให้ทุกท่านสละเวลามาเข้าร่วมงานประชุมที่โรงเรียนด้วยค่ะ

大久保小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（タイ語）

ตารางกิจกรรมเดือนตุลาคม

วันที่	วัน		กิจกรรม
1	ส		วันชาวกรุง
2	อา		
3	จ	全	ชมรม (ป.4-6)
4	อ	べ	
5	พ	安	One Coin Club ประชุมคณะกรรมการพยาบาลโรงเรียน 14:30-15:30
6	พฤ	た	
7	ศ	つ	ลองเล่นฟุตบอลปิดตา(ป.4)
8	ส		
9	อา		
10	จ		วันกีฬา
11	อ	べ	ประชุมโรงเรียนที่ชุมชนมีส่วนร่วมในการบริหาร
12	พ	食	**เรียนแค่ช่วงเช้า**
13	พฤ	集	
14	ศ	つ	
15	ส		
16	อา		
17	จ	全	**เรียนถึงคาบที่ 5** (ป.1-6)　ประชุมผู้ปกครอง(ป.4-6)
18	อ	べ	**เรียนถึงคาบที่ 5** (ป.1-6)　ประชุมผู้ปกครอง(ป.1-3)
19	พ	保	**เรียนแค่ช่วงเช้า** (ป.1-5)　เรียนถึงคาบที่ 5 (ป.6)
20	พฤ	学	
21	ศ	つ	วันแจกสมุดรายงานผลการเรียนภาคการศึกษาต้น
22	ส		
23	อา		
24	จ	全	วันเริ่มภาคการศึกษาปลาย　ชมรม(ป.4-6)
25	อ	べ	
26	พ	べ	
27	พฤ	体	
28	ศ	つ	ท้องฟ้าจำลอง(ป.4)
29	ส	学	**เรียนวันเสาร์**(เรียนถึงคาบที่ 3) **เลิก 11:35**
30	อา		
31	จ	全	ประชุมกรรมการนักเรียน(ป.5-6)

※ซ้อมหนีภัย(ไม่แจ้งล่วงหน้า)



© dak

เป้าหมายการชี้แนะการใช้ชีวิต

มีสมาธิในการเรียน

เข้าสู่ “ฤดูแห่งการเรียน” การตระเตรียมอุปกรณ์ในการเรียนอย่างครบถ้วน เป็นสิ่งสำคัญที่ทำให้เรียนได้อย่างมีสมาธิ

ขอความร่วมมือท่านผู้ปกครองกรุณาช่วยตรวจสอบอุปกรณ์การเรียนเช่น กล่องดินสอ สมุด หนังสือเรียน รวมถึงสิ่งที่จะต้องนำมาส่ง เช่น การบ้าน แบบฝึกหัดคันจิ สมุดฝึกคำนวณ กรุณาคอยถามเด็กเพื่อไม่ลืมนำมาโรงเรียน

ในชั่วโมงเรียน ทางโรงเรียนจะชี้แนะเด็กเรื่องวิธีการฟัง โดยคำนึงถึงผู้พูดและพูดโดยคำนึงถึงผู้ฟัง เพื่อให้เด็กสามารถเรียนหนังสือได้อย่างมีประสิทธิภาพ

ขอความร่วมมือให้ทางครอบครัวคอยสอบถามและพูดคุยรับฟังเด็กเกี่ยวกับการเรียนและการใช้ชีวิตที่โรงเรียนเป็นประจำ

(ฝ่ายชี้แนะการใช้ชีวิต)

งานประชุมคณะกรรมการพยาบาลโรงเรียน

วัน : วันพุธที่ 5 ตุลาคม
เวลา :14:30 – 15:30
สถานที่: โรงพละ
เนื้อหา:
(1) ผู้อำนวยการกล่าวทักทาย
(2) แนะนำหมอและเภสัชกรประจำโรงเรียน
(3) รายงานผลจากโรงเรียน
- ผลการทดสอบด้านกีฬา
- ผลการตรวจสุขภาพประจำปี
- วิธีจัดการเรื่องการแพ้อาหารกลางวัน ภูมิแพ้

(4) หมอและเภสัชกรประจำโรงเรียนพูดคุย
(5) ถามตอบคำถาม

งานประชุมผู้ปกครอง

〈ชั้นป.4,5,6〉
วัน ： วันจันทร์ที่ 17 ตุลาคม
เวลา ： ตั้งแต่ 14:45
สถานที่ ： ห้องเรียน

〈ชั้นป.1,2,3〉
วัน ： วันอังคารที่ 18 ตุลาคม
เวลา ： ตั้งแต่ 14:45
สถานที่ ： ห้องเรียน

大久保小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（ネパール語）

ओओकुबो दायोरी
おおくぼだより
令和４(2022)年９月３０日号
新宿区立大久保小学校
ＴＥＬ　３２０５－９５０６
ＦＡＸ　３２０５－９５２９
e-mail : okuboes@shinjuku.ed.jp

यस शैक्षिक सत्रको मध्य तिर आईपुग्यौ

सह प्रिन्सिपल यामासिता तोमोमी

सेप्टेम्बरको मध्य तिर वाट अलि विताउन सहज मौसम भएर आयो । विहान र वेलुका सितल भयो । विद्यार्थिहरु पनि विद्यालय परिसरमा खेल्ने वा अध्ययन गर्ने बेलामा सितल हावा बहन गर्ने क्षण धेरै हुदै आएको छ । अन्तत शरद ऋतु आउन लाग्यो ।

विद्यालयमा दोस्रो सेमेष्टर शुरु भएको करिब एक महिना भयो । वालवालिकाहरुले गर्मि विदामा निर्माण गरेका मन र शरिरको शक्तिलाई यथष्ठ प्रष्फूटन गरि विद्यालय जिवन विताई रहेकाछन । नयां लक्ष तर्फ लम्किदै मेहनत गरि रहेको अवस्था हेर्न लायकको छ । साथै, सेप्टेम्बर १७ तारीकमा भएको विद्यालय खुल्लामा सिमाका बाबुजुद वुझेर सहभागि जनाई दिनु भएकोमा धन्यवाद छ । अभिभावकहरुको सहयोगले विद्यार्थिहरुमा पनि नयाँ भावना पलायको हुनु पर्दछ ।

अत, अक्टोबर १ तारीकमा यस एक बर्षको मध्य हुन्छ । पहिलो सेमेष्टरमा सिकेका कुराहरुलाई दोहरयाउने अवधि भएकोले जानकारी पत्र वितरण गरिनेछ । जुलाईमा भएको व्यक्तिगत अन्तरवार्तामा आफना बच्चाको मेहनत या समस्याका वारेमा कक्षा शिक्षक वा सह कक्षा शिक्षक, विषयगत शिक्षकसंग सरसल्लाह गर्नुभएको नै होला । त्यस पछि दोस्रो सेमेष्टरमा कतिको क्षमता बृद्धि गर्न सक्षम भयो ? कतिको मन वा चाहना बृद्धि भएको छ ? अप्रिल देखि लगातार मेहनत गरिरहेको कुरा के हो ? आदि विभिन्न दृष्टिकोणवाट जानकारी पत्र तयार गरिनेछ । आफना बच्चाले यस जानकारी पत्र घरमा लिएर आए पछि, मेहनत गरिरहेका कुराहरुमा अबस्य प्रोत्साहन गरिदिनुहोला । साथै, समस्या भएमा त्यसलाई कसरी समाधान गर्ने भनि सोच्नु महत्वपूर्ण छ । आफैले सोचेमा अत्यन्तै राम्रो हो । तुरुन्तै स्यावास दिनुहोला । आफैले सोच्न नसकेमा संगै सोच्नुहोला । जानकारी पत्र हेर्ने बेलामा “वृद्धि भयो, घटयो” भन्ने अभिव्यत्ति धेरै सुनिन्छ । तर, त्यस्तो सोचाइ नराखि “अब कसरी मेहनत गर्ने” भन्ने तर्फ सरसल्लाह गर्नुभएमा खुशि हुनेछौं ।

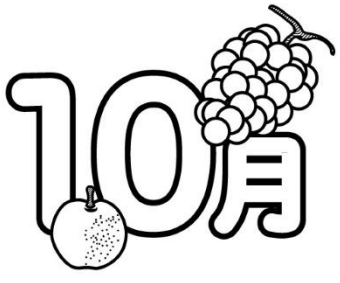
अक्टोबर १७ मा कक्षा ४, ५ र ६ अक्टोबर १८ मा कक्षा १, २ र ३ का अविभावक भेला हुनेछ । पहिलो सेमेष्टरमा आफना बच्चाको अवस्थाका साथै जानकारी पत्रलाई हेर्ने तरीका आदिका संबन्धमा जानकारी दिन कक्षागत रुपमा कक्षा शिक्षकको व्यवस्था गरिएको छ । अति व्यस्त हुनु भएता पनि अवश्य विद्यालयमा आउनुहुन अनुरोध गर्दछौ ।

大久保小学校「学校だより（2022年10月）」翻訳版②（ネパール語）

अक्टोवर महिनाको कार्य तालिका

तारीक	वार		कार्यक्रम विवरण
1	शनि		महानगर दिवस
2	आइत		
3	सोम	全	क्लब (4～6 कक्षा)
4	मंगल	べ	
5	बुध	安	वानक्वाईन　विद्यालय स्वास्थ्य समिति भेला 14:30～15:30
6	बिही	た	
7	शुक्र	つ	ब्लाइन्ड सकर अनुभव (4 कक्षा)
8	शनि		
9	आइत		
10	सोम		खेलकुद दिवस
11	मंगल	べ	समाज र विद्यालय सहयोग समिति वैठक
12	बुध	食	**विहानी कक्षा**
13	बिही	集	
14	शुक्र	つ	
15	शनि		
16	आइत		
17	सोम	全	**5घण्टी कक्षा** (1～6 कक्षा)　अभिभावक भेला (4～6 कक्षा)
18	मंगल	べ	**5घण्टी कक्षा** (1～6 कक्षा)　अभिभावक भेला (1～3 कक्षा)
19	बुध	保	**विहानी कक्षा** (1～5 कक्षा)　5घण्टी कक्षा (6 कक्षा)
20	बिही	学	
21	शुक्र	つ	पहिलो सेमेष्टरको परिणाम जानकारी गराउने दिन
22	शनि		
23	आइत		
24	सोम	全	दोस्रो सेमेष्टरको शुरुवात　क्लब (4～6 कक्षा)
25	मंगल	べ	
26	बुध	べ	
27	बिही	体	
28	शुक्र	つ	प्लानेटोरीयम (4 कक्षा)
29	शनि	学	**शनिवारको कक्षा** (3घण्टी कक्षा) **11:35** मा फर्कने
30	आइत		
31	सोम	全	समिति भेला (5～6 कक्षा)

※हिनान तालिम (अग्रिम सुचना विना गरिने छ)



© dak

जिवनयापन निर्देशन लक्ष

मन शान्त र संयमका साथ अध्ययन गरौं

"शरद ऋतु अध्ययन गर्ने ऋतु हो ।" शान्त र संयम भई अध्ययन गर्नका लागि सवै कुराहरुका तयारीको आवश्यकता पर्दछ ।

परिवारवाट पनि किताव, कापी, कलम आदी अध्ययनका सामग्री तयार गरि,गृहकार्यको प्रिन्ट या खान्जी, हिसावका कापी आदी नबिर्सिकन बुझाउन सम्झाइ दिन हुन अनुरोध गर्दछौं ।

कक्षामा अध्ययनमा मन लगाउन, अरुलाई ख्याल राखेर सुन्ने वा कुरा गर्ने बानी बसाल्ने प्रयत्न गर्नेछौं ।

घर परिवारमा पनि दैनिक रुपमा वालवालिकाको अध्ययन र विद्यालय जिवन आदिका वारेमा बुझ्ने र सुन्ने कुरामा ध्यान राख्न हुन अनुरोध गर्दछौं ।

(जिवनयापन निर्देशन समूह)

विद्यालय स्वास्थ्य समिति भेलाका संवन्धमा

मिति : 10/5 (वुध)
समय : 14:30～15:30
स्थान : व्यायामशाला
विवरण :
(1) प्रध्यानाध्यापकको मन्तव्य
(2) विद्यालय चिकित्सक र फर्मासिस्टको परिचय
(3) विद्यालयवाट जानकारी
- स्पोर्टस परीक्षणको नतिजाका वारे
- नियमित स्वास्थ्य परीक्षणको नतिजा
- विद्यालय खाना, एलर्जिका संवन्धमा

(4) विद्यालय चिकित्सक र फर्मासिस्टका भनाई
(5) जिज्ञासा र जवाफ

अभिभावक भेलाका संवन्धमा

〈4・5・6कक्षा〉
मिति : 10/17 (सोम)
समय : 14:45～
स्थान : कक्षा कोठा
〈1・2・3कक्षा〉
मिति : 10/18 (मंगल)
समय : 14:45～
स्थान : कक्षा कोठा

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）日本語版①

園だより

令和４年　９月　２７日
新宿区立大久保幼稚園
園長　樺沢　一彦

１年の折り返しです

園長　樺沢　一彦

新年度が始まってから早いもので半年が過ぎようとしています。残暑が厳しい９月でしたが、朝夕は若干過ごしやすくなってまいりました。園庭で育てている野菜や木々も、赤や黄色の葉で少しずつ化粧をはじめました。ビルの間から見える空の雲も高く見え、秋の訪れを感じます。秋といえば、「読書の秋」「実りの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など、さまざまな「○○の秋」という表現がされています。「読書の秋」にちなみ、先日はすみれ組の子供たちが大久保図書館まで行き、本を借りる経験をしました。カウンターで手続きをしているときは少し緊張している様子でした。本を借りる前に職員が読み聞かせをしてくださり、子供たちはしっかり聞いていました。毎月のお誕生会で、私は読み聞かせを行っていますが、その時も子供たちは楽しんで聞いております。子供たちの心の成長にとって「本」はとても有効です。ご家庭でも子供たちの身近に意図的に本を置き、時々読み聞かせをしていただけるとありがたいです。

さて、お楽しみがたくさんの１０月。大きな行事として８日に運動会、２７日に遠足があります。運動会は昨年度に続き、コロナ禍を考慮して来賓を制限するなど、例年とは異なる方法での開催となりますが、子供たち一人一人の心身の成長を、お越しいただく皆さんと喜び合いながら楽しく開催できればと思っています。運動会に向けて子供たちは毎日一生懸命練習に励んでいます。頑張る姿、挑戦しようとする姿、悔しい表情など、当日はいろいろな子供たちの姿が見られることと思います。ご多用のことと存じますが、是非ご来園いただき、大きく成長した子供たちの姿をご覧ください。

２７日の遠足は、バスでしながわ水族館へ行きます。車内では退屈な時間をできるだけ作らないように、教員はさまざまな遊びを行うなど工夫します。しかしそれでも子供たちは「車酔い」します。１学期の井の頭自然文化園での遠足も、たくさんの子供たちが車酔いしました。朝食の欠食、前日の睡眠不足は車酔いに追い打ちをかけます。２７日は必ず朝食をとり、睡眠時間もたくさんとるようにご協力をお願いいたします。園外の活動では、あらゆるところで人数確認を徹底するなど、安全を全てに優先させてまいります。

大久保幼稚園「園だより（2022年10月）日本語版②

１０月の行事予定

日	曜	内　容　　登園時間　8:50～9:00	降園開始時間		
			３歳児	４歳児	５歳児
1	土	都民の日			
2	日				
3	月	プレイデー④pm3:00降園⑤pm3:30降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
4	火		pm1:40	pm1:50	pm1:50
5	水	安全指導	pm1:40	pm1:50	pm1:50
6	木	予行練習　　キッズデー④pm3:00降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
7	金	前日準備（今年度は保護者の手伝いなし）	11：40	pm1:50	pm1:50
8	土	☆わくわく運動会（☂でも実施）**8:50登園** **クォーターパンツ・半袖白シャツ・水筒（親子別々）**	**体育館片付け終了後・降園**		
9	日	運動会予備日（台風の場合のみ）			
10	月	大久保商店街祭り・幼稚園ブースあります			
11	火	振替休業日			
12	水	プレイデー④pm3:00降園⑤pm3:30降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
13	木		pm1:40	pm1:50	pm1:50
14	金	④⑤研究会のためpm1:00降園	11：40	**pm1:00**	
15	土				
16	日				
17	月	☆⑤親子ボッチャ（保護者9:20遊戯室集合、運動しやすい室内履き） キッズデー⑤pm3:00降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
18	火	プレイデー④pm3:00降園⑤pm3:30降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
19	水	カレーパーティー（⑤調理あり、エプロン、バンダナor三角巾）	pm1:40	pm1:50	pm1:50
20	木	計測	pm1:40	pm1:50	pm1:50
21	金	避難訓練	11：40	pm1:50	pm1:50
22	土				
23	日				
24	月	キッズデー④⑤pm3:00降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
25	火	ひよこC　プレイデー④pm3:00降園⑤pm3:30降園	pm1:40	pm1:50	pm1:50
26	水	誕生会	pm1:40	pm1:50	pm1:50
27	木	しながわ水族館遠足（バス）**8:40鬼王神社集合・時間厳守** **【服装】**園帽、④⑤園服、クォーターパンツ **【持ち物】**水筒、おにぎりorサンドイッチ、おしぼり、ポケットに ハンカチとティッシュ**【雨天の場合】**傘（レインコートはNG）	pm1:40	pm1:50	pm1:50
28	金		11：40	pm1:50	pm1:50
29	土				
30	日				
31	月	☆子育てタイム（副校長先生） プレイデー④pm3:00降園⑤pm3:30降園	m1:40	m1:50	m1:50

园通讯

令和４年 ９月 ２７日
新宿区立大久保幼稚園
園 長　樺 沢 一 彦

一年的折回

园长　桦泽一彦

新年度已过去半年了，真快呀！虽然是秋老虎的 9 月，但早晚还是比较凉快些了。园庭里种植的蔬菜、树木等，叶子一点一点地开始变红变黄了。从高楼的缝隙向天空中望去，看到的白云也变得高了。啊，秋天来了！说起秋天，有“读书之秋”、“丰收之秋”、“艺术之秋”、“食欲之秋”等等。各种各样的“○○之秋”来表现秋天。“读书之秋”顺便说一下，前几天，紫罗兰班的孩子们去大久保图书馆体验了借书的活动。在受理台办手续时多少有点儿紧张的样子。借书前，请图书管理员给大家读了一会儿书，孩子们认认真真地听了。每个月的生日会上，我也给孩子们读书，他们都很兴致地听着。书，对培养孩子们心的成长非常有效。各个家庭如果能有意识地在孩子身边放着书，并常常读给他听，我觉得很值得感谢。

令人期待的 10 月来了。隆重的活动有 8 日的运动会、27 日的远足。上年度运动会连续因疫情状况限制来宾参加等采取与往年不同的方法举办。希望大家来和我们共同欢乐愉快地举办，一定会有助于每个孩子的心身成长。为迎接运动会孩子们每天非常努力地练习，顽强努力的样子、勇敢挑战的样子、还有遗憾的表情等，当天大家一定会看到孩子们更丰富的表情。虽然知道各位很忙，但还是请一定来园观看茁壮成长的孩子们的风采。

27 日的远足，预定乘坐大巴去品川水族馆。为了尽量不让孩子们坐车时感到寂寞无聊，老师们想办法准备了多样的游戏。但是，即便这样还是会有晕车的孩子。第一学期远足去井之头自然文化园时，很多孩子也晕车了。不吃早餐，或者前夜睡眠不足都会引起晕车。27 日的远足，请务必要吃早餐，前夜要睡足觉。请各位给予协助。

园外活动，在所有的场所都要彻底进行人数的确认等。我们将安全放在最优先。

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（中国語）

10 月的活动予定

日	星期	内容　　登园时间　8:50～9:00	降园开始时间		
			3 岁儿	4 岁儿	5 岁儿
1	六	都民日			
2	日				
3	一	游戏日④pm3:00 降园⑤pm3:30 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
4	二		pm1:40	pm1:50	pm1:50
5	三	安全指导	pm1:40	pm1:50	pm1:50
6	四	预先练习　　儿童日④pm3:00 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
7	五	前日准备　（今年度不需要监护者帮忙）	11：40	pm1:50	pm1:50
8	六	☆欢欣雀跃运动会　（☂雨天也实施）　**8:50 登园** **四分裤・半袖白衬衫・水壶（亲子分别）**	**整理体育馆后・降园**		
9	日	运动会预备日　（仅限台风的情况下）			
10	一	大久保商店街祭・有幼儿园展位			
11	二	补休日			
12	三	游戏日④pm3:00 降园⑤pm3:30 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
13	四		pm1:40	pm1:50	pm1:50
14	五	④⑤因研究会 pm1:00 降园	11：40	***pm1:00***	
15	六				
16	日				
17	一	☆⑤亲自体育项目（监护者 9:20 游戏室集合、方便运动的室内鞋） 儿童日⑤pm3:00 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
18	二	游戏日④pm3:00 降园⑤pm3:30 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
19	三	咖喱派对　（⑤有烹调、围裙、方巾或三角巾）	pm1:40	pm1:50	pm1:50
20	四	测量	pm1:40	pm1:50	pm1:50
21	五	避难训练	11：40	pm1:50	pm1:50
22	六				
23	日				
24	一	儿童日④⑤pm3:00 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
25	二	雏C　游戏日④pm3:00 降园⑤pm3:30 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50
26	三	生日会	pm1:40	pm1:50	pm1:50
27	四	品川水族馆远足（巴士）**8:40鬼王神社集合・严守时间** **【服装】**　园帽、④⑤园服、四分裤 **【携带物品】**水壶、米饭团或三明治、湿手巾、口袋里装手帕和纸巾 **【雨天的情况下】**雨伞（雨衣不可）	pm1:40	pm1:50	pm1:50
28	五		11：40	pm1:50	pm1:50
29	六				
30	日				
31	一	☆育儿时间（副校长先生） 游戏日④pm3:00 降园⑤pm3:30 降园	pm1:40	pm1:50	pm1:50

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（タイ語）

สารจากรั้วอนุบาล

27 กันยายน ปีเรวะที่ 4
โรงเรียนอนุบาลโอคุโบะประจำเขตชินจุกุ
อาจารย์ใหญ่ คาบะซาวะ คาซุฮิโกะ

ย้อนกลับไปช่วง 1 ปี

อาจารย์ใหญ่ คาบะซาวะ คาซุฮิโกะ

ปีการศึกษานี้ก็เริ่มต้นมาเกินครึ่งปีแล้วครับ เดือนกันยาเป็นเดือนที่ร้อน แต่ช่วงเช้าและเย็นอากาศก็สบายขึ้น ผักและต้นไม้ที่สวนโรงเรียนก็เริ่มเปลี่ยนสีเป็นสีแดงและเหลือง เมฆที่มองเห็นจากอาคารก็เริ่มสูงขึ้น บ่งบอกถึงการมาเยือนของฤดูใบไม้ร่วงครับ หากพูดถึงฤดูใบไม้ร่วง (อะคิ) ก็มีกิจกรรมมากมายซึ่งมีคำว่า “○○の秋(あき)แห่งฤดูใบไม้ร่วง (อะคิ)” เช่น「ฤดูใบไม้ร่วงแห่งการอ่านหนังสือ 読書(どくしょ)の秋(あき)」「ฤดูใบไม้ร่วงแห่งการออกผล 実(みの)りの秋(あき)」「ฤดูใบไม้ร่วงแห่งศิลปะ 芸術(げいじゅつ)の秋(あき)」「ฤดูใบไม้ร่วงแห่งความอยากอาหาร 食欲(しょくよく)の秋(あき)」เป็นต้น เมื่อเอ่ยถึง ฤดูใบไม้ร่วงแห่งการอ่านหนังสือ」 เมื่อวันก่อนเด็ก ๆ กลุ่มสุมิเระได้ไปห้องสมุดโอคุโบะ และทดลองยืมหนังสือ โดยตอนเด็ก ๆ ทำการยืมที่เคาน์เตอร์นั้นทุกคนดูตื่นเต้นเล็กน้อย ก่อนยืมหนังสือเจ้าหน้าที่ได้อ่านให้เด็ก ๆ ฟังซึ่งเด็ก ๆ ก็ตั้งฟังอย่างตั้งใจ ทุกเดือนตอนงานวันเกิด ผมก็อ่านหนังสือให้เด็ก ๆ ฟังเช่นเดียวกัน โดยตอนนั้นเด็ก ๆ ก็ฟังอย่างสนุกสนานครับ ในการเจริญเติบโตของจิตใจเด็ก ๆ นั้น “หนังสือ” เป็นสิ่งที่มีประสิทธิภาพมากครับ กระผมอยากจะขอให้ทางบ้านวางหนังสือไว้ใกล้ ๆ ตัวเด็ก และหากมีเวลาให้อ่านให้ฟังบ้าง ขอบคุณมากครับ

เดือนตุลาเป็นเดือนที่มีเรื่องน่าสนุกมากมาย โดยกิจกรรมหลัก ๆ จะมีงานกีฬาในวันที่ 8 และทัศนศึกษาวันที่ 27 ครับ สำหรับงานกีฬานั้นก็จะทำเหมือนปีการศึกษาที่แล้วนั่นคือ จะขอจำกัดแขกที่จะเข้ามาร่วมงานเนื่องจากโควิด โดยจะเป็นการจัดงานแบบแตกต่างจากปรกติ แต่ทางเราคิดว่าจะเป็นงานที่ให้ทุกคนได้สนุกสนานไปพร้อม ๆ กับได้ยินดีกับการเจริญเติบโตของเด็ก ๆ ทั้งกายและใจไปพร้อม ๆ กับผู้มาร่วมงานทุกท่านครับ โดยตอนนี้เด็ก ๆ ทุกคนกำลังฝึกซ้อมอย่างแข็งขันทุกวันเพื่อเตรียมงานกีฬาครับ โดยผมคิดว่าในวันจริง ทุกท่านจะได้เห็นภาพหลากหลายของเด็ก ๆ ไม่ว่าจะเป็นตอนพยายาม ตอนท้าทาย หรือแม้กระทั่งสีหน้าเจ็บใจเป็นต้นครับ ทางผมจึงขอเรียนเชิญทุกท่านสละเวลามาเข้าร่วมเพื่อเห็นภาพเด็กที่เติบโตขึ้นร่วมกันครับ

งานทัศนศึกษาในวันที่ 27 นั้นจะนั่งรถบัสไปอะควาเรียมชินากาวะ ช่วงระหว่างนั่งรถเพื่อไม่ให้เด็กเบื่อ อาจารย์เตรียมกิจกรรมไว้มากมายครับ แต่ถึงจะเป็นแบบนั้นเด็ก ๆ ก็ยังมีอาการ “เมารถ” ได้ ตอนเทอม 1 ที่ไปทัศนศึกษาที่สวนสาธารณะอิโนะคาชิระชิเซ็นบุนกะก็มีเด็ก ๆ เมารถกันหลายคนเลยครับ หากเด็กไม่ได้รับประทานอาหารเช้า หรือนอนไม่พอจะทำให้เกิดอาการเมารถได้ง่ายขึ้น ดังนั้นในวันที่ 27 ขอให้เด็ก ๆ ต้องรับประทานอาหารเช้าให้เรียบร้อย และขอความร่วมมือนอนหลาย ๆ ชั่วโมงก่อนมา สำหรับกิจกรรมนอกสถานที่เช่นนี้ ทางเราจะเน้นการนับจำนวนและความปลอดภัยเป็นหลักครับ

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（タイ語）

กิจกรรมเดือนกันยายน

วันที่	วัน	กิจกรรม　เวลาเข้าเรียน 8:50～9:00	เวลาเลิกเรียน		
			3 ขวบ	4 ขวบ	5 ขวบ
1	ส	วันประชาชนโตเกียว			
2	อา				
3	จ	เพลย์เดย์④pm3:00เลิกเรียน⑤pm3:30เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
4	อัง		pm1:40	pm1:50	pm1:50
5	พ	สอนความปลอดภัย	pm1:40	pm1:50	pm1:50
6	พฤ	ซ้อม　คิดส์เดย์④pm3:00เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
7	ศ	เตรียมงานก่อนวันจริง (ปีการศึกษานี้ผู้ปกครอง)	11：40	pm1:50	pm1:50
8	ส	☆งานกีฬาน่าตื่นเต้น (วาคุวาคุ) (☂ฝนตกก็จัด) **8:50**เข้าเรียน กางเกงสี่ส่วน・เชิ้ตสีขาวแขนสั้น・กระติกน้ำ (พ่อแม่ลูกคนละอันกัน)	หลังเก็บของโรงพละแล้ว•เลิกเรียน		
9	อา	วันสำรองงานกีฬา (กรณีมีไต้ฝุ่น)			
10	จ	งานย่านการค้าโอคุโบะ・มีบู้ธรร. อนุบาล			
11	อัง	วันหยุดชดเชย			
12	พ	เพลย์เดย์④pm3:00เลิกเรียน⑤pm3:30เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
13	พฤ		pm1:40	pm1:50	pm1:50
14	ศ	④⑤ประชุมวิจัยpm1:00เลิกเรียน	11：40	**pm1:00**	
15	ส				
16	อา				
17	จ	☆⑤บ็อคเซียพ่อแม่ลูก (ผู้ปกครอง9:20รวมตัวห้องสันทนาการ ออกกำลังกายง่ายรองเท้าในอาคาร) คิดส์เดย์⑤pm3:00เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
18	อัง	เพลย์เดย์④pm3:00เลิกเรียน⑤pm3:30เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
19	พ	ปาร์ตี้แกงกะหรี่ (⑤มีทำกับข้าว ผ้ากันเปื้อน ผ้าคาดหัว or ผ้าสามเหลี่ยม)	pm1:40	pm1:50	pm1:50
20	พฤ	ตรวจวัดร่างกาย	pm1:40	pm1:50	pm1:50
21	ศ	ซ้อมหนีภัย	11：40	pm1:50	pm1:50
22	ส				
23	อา				
24	จ	คิดส์เดย์④⑤pm3:00เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
25	อัง	ฮิโยโกะC　เพลย์เดย์④pm3:00เลิกเรียน⑤pm3:30เลิกเรียน	pm1:40	pm1:50	pm1:50
26	พ	งานวันเกิด	pm1:40	pm1:50	pm1:50
27	พฤ	ไปอะควาเรียมชินากาวะ (บัส) **8:40รวมตัวที่ศาลเจ้าคิโอ・ต้องมาตรงเวลา** 【เครื่องแต่งกาย】 หมวกโรงเรียน④⑤ชุดโรงเรียน กางเกงสี่ส่วน 【สิ่งที่ต้องนำมา】 กระติกน้ำ ข้าวปั้น or แซนด์วิช กระดาษเช็ดมือ เอาผ้าเช็ดหน้ากับทิชชู่ ใส่กระเป๋าพ็อกเก็ต【กรณีฝนตก】ร่ม (เสื้อกันฝนไม่ได้ NG)	pm1:40	pm1:50	pm1:50
28	ศ		11：40	pm1:50	pm1:50
29	ส				
30	อา				
31	จ	☆ช่วงเวลาดูแลเด็ก (รองอาจารย์ใหญ่) เพลย์เดย์④pm3:00เลิกเรียน⑤pm3:30เลิกเรียน	m1:40	m1:50	m1:50

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（ミャンマー語）

ကျောင်းစာစဉ်

Reiwa ၄နှစ် ဧလ ၂၇ရက်
Shinjukuku Ritsu Okubo မူကြိုကျောင်း
ကျောင်းအုပ် Kabasawa Kazuhiko

၁နှစ်ရဲ့ပြန်လှန်သင်ကြားခြင်း

ကျောင်းအုပ် Mr. Kabasawa Kazuhiko

စာသင်နှစ်သစ်စတင်ပြီးလျင်မြန်စွာနဲ့ပဲနှစ်ဝက်တောင်ကျော်လာခဲ့ပြီ။လက်ကျန်အပူချိန်နဲ့ဧလပိုင်းဖြစ်ခဲ့ပေမယ့်လည်းမနက်အစောမှာတော့နေလို့ကောင်းတဲ့ရာသီဥတုဖြစ်လာပါသည်။ကျောင်းဥယျာဉ်မှာစိုက်ပျိုးထားတဲ့ဟင်းရွက်နဲ့အပင်တွေလည်းအနီ၊အဝါစတဲ့အရောင်အသွေးစုံစွာလှပနေပါသည်။အဆောက်အဦးများကြားမှကောင်းကင်တိမ်တွေကိုမြင့်မားစွာမြင်ရပြီးဆောင်းဦးရောက်လာပြီဆိုတာကိုခံစားရပါသည်။ဆောင်းဦးဆိုလျှင် 「စာဖတ်ခြင်း၏ဆောင်းဦး」 「အသီးဝေဆာတဲ့ဆောင်းဦး」 「အနုပညာဆောင်းဦး」 「စားသောက်ကောင်းတဲ့ဆောင်းဦး」 စသဖြင့်အမျိုးမျိုး 「○○ဆောင်းဦး」 ဆိုပြီးဖွဲ့ဆိုကြပါသည်။ 「စာဖတ်ခြင်းဆောင်းဦး」 မှာတနေ့ကSumireအုပ်စုရဲ့ကလေးများကOkuboစာကြည့်တိုက်ထိသွားကြပြီး၊စာအုပ်ဖာွးခဲ့ကြပါသည်။ကောင်တာမှာစာအုပ်ဖာွးရန်စာရင်းသွင်းပြုလုပ်နေချိန်တွင်နဲနဲစိတ်လှုပ်ရှားနေခဲ့ကြပါသည်။စာအုပ်မဖာွးခင်စာကြည့်တိုက်ဝန်ထမ်းကစာဖတ်ပြ၍ကလေးများသေချာစွာနားထောင်ခဲ့ကြပါသည်။လစဉ်မွေးနေ့ပွဲများတွင်ကျွန်ုပ်သည်စာဖတ်ပြပါသည်၊ကလေးများကလည်းပျော်ရွှင်စွာနားထောင်ခဲ့ကြပါသည်။ကလေးများ၏စိတ်နှလုံးသားရင့်ကျက်ဖွံ့ဖြိုးဖို့အတွက် 「စာအုပ်」 သည်အကောင်းဆုံးဖြစ်ပါသည်။မိသားစုတွင်လည်းကလေးများအနီးအနားမှာစာအုပ်တွေထားရှိပြီးတစ်ခါတစ်ခါစာဖတ်ပြခြင်းတို့ကိုပြုလုပ်ပေးလျှင်အလွန်ပင်ကောင်းပါသည်။

ဒီလိုနဲ့ပဲပျော်စရာများစွာရှိတဲ့၁၀လပိုင်း။အစီအစဉ်ကြီးတစ်ခုဆိုလျှင်စရက်နေ့တွင်အားကစားပွဲ၂၇ရက်မှာပျော်ပွဲစားရှိပါသည်။အားကစားပွဲသည်မနှစ်ကနဲ့ဆက်ပြီး၊ကူးစက်ရောဂါကာကွယ်ရန်အတွက်လူဦးရေသတ်မှတ်ထားရခြင်း၊စသဖြင့်ပြုလုပ်ပြီး၊မနှစ်ကနဲ့မတူတဲ့နည်းလမ်းနဲ့ဖြစ်ပေမယ့်ကလေးများတစ်ဦးချင်းစီရဲ့စိတ်ရောကိုယ်ပါဖွံ့ဖြိုးတိုးတက်မှုကိုတက်ရောက်လာကြတဲ့အားလုံးနဲ့အတူဝမ်းမြောက်ပျော်ရွှင်ခဲ့ကြပါသည်။အားကစားပွဲကိုဦးတည်၍ကလေးများကအစွမ်းကုန်ကြိုးစားနေကြပါသည်။ကြိုးစားနေကြတဲ့ပုံစံ၊စိန်ခေါ်နေတဲ့ပုံစံ၊မချဉ်မရဲဖြစ်နေတဲ့ပုံစံတွေကိုငှင်းနေ့တွင်အမျိုးမျိုးမြင်ရပါမည်။အလုပ်များနေကြပေမယ့်လည်းဆက်ဆက်လာခဲ့ကြပြီး၊ကောင်းစွာဖွံ့ဖြိုးလာတဲ့ကလေးများကိုလာရောက်ကြည့်ရှုကြပါ။

၂၇ရက်နေ့ပျော်ပွဲစားလေ့လာရေးသည်busကားဖြင့်Shinagawaငါးပြတိုက်ကိုသွားပါမည်။ကားပေါ်တွင်ညည်းငွေ့စရာအချိန်များမဖြစ်ရအောင်ကျောင်းဝန်ထမ်းများမှအမျိုးမျိုးကစားနည်းများကိုပြုလုပ်သွားပါမည်။သို့ပေမယ့်လည်းကလေးများသည် 「ကားမူးခြင်း」 ရှိပါသည်။ပထမစာသင်နှစ်တွင်Inokashiraသဘာဝပန်းခြံလေ့လာရေးမှာလည်းကလေးတော်တော်များများကားမူးကြပါသည်။နံနက်စာလွတ်ခြင်း၊အရှေ့ရက်ကအိပ်ရေးမဝထားခြင်း၊တို့သည်လည်းပါပါသည်။၂၇ရက်နေ့တွင်တော့သေချာစွာနံနက်စာကိုစား၊ပြီး၊အိပ်ရေးဝအောင်လည်းအိပ်ထားကြပါ။ကျောင်းပြင်ပလှုပ်ရှားမှုသည်တစ်နေရာမှာလူစစ်ခြင်း၊စသဖြင့်ဘေးကင်းဖို့ကိုဦးစားပေးဆောင်ရွက်လုပ်ဆောင်သွားပါမည်။

大久保幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（ミャンマー語）

၁၀လပိုင်းအစီအစဉ်များ

日	曜	အကြောင်းအရာ　ကျောင်းတက်ချိန်　8:50～9:00	ကျောင်းဆင်းချိန်		
			3နှစ်ကလေး	4နှစ်ကလေး	5နှစ်ကလေး
1	Sat	မြို့သူ/သားများနေ့			
2	Sun				
3	Mon	Play day ④ pm3:00 ကျောင်းဆင်း ⑤ pm3:30 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
4	Tue		pm1:40	pm1:50	pm1:50
5	Wed	ဘေးကင်းလမ်းညွှန်	pm1:40	pm1:50	pm1:50
6	Thur	ကြိုတင်လေ့ကျင့်　Kids day ④pm3:00 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
7	Fri	တစ်ရက်ကြိုပြင်ဆင် (ယခုနှစ်မှာတော့ အုပ်ထိန်းသူအကူအညီမပါပါ)	11 : 40	pm1:50	pm1:50
8	Sat	☆ပျော်ရွှင်စရာအားကစားပွဲ (မိုးရွာလည်းပြုလုပ်ပါမည်)**8:50**ကျောင်းတက် **Quarter** ဘောင်းဘီ・ရှပ်လက်တိုဖြူ・ရေဗူး (မိဘနဲ့ကလေးသပ်သပ်စီ)	အားကစားခန်းမရှင်းလင်းပြီးနောက်ကျောင်းဆင်း		
9	Sun	အားကစားပွဲကြိုတင်နေ့ (မုန်တိုင်းရှိလျှင်)			
10	Mon	Okubo စျေးတန်းပွဲတော်・မူကြိုကျောင်းမှဆိုင်ခန်းထွက်ပါသည်။			
11	Tue	အစားထိုးပိတ်ရက်			
12	Wed	Play day ④pm3:00 ကျောင်းဆင်း ⑤pm3:30 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
13	Thur		pm1:40	pm1:50	pm1:50
14	Fri	④⑤လက်တွေ့လေ့လာပွဲ အတွက် pm1:00 ကျောင်းဆင်း	11 : 40	**pm1:00**	
15	Sat				
16	Sun				
17	Mon	☆⑤မိဘနဲ့ကလေးကစားခြင်း (ကစားခန်းစုရပ်၊ လှုပ်ရှားရလွယ်တဲ့ အခန်းတွင်းစီးဖိနပ်စီးပါ) キッズデー⑤pm3:00 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
18	Tue	Play day④pm3:00 ကျောင်းဆင်း ⑤pm3:30 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
19	Wed	Curry Party (⑤ ချက်ပြုတ်ခြင်းရှိ、Apron、သုံးမြောင့်လက်ကိုင်ပဝါ	pm1:40	pm1:50	pm1:50
20	Thur	တိုင်းတာခြင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
21	Fri	သဘာဝဘေးကာကွယ်ရေးလေ့ကျင့်	11 : 40	pm1:50	pm1:50
22	Sat				
23	Sun				
24	Mon	Kids day ④⑤pm3:00 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
25	Tue	ひよこC　Play day ④pm3:00 ကျောင်းဆင်း ⑤pm3:30 ကျောင်းဆင်း	pm1:40	pm1:50	pm1:50
26	Wed	မွေးနေ့ပွဲ	pm1:40	pm1:50	pm1:50
27	Thur	Shinagawa ငါးပြတိုက် (bus) **8:40Kio Jinja** စုရပ်၊ အချိန်တိကျပါ။ 【အဝတ်အစား】 ကျောင်းဦးထုပ်၊ ④⑤ ကျောင်းဝတ်စုံQuarter ဘောင်းဘီ 【ယူလာရန်】 ရေဗူး၊ Onigiri or Sandwich、လက်သုတ်စက္ကူအိတ်ထဲတွင် လက်ကိုင်ပဝါနဲ့တစ်ရှူး【မိုးရွာလျှင်】ထီးယူလာပါ (မိုးကာ NG)	pm1:40	pm1:50	pm1:50
28	Fri		11 : 40	pm1:50	pm1:50
29	Sat				
30	Sun				
31	Mon	☆ကလေးပျိုးထောင်ခြင်းအချိန် (ဒုကျောင်းအုပ်) Play day ④pm3:00 ကျောင်းဆင်း ⑤pm3:30 ကျောင်းဆင်း	m1:40	m1:50	m1:50

学校だより　令和４年　１０月

戸山

新宿区立戸山小学校

ひとりひとりの子どもを大切にするために

主幹教諭　上野恵

新学期の身体測定の前後には、養護教諭による保健指導があります。２年生の授業をのぞくと、えんみさきこさんによる、「だいじ　だいじ　どこだ？」という絵本を読み聞かせしている最中でした。

この絵本では、「じぶんのからだは、じぶんのもの。」として、自分のからだの大切さ、そして自分の気持ちを大切にすることが繰り返し出てきます。

特に「なるほど！」と思ったのは、病院での診療やおうちの人が体を洗うときも、子どもに確認して同意をとることです。赤ちゃんのころは大人が全身洗ってあげたとしても、小学生はもう一人の小さな人間なのです。大人も子どもの意思を尊重することが大切なのだと私も学びました。

東京都教育委員会の目標には、「互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間」の育成があります。人権教育というのは、保護者や教員といった身近な大人も意識していかなければならないものです。

家庭や学校は、子ども達が「自分は大切にされている」と感じられる場所でしょうか。「安心して自分自身を出せる」場所でしょうか。

まずは、子どもの話に耳を傾け、「うん。うん。」と相づちを打ちながら話を聞く、「ふうん、○○だったのね。」と子どもの言ったことを繰り返すなどから始めてみるとよいそうです。

我々大人が相手を尊重し、よい手本を示すことで、子ども達の人権意識を高めていきましょう。

生活指導部より

戸山小では、集中して学習にのぞむために、下記のようなきまりをもうけています。箱型の筆箱を使用してください。

筆箱は、箱型でシンプルなものを使います。カンペンケースは使いません。箱型でも、ファスナー式のものは使いません。（戸山小の生活P.５より）

日光移動教室

６年担任　成田　大吾
市川　ゆう

６年生は８月２９日から２泊３日で日光移動教室に行ってきました。一学期中からグループ毎に調べ学習を行ったり、実行委員が中心となりしおりの作成やレクリエーションの打ち合わせをしたりと、準備からとても力を入れて取り組んでいました。

日光移動教室では、様々な場所を訪れました。足尾銅山、華厳の滝、日光東照宮など歴史的な建造物や自然が作り出した景色に魅了され子ども達も様々なことを感じ取ったことでしょう。また、キャンプファイヤーや学習会を通して共に楽しみ学ぶ姿も立派でした。中でも、宿舎での生活や団体行動を通して、多くのことを学びました。部屋での過ごし方、布団の敷き方畳み方、食事のマナー、入浴のマナー、靴の並べ方など細かなところから他人と過ごすための配慮を学びました。そして、その中で友達と協力し過ごしていく楽しさも感じたことと思います。コロナ禍で思うように学校行事ができなかった６年生ですが、日光移動教室の三日間で多くのことを感じ取り心身ともに成長しました。

保護者の皆様には夏休み中にも関わらず、ＰＣＲ検査キットの受け取り及び検体の提出にご協力いただきありがとうございました。子ども達は、移動教室中や帰校後の体調の悪化もなく元気に過ごすことができました。気が付けば、一年ももう半分を過ぎました。これからも学習や行事を通して子ども達の成長に関わっていけるよう教職員一同努めてまいります。

学年の窓　１年

１年担任　髙松　　和
江原　将平

入学してから約半年が経ちました。国語の学習では、長い時間をかけて取り組んできた「ひらがな」や「カタカナ」の学習を終え、ついに漢字の学習が始まりました。子ども達はこの日をとても楽しみにしていたようで、新しいドリルを食い入るように見ていました。漢字の成り立ちや複数の読み方等、新しい知識にも興味深々です。

そんな１年生が初めて習った漢字は「木」。これからの漢字学習の基礎となる木の根をしっかりと張れるよう、とめ・はね・はらいや、漢字の正しい使いかたなど、丁寧に学習を進めていきます。

戸山小学校「学校だより（2022年10月）」日本語版②

令和4年度

10月行事予定

全 全校朝会 朝 朝学習 集 集会 読 朝読書
音 音楽集会 ゲ集 ゲーム集会

日	曜	朝会 集会	行事予定	下校時刻					
				1	2	3	4	5	6
1	土		都民の日						
2	日								
3	月	全	委員会⑥	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25
4	火	朝	避難訓練	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
5	水		4年社会科見学	13:55	13:55	14:45	15:45頃	14:45	14:45
6	木	朝	安全指導　ふれあい班活動（昼休み） 2年生活科町たんけん	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
7	金	朝		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
8	土								
9	日								
10	月		スポーツの日						
11	火	朝	通知表配布	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
12	水		4時間授業	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
13	木	ゲ集		14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
14	金	朝		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
15	土								
16	日								
17	月	全	クラブ⑥	14:30	14:30	14:30	15:45	15:45	15:45
18	火	朝		14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
19	水		あいさつ運動　4時間授業	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
20	木	朝	4年ジャイアンツアカデミー野球教室 ふれあい班活動（昼休み）	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
21	金	朝	授業参観日（学校公開）始　道徳地区公開講座	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10
22	土		B時程　秋の戸山オリンピック 授業参観日（学校公開）終　5時間授業　学校説明会（3校時）	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55
23	日								
24	月		振替休業日						
25	火	朝	5年社会科見学	14:30	15:20	15:20	15:20	15:45頃	15:20
26	水		秋の戸山オリンピック延期日	13:55	13:55	14:45	14:45	14:45	14:45
27	木	朝	いじめ防止授業6（法教育）	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
28	金	開集		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
29	土								
30	日		開校記念日						
31	月	全	委員会⑦	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25

生活目標

進んで学習の準備をしましょう

前期通知表について

１０月１１日（火）に前期通知表をお渡しします。ご覧いただき、お子さんの頑張りを褒め、後期の学校生活が、よりよいものになるようお話いただけると幸いです。

今年度より、前期通知表（表紙）の回収はいたしません。後期通知表をお渡しする際に、改めて修了証と一緒にお渡しします。

戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（ネパール語）

विध्यालय समाचार　　रेइवा ४ वर्ष १० महिना

戸山

सिन्ज्युकु वडा तोयामा प्राथमिक विध्यालय

हरेक बच्चाहरुलाई महत्व दिनको लागि

प्रमुख शिक्षक उएनो केइ

नयाँ सेमेस्टरको शरीर मापन अघि वा पछी, पौष्टिक शिक्षकबाट स्वास्थ्य सम्बन्धि कुरा रहनेछ। २ कक्षाकाहरुको कक्षा कोठा नियोल्यो भने, एन्मी साकीकोजीबाट「दाइजी दाइजी दोकोदा？」 भन्ने तस्बिर पुस्तक पढी रहेको पाए।

यस तस्बिर पुस्तकमा「आफ्नो शरीर, आफ्नै।」रहित आफ्नो शरीरको महत्व, अनि आफ्नो भावनालाई महत्वपूर्ण रुपमा राख्नु भन्ने कुरा बारम्बार भनिएको छ।

विशेष गरि「ए त्यसो पो！」भन्ने लागेको, अस्पतालमा जाँच गराउंदा अथवा आफ्नो मान्छेको शरीर सफा गर्दा पनि बच्चासंग कुरा गरि सहमति लिने कुरा हो। सानो बेला ठुलाले सबै शरीर सफा गरिदिए पनि, प्राथमिक विध्यालयका बच्चाहरु एक जना सानो व्यक्ति रहन्छ। ठुलाले पनि बच्चाको ईच्छाको सम्मान गर्नु महत्वपूर्ण कुरा रहेको भनेर मैले सिके।

टोक्यो शिक्षा बोर्डको लक्ष्यमा「एक आपसको कुरा सम्मान गरि, विचार्शिलता र सामान्य चेतना भएको व्यक्ति」को पालनपोषण रहेको छ। मानव अधिकार शिक्षा भनेको, अभिभावक र शिक्षक जस्ता नजिक रहेका व्यक्तिबाट पनि सचेत भइ जानु पर्ने हुन्छ।

घर र विद्यालयमा, बच्चाहरुले「आफुलाई महत्वपूर्ण ठानिएको」भन्ने महसुस गरिएको ठाउँ होला र?「ढुक्क भएर आफुलाई प्रस्तुत गर्न सक्ने」ठाउँ रहेको होला र?

सबै भन्दा पहिला, बच्चाको कुरा सुनेर「अँ, अँ, 」भनेर टाउको हल्लाई कुरा सुनेर「हजुर, हजुर ○○त्यस्तो पो है」 भनेर बच्चाहरुले भनेको कुरा दोहोर्याई शुरु गर्नाले राम्रो रहने जस्तो छ।

हामी ठुलाले अर्को पक्ष व्यक्तिको सम्मान गरि, राम्रो उदाहरण बनेर देखाउनाले बच्चाहरुको मानव अधिकार चेतना अझै उच्च बनाई लिएर जाऔ।

जीवन निर्देशन विभागबाट

तोयामा प्राथमिक विध्यालयमा ध्यान केन्द्रित गरि अध्ययन गर्नको लागि, निम्न नियम लागु गरेको छ। बक्स आकारको पेन्सिल केस प्रयोग गर्नुहोस्।

पेन्सिल बक्स, बक्स आकारको रही साधारण खालको प्रयोग गरिन्छ। टिनबाट बनेको प्रयोग गरिने छैन। बक्स आकारको भए पनि फसनर रहेको प्रयोग गरिने छैन।

（तोयामा प्राथमिक विध्यालयको जीवनी ५ पानाबाट）

निक्को मोबाईल कक्षा

६ कक्षा शिक्षक　नारिता दाइगो

इचिखावा युउ

६ कक्षाकाहरु ८ महिना २९ तारिकबाट २ रात ३ दिन निक्को मोबाईल कक्षा गएर आए। एक सेमेस्टरबाट समूहगत भइ सर्वेक्षण अध्ययन आयोजना गरि, कार्य कारिणी समितिमा केन्द्रित रही पम्फलेट बनाउने, मनोरंजन गर्ने सम्बन्धि छलफल र तयारी गरि एकदम मिहिनेत गरि कार्यमा लागि आए।

निक्को मोबाईल कक्षामा विभिन्न ठाउँमा पुगे। आसियो तामा खानि, केगोनको झरना, निक्को तोस्योगु मन्दिर आदि ऐतिहासिक भवन अथवा प्रकृतिबाट बनिएको दृश्यबाट मोहित बनाइएका बच्चाहरुले विभिन्न कुराहरु महसुस गरे होलान्। फेरी क्याम्प फाईयर, अध्ययन भेला संगै रमाईलो मानेर अध्ययन गरिरहेको अवस्था पनि राम्रो थियो। त्यस भित्र पनि छात्रावास भित्र समुहगत रुपमा गरेका कार्य मार्फत, धेरै कुरा सिके। कोठा भित्र विताउने तरिका, ओछ्यान लगाउने र मिलाउने तरिका, खाना खाने तरिका, नुहाउँदाको व्यवहार, जुत्ता मिलाउने तरिका आदि स-साना कुराबाट लिएर अर्को व्यक्तिसंग समय बिताउनको लागि विचार पनि सिके। त्यस भित्र पनि साथीसंग सहयोग गरि बिताउने समयको रमाइलो पनि महसुस गरेका होलान् भन्ने लाग्छ। कोरोनाका बीच विध्यालय कार्यक्रममा सहभागी हुन नसकेका ६ कक्षाकाहरु, निक्को मोबाईल कक्षाको ३ दिनमा थुप्रै कुराको ज्ञान पाई मन र तनको विकास भएको छ।

गर्मी मौसमको बिदाका बीच पनि PCR को परिक्षण किट लिन आउने र परिक्षणको लागि दिन आउनु भइ सहयोग गर्नु भएकोमा अभिभावक महानुभावमा धन्यवाद दिन चाहन्छु। बच्चाहरु फर्केर स्वास्थ्य स्थितिमा गडबडी नरही, स्फुर्ताका साथ बिताउन सके। एक वर्षको समयमा पनि आधा वर्ष गए। अब आउने दिनहरुमा पनि अध्ययन र कार्यक्रम मार्फत बच्चाहरुको बिकासमा संलग्न हुन सक्ने गरि कर्माचारी र शिक्षक एक रही काम गर्दै जानेछौ।

कक्षा वर्गको झ्याल १ कक्षा

१ कक्षा शिक्षक　ताकामाचु नोदोका

एहारा स्योहेइ

विध्यालय भर्ना भएको पनि आधा वर्ष बित्यो। जापानी कक्षाको अध्ययनमा, लामो समय लगाई लागि परेको「हिरागाना」अथवा「काताकाना」को अध्ययन सकेर, खान्जीको अध्ययन शुरु भयो। बच्चाहरु यस दिन रमाईलो मानेर बसेको जस्तो रही, नयाँ ड्रिलमा ध्यान दिएर हेरिरहे। खान्जी बनेको तरिका अथवा विभिन्न खालका पढ्ने तरिका आदि, बच्चाहरु नयाँ पठनपाठनमा धेरै चासो देखे।

त्यस्ता १ कक्षाकाहरुले सबै भन्दा पहिला सिकेको खान्जी रहयो「कि / रुख」। अबबाट अध्ययन गर्दै जाने खान्जीको आधार रहने रुखको जरा राम्ररी मिहिनेत गर्न सक्ने तरिकाले खान्जीको सहि रुपमा प्रयोग गर्ने तरिका आदि विनम्रतापुर्वक अध्ययन अगाडी बढाउदै लैजाने छु।

戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（ネパール語）

रेइवा ४ वार्षिक वर्ष

१० महिनाको कार्यक्रम योजना

सबै भे सं　सबै भेला　कक्षा बिहानी भेला　बि प खे　बिहानी अध्ययन　बिहान किताब पढ्ने　खेलकुद भेला

तारिक	बार	बिहानी भेला	कार्यक्रम योजना	घर फर्कने समय तालिका					
		भेला		1	2	3	4	5	6
1	शनि		नगरपालिकाबासीको दिन						
2	आइत								
3	सोम	सबै	समिति सदस्य भेला ⑥	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25
4	मंगल	बि	निकासी प्रशिक्षण	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
5	बुध		४ कक्षा सामाजिक अध्ययन अवलोकन	13:55	13:55	14:45	15:45 तिर	14:45	14:45
6	बिहि	बि	सुरक्षा मार्ग निर्देशन　फुरेआई समूहबाट गतिविधि (दिउँसो विश्राम) २ कक्षा जीवनी शिक्षा शहर अन्वेषण	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
7	शुक्र	बि		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
8	शनि								
9	आइत								
10	सोम		खेलकुद दिवस						
11	मंगल	बि	नतिजा वितरण	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
12	बुध		४ घण्टाको कक्षा	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
13	बिहि	खे		14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
14	शुक्र	बि		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
15	शनि								
16	आइत								
17	सोम	सबै	क्लब⑥	14:30	14:30	14:30	15:45	15:45	15:45
18	मंगल	बि		14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
19	बुध		अभिवादन व्यायाम　४ घण्टाको कक्षा	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
20	बिहि	बि	४ कक्षा ज्याईएन्ट एकेडेमी बेसबल कक्षा फुरेआई समूहबाट गतिविधि (दिउँसो विश्राम)	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
21	शुक्र	बि	कक्षा पढाई हेर्ने दिन (विध्यालय हेर्न खोलिने)शुरु नैतिक जिल्ला सार्वजनिक पाठ्यक्रम	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10
22	शनि		B समय तालिका　शरदको तोयामा ओलिम्पिक कक्षा पढाई हेर्ने दिन (विध्यालय हेर्न खोलिने)अन्त्य विध्यालय जानकारी सत्र (तेश्रो पिरियड कक्षा)	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55
23	आइत								
24	सोम		सट्टा भर्नाको बिदा						
25	मंगल	बि	५ कक्षा सामाजिक अध्ययन अवलोकन	14:30	15:20	15:20	15:20	15:45 तिर	15:20
26	बुध		शरदको तोयामा ओलिम्पिक स्थगन दिन	13:55	13:55	14:45	14:45	14:45	14:45
27	बिहि	बि	जिस्काउने रोकथाम कक्षा ६ (कानूनी शिक्षा)	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
28	शुक्र	भे		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
29	शनि								
30	आइत		विध्यालयको वार्षिकोत्सव						
31	सोम	सबै	समिति सदस्य भेला ⑦	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25

जीवन लक्ष्य

आफैबाट अघि बढेर अध्ययन गर्ने तयारी गरौ

पहिलो सेमेस्टरको नतिजा वितरण बारेमा

१० महिना ११ तारिक (मंगल) मा पहिलो सेमेस्टरको नतिजा वितरण गरिन्छ। हेर्नु भएर, आफ्नो बच्चाले गरेको मिहिनेतलाई हौसला गरि, पछिल्लो सेमेस्टरको विध्यालय जीवनमा अझै राम्रो हुने खालका कुरा गर्नु भएमा आभारी रहन्छौ।

यस वार्षिक वर्षबाट, अघिल्लो सेमेस्टरको नतिजा (आवरण) संकलन गरिने छैन। पछिल्लो सेमेस्टरको नतिजा वितरण गरिने समयमा, कक्षा पुरा भएको प्रमाणपत्र संगै वितरण गरिनेछ।

স্কুলের পত্রিকা　　অক্টোবর, ২০২২

戸山

তোইয়ামা প্রাথমিক স্কুল

প্রতি ছাত্র-ছাত্রিকে যত্ন নেওয়ার জন্য

প্রধান শিক্ষক　কেই উএনো

নতুন সেমেস্টারের শারীরিক পরিজ্ক্ষার আগে বা পরে নার্সিং শিক্ষক স্বস্থ্য শিক্ষা দিয়েছেন। দ্বিতীয় বর্ষের ছাত্রর ক্লাসে এন মিকিকো একটা বই “জরুরি জরুরি কোথায়” জোরে জোরে পড়েছেন।

এই বইতে “তোমার দেহটা তোমার।” ইত্যাদি আর অন্যান্য নিজের শরীরের আর মনের গুরুত্ব নিয়ে লেখা আছে।

বিশেষ করে আমি বুঝেছি যখন হাসপাতালে ডাক্তারকে দেখানোর সময়ে আর বাড়িতে মা/বাবা শরীর পরিষ্কার করার সময় তোখনও তারা বাচ্ছাকে সম্মতি পেতে হবে।শিশুর সময়ে মা-বাবা পুরো শরীর পরিষ্কার করেছিলেন কিন্তু প্রাথমিক ছাত্রছাত্রী মানে একজন ছোট মানুষ।আমি শিখেছি যে প্রাপ্তবয়স্কও ছেলেমেয়ের মতামত সম্মান করতে গুরুত্ব।

টোকিও মেট্রোপলিটন শিক্ষা বোর্ড "পরস্পরের ব্যক্তিত্ব সম্মান করা, সমবেদনা আর আদর্শ সচেতন করা "লক্ষ্য রাখে। মানবাধিকার শিক্ষার জন্য মা/বাবা আর শিক্ষকও

স্কুল জীবনের শিক্ষক থেকে

তোইয়ামা প্রাথমিক স্কুলে পড়াশনাকে মনোনিবেশ করার জন্যে নিচে দেওয়ার নিয়মটা আছে।বক্স রুপের কলমদানিটা ব্যাবহার করবেন। ছোবিটার মতো।

বক্স রুপের সহজ নকশা কলমদানি তৈরি করবেন। ধাতুপাত্রটা আর জিপার আদর্শটা ব্যাবহার করতে পারেন না। (“তোইয়ামা

নিক্কোউ অধ্যয়ন শিবির

ষষ্ঠ বর্ষের ক্লাস শিক্ষক　নারিতা দাইগো
ইচিকাওয়া ইউ

ষষ্ঠ বর্ষের ছাত্রছাত্রী আগস্ট ২৯র্থ থেকে তিন দিনের মধ্যে নিক্ষোউতে গিয়েছিলে। প্রথম সেমিস্টার থেকে প্রতিটি গ্রুপ গবেষণা করেছে। পুস্তিকা তৈরি করেছে আর বিনোদন নিয়ে আলোচনা করে আসছে। প্রস্তুতিও খুব ভাল করেছে।

নিক্কোউতে বিভিন্ন জায়গায়ে গিয়েছে। আসিও তামা খনি, কেগোন জলপ্রপাত এবং নিক্কোউতোউসোউগুউ মন্দির ইত্যাদি ঐতিহাসিক ভবন আর প্রকৃতি দেখতে ছাত্রছাত্রীরা মুগ্ধ হয়েছে আমার মনে হয়ে।ক্যাম্প ফায়ার এবং অধ্যয়ন অধিবেশনের মাধ্যমে বন্ধুর সঙ্গে উপভোগ করতে করতে পড়ার চেহারা দেখতে খুব ভাল।বিশেষ করে ছাত্রাবাসতের গ্রুপ জীবনের মধ্যে অনেক জিনিস শিখেছে।ঘরে সময় কাটানোর উপায়, বিছানা তৈরি করার উপায়, টেবিল বিনয়, স্নান বিনয়, জুতা সাজানোর উপায় ইত্যাদি বিস্তারিতে মনোযোগ দিতে দিতে অন্যদের সঙ্গে সময় কাটানোর জন্যে পড়েছে।

তার মধ্যে তারা বন্ধুর সঙ্গে সহযোগিতা করতে আনন্দ লাগছে ।কোভিড-১৯ কারণে ষষ্ট বর্ষের ছাত্রছাত্রী স্কুল ঘটনা ধরে রাখতে কঠিন হয়েছে। কিন্তু নিক্কোউতে তিন দিনের মধ্যে অনেক অনুভব করতে মন এবং দেহ অগ্রগতি করেছে।

আপনাদের পরিবারকে ধন্যবাদ জানাই গরমের ছুটিতে পিসিআর পরীক্ষা পেয়ে দিতে। ছাত্রছাত্রীরা অধ্যয়ন শিবির মধ্যে আর ফিরে আসার পরে ভাল থাকতে পারেছে।আমরা পড়াশোনা আর স্কুল ঘটনার মাধ্যমে তাদের বৃদ্ধির সাহায্য করতে চেষ্টা করব।

প্রথম বর্ষের জানলা

প্রথম বর্ষের শিক্ষক　তাকামাৎসু নোদোকা
এহারা সোউহেই

এই স্কুলে প্রবেশ করে প্রায় অর্ধ বছর পেরিয়ে গেছে।জাপানি ভাষার ক্লাসে অনেক সময় ব্যয় করে “হিরাগানা(জাপানের এক ধরনের অক্ষর)” আর “কাতাকানা(জাপানের অন্য অক্ষর)”র পড়াশোনা শেষ করে “কানজি”র শিক্ষা শুরু হয়েছে। বাচ্ছারা এই দিন সামনে দেখেছে কারণ নতুন পাঠ্যপুস্তক গম্ভীরভাবে দেখেছে। “কানজি”র জন্ম আর নানা উচ্চারণ ইত্যাদি নূতন তথ্য নিয়ে অনুরাগী হয়েছে।

তাদের প্রথমবার পড়ার কানজি হচ্ছে “木” (মানে “গাছ”)। আসার কানজি শেখার জন্য কানজি লেখার সঠিক উপায় ইত্যাদি শেখাব।

戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（ベンガル語）

২০২২ **অক্টোবর ঘটনা**

স- সমাশ শে- সকাল শেখা ছ- ছাত্র মিটিং প- সকাল পড়া
ঙ্গ- সঙ্গীত সমাশ খ- খেলা সমাশ

দিন	দিবস	সকাল মিটিং/ সমাশ		স্কুল ছাড়ার সময়					
				১	২	৩	৪	৫	৬
১	শ		টোকিও নাগরিক দিবস						
২	র								
৩	সো	স	কমিটি⑥	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25
৪	ম	সকাল	ইভাকুয়েশন ড্রিলস	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
৫	বু		৪বর্ষ সামাজিক অধ্যয়ন ক্ষেত্রের ভ্রমণ	13:55	13:55	14:45	15:45頃	14:45	14:45
৬	বৃ	সকাল	নিরাপত্তা নিরদেশিকা দলগত কারয় (দুপুর ছুটি) ২বর্ষের ছাত্র শহর	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
৭	শু	সকাল		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
৮	শ								
৯	র								
১০	সো		খেলা দিবস						
১১	ম	সকাল	রিপোর্ট কার্ড বিতরণ	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
১২	বু		৪ ঘণ্টা ক্লাস	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
১৩	বৃ	খে		14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
১৪	শু	সাকাল		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
১৫	শ								
১৬	র								
১৭	সো	স	ক্লাব⑥	14:30	14:30	14:30	15:45	15:45	15:45
১৮	ম	সকাল		14:30	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
১৯	বু		শুভেচ্ছা প্রচারণা ৪ঘণ্টা ক্লাস	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
২০	বৃ	সকাল	৪বর্ষ গিয়াণ্টস একাডেমি বেসবল ক্লাস দলগত কারয (দুপুর ছুটি)	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
২১	শু	সকাল	বাবা-মা দিবস (স্কুল খোলার দিন) শুরু নৈতিক জেলা পাবলিক লেকচার	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10	14:10
২২	শ		বী-সোময় শরৎ তোইয়ামা আলিম্পক বাবা-মা দিবস (স্কুল খোলার দিন) শেষ ৫ ঘণ্টা ক্লাস স্কুল ব্রিফিঙ সেশন (তৃতীয় ক্লাস সোময়)	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55	13:55
২৩	র								
২৪	সো		বিকল্প ছুটি						
২৫	ম	সকাল	৫বর্ষ সামাজিক অধ্যয়ন ক্ষেত্রের ভ্রমণ	14:30	15:20	15:20	15:20	15:45頃	15:20
২৬	বু		শরৎ টোইয়ামা আলিম্পক তারিখ পিছিয়ে দিন	13:55	13:55	14:45	14:45	14:45	14:45
২৭	বৃ	সকাল	গুণ্ডামি প্রতিরোধ ক্লাস৬ (আইন শিক্ষা)	14:30	14:30	15:20	15:20	15:20	15:20
২৮	শু	স		14:10	14:10	14:10	15:00	15:00	15:00
২৯	শ								
৩০	র		স্কুলের বার্ষিকী						
৩১	সো	স	কমিটি⑦	14:30	14:30	14:30	14:30	15:25	15:25

স্কুল জীবনের

নিজে পড়ার প্রস্তুত করা

পূর্ববর্তী মেয়াদ সম্পূরকে

এগারো অক্টোবরে (মঙ্গলবার) পূর্ববর্তী মেয়াদ রিপোর্ট কার্ড বিতরণ করব। দেখে বাচ্ছার চেষ্টা প্রশংসা করে সঙ্গে কথা বলবেন পরবর্তী সময়কাল ভাল করার জন্য।

এই বছর থেকে পূর্ববর্তী মেয়াদ রিপোর্ট কার্ডটা সংগ্রহ করব না। যখন পরবর্তী সময়কালের রিপোর্ট কার্ড বিতরণ করা তখন শেষের ডিপ্লোমার সঙ্গে আবার দিতে পাব।

学校だより　令和４年７月

戸山

新宿区立戸山小学校

「小さな親切」運動スタート

校　長　百合野　壽郎

３年ぶりに、水泳指導が始まりました。本当はいけないのですが、水に入った瞬間、子ども達も思わず歓声を出してしまうほど、楽しい時間を過ごしていました。１～３年生にとっては、初めての水泳になります。感染症・熱中症対策に気を付けながら、水泳指導の楽しさや喜びを、味わってほしいと願っています。

さて、６月１３日の朝会で、私は、全校児童に向けて、以下の宣言をしました。それは、「小さな親切」運動をスタートしようということです。

５０年以上も前、ある学校で、校長先生が子ども達に向けて、次のような言葉を話しました。

「“小さな親切”を、勇気をもってやっていきましょう。そしてそれが、やがては日本の社会の隅々までを埋めつくし、親切というなだれの芽となるようにしていきましょう。」

学校で学んだ様々な知識や経験を、ただ頭の中に百科事典のように蓄えておくだけでは立派な社会人にはなれません。その知識を世の中の生活の中に生かしていくには、やろうとすれば誰でもできる“小さな親切”を絶えず行っていくことが大切です。“小さな親切”はバラバラな知識を、お互いに結び付ける接着剤の役目を果たすのです。」

一つ一つは、言われてみれば、当たり前のことなのですが、コロナ禍、人と人とのコミュニケーションが希薄になる中で、改めて自分自身がどうすれば、心豊かな生活や楽しい学校生活を送れるかを考え直す、きっかけにしたいと思っています。ご家庭や地域でもご協力いただければ幸いです。

【スローガン】

「できる親切はみんなでしよう、それが社会の習慣となるように」

【「小さな親切」八か条】

1. あいさつをかならずしましょう
2. はっきりした声で返事をしましょう
3. 他人からの親切を素直にうけ入れ、感謝の気持ちを伝えましょう。
4. 人から「ありがとう」といわれたら「どういたしまして」と言いましょう
5. 紙くずなどのごみをすてないようにしましょう
6. 電車やバスの中で、お年寄りや、赤ちゃんをだいたおかあさんを見かけたら、席をゆずりましょう。
7. 困っている人を見たら、手伝ってあげましょう
8. 他人のめいわくになることはやめましょう

ちなみに【シンボルフラワー】であるコスモスの花言葉は「まごころ」です。戸山小が「まごころ」あふれる学校になるように願っています。（ちなみに無期限の予定です。）

新しく戸山小学校に着任した先生を紹介します。

柳沢　孝徳　先生　（１年生　音楽担当）

増田　悠人　先生　（４年生　体育担当）

よろしくお願いします。

低学年　生活科校外学習

１・２年担任

６月１４日に、１・２年生合同で、戸山公園箱根山へ生活科校外学習に行ってきました。

２年生はこの日のために、４月の学校探検での案内から班での活動をリードし、当日の遊びの計画も進めてきました。

公園に着くと、計画していた鬼ごっこやボール遊び、遊具、虫取りなど、様々な遊びで交流を楽しみました。思い切り遊んだ後は、山手線内にて一番標高が高い人造の山である、「箱根山」に登りました。最後はお待ちかねのお弁当の時間。子ども達はにこにこの笑顔でした。

２年生は、戸山小のお兄さんお姉さんとして、１年生の名前や顔を覚え、整列や活動の際に優しく声をかけている頼もしい姿がたくさん見られました。１年生にとっては、初めての校外学習でした。自分の班を覚え、ルールを守って活動することができました。この交流や経験を、今後の学校生活にいかしていってほしいと思います。

保護者の皆様には、お弁当などの準備にご協力いただき、ありがとうございました。

令和４年度運動会の様子

初夏の暑い日差しのもと、運動会が行われました。今年は各学年、短距離走と演技が行われました。

１年生の短距離走５０ｍの様子です。１年生は初めての運動会でとても緊張しました。

６年生「笑顔のソーラン２０２２～やってみよう～」です。晴れやかな笑顔で達成感を感じることができました。

戸山小学校「学校だより（2022年7月）」日本語版②

令和4年度

7月行事予定

全 全校朝会 朝 朝学習 集 集会 体 体育集会
音 音楽集会 授業日数23日 給食13日 1・2年12日

日	曜	朝会 集会	行事予定	下校時刻					
				1	2	3	4	5	6
1	金	朝	安全指導 美化月始	14:10			15:00		
2	土								
3	日								
4	月	全	委員会④	14:30				15:25	
5	火	音	日光移動教室保護者説明会	14:30	15:20				14:30
6	水		4時間授業 放課後算数教室 避難訓練（消火器 5年生）	12:55					
7	木	ゲ集		14:30		15:20			
8	金	朝	4時間授業 個人面談①	13:10					
9	土								
10	日								
11	月	全	クラブ④	14:30			15:45		
12	火	朝	4時間授業 個人面談② まなび1学期指導終	13:10					
13	水		あいさつ運動	13:55		14:45			
14	木	朝	4時間授業 個人面談③ （まなび個人面談）	13:10					
15	金	朝	4時間授業 個人面談④	13:10					
16	土								
17	日								
18	月								
19	火	朝	5時間授業 給食終 大掃除（5校時） プール納め5、6年生（着衣泳）	14:30					
20	水		4時間授業 終業式 美化月間終	12:15					
21	木		夏季休業日始						
22	金								
23	土								
24	日								
25	月								
26	火		区プール開放						
27	水		ワクワクスクール① 区プール開放						
28	木		ワクワクスクール② 区プール開放						
29	金		ワクワクスクール③ 区プール開放						
30	土		区プール開放						
31	日		区プール開放						

生活目標　物を大切にしましょう

☆夏季プールの変更について☆
毎年、夏季休業中に実施しております夏季水泳指導は、今年度より中止となりました。

それにともない、区の学校プールの開放に移行いたします。ご理解の程、よろしくお願いします。
お申込み受付期間は、7月26日（火）～8月1日（月）です。

戸山小学校「学校だより（2022 年 7 月）」翻訳版①（ミャンマー語）

ကျောင်းသတင်းစဉ် 2022ခုနှစ်7လပိုင်း

戸山

Shinjukuရပ်ကွက် Toyama မူလတန်းကျောင်း

Toyamaမူလတန်းကျောင်းသို့ရောက်ရှိလာသောဆရာသစ်နှင့်မိတ်ဆက်ခြင်း

ဆရာ Takanori Yanagisawa (ပထမတန်း ဂိတတာဝန်ခံ)

ဆရာ Yuto Masuda (စတုတ္ထတန်း ကာယပညာတာဝန်ခံ)

ကရုဏာ" လှုပ်ရှားမှုလေးကို စတင်လိုက်ပါ။

ကျောင်းအုပ် Yurino Toshiro

ရေကူးသင်တန်းကိုသုံးနှစ်အတွင်းပထမဆုံးအကြိမ်စတင်ခဲ့သည်။ရေထဲဆင်းပြီးချိန်မှာတော့ကလေးများသည်ဝမ်းသာအားရဖြစ်ခဲ့ကြပါတယ်။1stမှ3rdတန်းကျောင်းသူလေးများအတွက်ပထမဆုံးရေကူးဖြစ်ပါမည်။ကူးစက်ရောဂါများနှင့်အပူလေဖြတ်ခြင်းဆိုင်ရာ အစီအမံများကို ဂရုပြုရင်း ရေကူးပို့ချခြင်း၏ ပျော်ရွှင်မှုတို့ကို ခံစားရမည်ဟု ကျွန်ုပ်တို့ မျှော်လင့်ပါသည်။

စကားမစပ်၊ဇွန်လ၁၃ရက်နေ့နံနက်စည်းဝေးပွဲတွင်ကလေးများအားလုံးကိုအောက်ပါအတိုင်းကြေငြာခဲ့ပါသည်။"ကရုဏာ"လှုပ်ရှားမှုကိုစတင်ခြင်းအကြောင်းဖြစ်သည်။

လွန်ခဲ့သည့် နှစ် ၅၀ ကျော်က ကျောင်းတစ်ကျောင်းတွင် ကျောင်းအုပ်ကြီးက ကလေးငယ်များအား အောက်ပါစကားများကို ပြောခဲ့သည်-

″ကရုဏာ"ကိုသတ္တိရှိရှိလုပ်ကြရအောင်၊နောက်ဆုံးမှာဂျပန်လူ့အဖွဲ့အစည်း၏နေရာတိုင်းကို ဖြည့်ဆည်းပြီး အကြင်နာတရား၏အဖူးအငုံ ဖြစ်လာပါတယ်။"

စွယ်စုံကျမ်းတစ်ခုလိုကျောင်းမှာသင်ယူခဲ့ရတဲ့ဗဟုသုတမျိုးစုံဖြင့်အတွေ့အကြုံတွေကို ခေါင်းထဲတွင်သိမ်းဆည်းထားရုံဖြင့်လူ့အဖွဲ့အစည်း၏အဖွဲ့ဝင်ကောင်းတစ်ယောက်ဖြစ်လာနိုင်မည်မဟုတ်ပေ။ဤအသိပညာကိုလောကသဘာဝ၏နေ့စဉ်ဘဝတွင်အသုံးချနိုင်ရန်၊မည်သူမဆိုလုပ်နိုင်သော"ကရုဏာ"ကိုအမြဲမပြတ်ထမ်းဆောင်ရန်အရေးကြီးပါသည်။ "သေးငယ်သောကြင်နာမှု" သည် တစ်ဦးနှင့်တစ်ဦး မတူညီသောအသိပညာကို ချိတ်ဆက်ပေးသည့် ကော်တစ်ခုအဖြစ် လုပ်ဆောင်ပါသည်။

"တစ်ခုချင်းစီသည်ကိစ္စတစ်ခုပင်ဖြစ်သည်၊သို့သော်ကိုရိုနာနှင့်လူများ၏ကြားမှဆက်သွယ်မှုအားနည်းသည့်ကြားထဲတွင်စိတ်ချမ်းသာပြီးပျော်ရွှင်စရာကောင်းသောကျောင်းဘဝလေးရရန်မည်သို့လုပ်ရမည်ကိုပြန်စဉ်းစားရန်အခွင့်အရေးတစ်ခုအနေဖြင့်သုံးချင်ပါတယ်။အုပ်ထိန်းသူအိမ်များနှင့်အသိုင်းအဝိုင်းတွေမှာပူးပေါင်းဆောင်ရွက်မှုကို တောင်းဆိုပါသည်။

【ဆောင်ပုဒ်】

「တတ်နိုင်သမျှစေတနာထား၍လုပ်ကြရအောင်၊ငင်းမှာလူ့အဖွဲ့အစည်း၏ထုံးစံဖြစ်လာစေရန်」

【「အကြင်နာ ကရုဏာ လေးများ」 ဆောင်ပါးရှစ်ပုဒ်】

1. နှုတ်ဆက်စကားသေချာပြောပါ။
2. ပြတ်သားတဲ့ အသံနဲ့ ပြန်ပြောကြရအောင်
3အခြားသူများ၏ ကြင်နာမှုကို ခံယူပြီး သူတို့ကို ကျေးဇူးတင်ကြောင်းပြောပြပါ။
4. လူတွေမှ「ကျေးဇူးတင်ပါတယ်」လို့ပြောလာလျှင်「ရပါတယ်၊အားမနာပါနဲ့」လို့ ပြန်ပြောရအောင်
5. စက္ကူအမှိုက်ကဲ့သို့သော အမှိုက်များကို ရှောင်ရှားကြပါစို့
6ရထားသို့မဟုတ်ဘတ်ကားတွင်သက်ကြီးရွယ်အိုနှင့်ကလေးငယ်ကိုပွေ့ထားသောအမေကိုတွေ့လျှင်ထိုင်ခုံကို ဖယ်ပေးကြရအောင်။
7လိုအပ်တာတွေ့ရင် ကူညီကြရအောင်
8. သူတစ်ပါးကို အနှောက်အယှက်ပေးခြင်းမှ ရှောင်ရှားကြရအောင်

စကားမစပ်၊ [သင်္ကေတပန်း]ဖြစ်သည့် စကြာဝဠာ၏ပန်းပွင့်ဘာသာစကားမှာ "နှလုံးသားအပြည့် ″ ဖြစ်သည်။ Toyama မူလတန်းကျောင်းသည် "နှလုံးသားအပြည့်" အပြည့်ရှိသောကျောင်းဖြစ်လာလိမ့်မည်ဟု မျှော်လင့်ပါသည်။ (စကားမစပ်၊ အကန့်အသတ်မရှိ ဖြစ်လိမ့်မည်။)

အတန်းနှိမ့်ဘဝသိပ္ပံကျောင်းတွင်းသင်ကြားမှု1၊2 တန်းအတန်းပိုင်ဆရာ

ဇွန်လ14ရက်နေ့တွင်1၊2တန်းများနှင့်အတူဘဝသိပ္ပံအပြင်ဘက်လေ့လာရန် Toyama Park Mt. Hakone သို့သွားခဲ့သည်။

ဤနေ့အတွက်၊ဒုတိယတန်းကျောင်းသူများသည်ပြိုလဲတွင်ကျောင်းလေ့လာရေးခရီးတွင်လမ်းညွှန်မှုမှအဖွဲ့၏လှုပ်ရှားမှုများကိုဦးဆောင်ခဲ့ပြီးတစ်နေ့တာကစားမည့် အစီအစဉ်ကိုလည်း ဆက်လက်လုပ်ဆောင်ခဲ့သည်။

ပန်းခြံကိုရောက်သည့်အခါသရဲပြေးတမ်း၊ဘောလုံးကစားတာ၊အင်းဆက်ပိုးမွှားမမ်းတာလိုမျိုးဂိမ်းမျိုးစုံဖြင့်အပြန်အလှန်ဆော့ကစားရတာကိုနှစ်သက်ပါတယ်။အပြင်းအထန်ကစားပြီးနောက်Yamanoteလိုင်းပေါ်ရှိအမြင့်ဆုံးလူလုပ်တောင်ဖြစ်သည့်Hakone တောင်ပေါ်သို့တက်ခဲ့သည်။နောက်ဆုံးတစ်ခုမှာစောင့်မျှော်ခဲ့ရသည့်နေ့လည်စာစားချိန်ပါ။ကလေးများမျက်နှာမှာအပြုံးများဖြင့်။

ဒုတိယတန်းကျောင်းသားများသည်အစ်ကိုနှင့်အစ်မအနေဖြင့်ပထမတန်းကျောင်းသူလေး၏အမည်နှင့်မျက်နှာကိုမှတ်မိပြီးလှုပ်ရှားမှုများတွင်ညွှန်ကြားပြောဆိုကြပြီးယုံကြည်စိတ်ချရသောပုံစံများစွာတွေ့ခဲ့ရသည်။ပထမတန်းကျောင်းသားများအတွက်ပထမဆုံးကျောင်းပြင်ပစာသင်ကြားမှုဖြစ်သည်။မိမိအဖွဲ့ကိုမှတ်မိပြီးစည်းကမ်းများကိုလိုက်နာနိုင်ခဲ့တယ်။ဤဖလှယ်မှုနှင့်အတွေ့အကြုံများကိုအနာဂတ်ကျောင်းဘဝတွင်ကောင်းမွန်စွာအသုံးချနိုင်လိမ့်မည်ဟု မျှော်လင့်ပါသည်။

ထမင်းပူးပြင်ဆင်ပေးသောမိဘများကိုကျေးဇူးတင်ပါသည်။

2022ခုနှစ်အားကစားပွဲပုံရိပ်

နွေဦးရာသီ၏ပူပြင်းသောနေရောင်ခြည်အောက်တွင်အားကစားပွဲကိုကျင်းပခဲ့သည်။ယခုနှစ်တွင်ပြေးလွှားခြင်းနှင့်သရုပ်ဆောင်ခြင်းများကိုအဆင့်အလိုက်ကျင်းပခဲ့သည်။

1တန်း50mအပြေးပြိုင်ပွဲ ဖြစ်သည်။

1တန်းကျောင်းသူလေးသည်ပထမအကြိမ်ပြေးခုန်ပစ်ပြိုင်ပွဲတွင်အလွန်စိတ်လှုပ်ရှားနေသည်။

6တန်း "Smiley Soran 2022 ~ စမ်းကြည့်ရအောင်~"။တောက်ပသောအပြုံးဖြင့်ပြီးမြောက်အောင်မြင်မှုကိုခံစားနိုင်ခဲ့သည်။

戸山小学校「学校だより（2022年7月）」翻訳版②（ミャンマー語）

2022ခုနှစ်　7လပိုင်းအချိန်ဇယား

အားလုံး နံနက်ကျောင်းအာလုံးစည်းဝေး　နံနက် နံနက်လေ့လာ　စုဝေး　စုဝေးပွဲ　ခန္ဓာကိုယ်ကာယစုဝေး
ဂီဝ　ဂီစုဝေး　အတန်းရက်23ရက်　နေ့လည်စာ13ရက် 1.2တန်း 12ရက်

ရက်	နေ့	နံနက်ပွဲစုဝေး	ပွဲအချိန်ဇယား	ကျောင်းဆင်းချိန်					
				1	2	3	4	5	6
1	သောကြာ	နံနက်	ဘေးကင်းရေးလမ်းညွှန်　အလှပြုပြင်ရေးလအစ	14:10			15:00		
2	စနေ								
3	တနင်္ဂနွေ								
4	တနင်္လာ	အားလုံး	ကော်မတီ④	14:30				15:25	
5	အင်္ဂါ	အသံ	Nikkoစာသင်ခန်းအတွက်အုပ်ထိန်းသူများအစည်းအဝေး	14:30	15:20				14:30
6	ဗုဒ္ဓဟူး		4နာရီအတန်း အတွန်းပြီးနောက် သန့်ရှင်းအတန်း ရွှေ့ပြောင်းလေ့ကျင့်မှုများ (မီးသတ်ဆေးဘူး ၅ တန်း)	12:55					
7	ကြာသပတေး	ဂီမိုးစုဝေး		14:30		15:20			
8	သောကြာ	နံနက်	4နာရီအတန်း　တစ်ဦးချင်းအင်တာဗျူး①	13:10					
9	စနေ								
10	တနင်္ဂနွေ								
11	တနင်္လာ	အားလုံး	クラブ④	14:30			15:45		
12	အင်္ဂါ	နံနက်	4နာရီအတန်း　တစ်ဦးချင်းအင်တာဗျူး② Manabiပထမစာသင်နှစ်လမ်းညွှန်အဆုံးသတ်	13:10					
13	ဗုဒ္ဓဟူး		နွေတ်ဆက်အားကစား	13:55		14:45			
14	ကြာသပတေး	နံနက်	4နာရီအတန်း　တစ်ဦးချင်းအင်တာဗျူး③ (manabiတစ်ဦးချင်းအင်တာဗျူး)	13:10					
15	သောကြာ	နံနက်	4နာရီအတန်း　တစ်ဦးချင်းအင်တာဗျူး④	13:10					
16	စနေ								
17	တနင်္ဂနွေ								
18	တနင်္လာ								
19	အင်္ဂါ	နံနက်	5နာရီအတန်း　နေ့လည်စာပြီးဆုံး　သန့်ရှင်းရေး(5ရှိန်)　ရေကူးကန်ငွေပေးချေမှု ၅ တန်းနှင့် ၆ တန်း (ရေကူးဝတ်စုံ)	14:30					
20	ဗုဒ္ဓဟူး		4နာရီအတန်း　ပိတ်ပွဲအခမ်းအနားအလှပြုပြင်ခြင်းပြီးဆုံး	12:15					
21	ကြာသပတေး		နွေရာသီပိတ်ရက်စတင်ခြင်း						
22	သောကြာ								
23	စနေ								
24	တနင်္ဂနွေ								
25	တနင်္လာ								
26	အင်္ဂါ		ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						
27	ဗုဒ္ဓဟူး		စိတ်လှုပ်ရှားစရာကျောင်း① ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						
28	ကြာသပတေး		စိတ်လှုပ်ရှားစရာကျောင်း② ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						
29	သောကြာ		စိတ်လှုပ်ရှားစရာကျောင်း③ ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						
30	စနေ		ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						
31	တနင်္ဂနွေ		ရပ်ကွက်ရေကူးကန်ဖွင့်ရက်						

ဘဝရည်မှန်းချက်

ပစ္စည်းများကိုကောင်းမွန်စွာဂရုစိုက်ကြရအောင်

☆နွေရာသီရေကူးကန်ပြောင်းလဲမှုအကြောင်း☆

နွေရာသီအားလပ်ရက်တွင် နှစ်စဉ်ကျင်းပပေးသော နွေရာသီရေကူးသင်တန်းကို ယခုနှစ်မှစ၍ ဖျက်သိမ်းလိုက်ပြီဖြစ်သည်။
ထို့အပြင်ရပ်ကွက်ရှိ ကျောင်းရေကူးကန်ဖွင့်ပွဲသို့ပြောင်းရွှေ့ပါမည်။နားလည်ပေးမှုအတွက် ကျေးဇူးတင်ပါတယ်။လျှောက်လွှာကာလမှာ ဇူလိုင်လ ၂၆ ရက် (အင်္ဂါနေ့) မှ သြဂုတ် ၁ ရက် (တနင်္လာနေ့) အထိဖြစ်သည်။　အသေးစိတ်သိရှိလိုပါက ပူးတွဲပါစာနှင့် ဖြန့်ဝေထားသောစာတို့ကို ကြည့်ပါ။

東戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」日本版語①

学校便り

かけはし

令和４年　１０月３日
新宿区立東戸山小学校
校　長　　宇山　幸宏
No.6

明日も学校に行きたいと思わせたい

～「雨は必ずあがる！」という恩師の言葉を胸に～

校長　宇山　幸宏

３年前に始まったコロナは、学校現場の私たちに数えきれない試練を与え、あきらめざるを得ない場面に幾度となく遭遇させ、こぼれた涙を拭う暇さえ与えないやり場のない思いを抱かせ続けてきた。

今まで学校で当たり前にできていたことができなくなった時でも、私たちはゼロになることに抗うかのように、少しでもできることを探し続けてきた。

先日、故郷大島の中学時代の恩師川島郁雄先生（元大島町立第二中学校長）から手紙が届いた。

「まだまだ、コロナ対策等で苦労は多いと思うが、大島魂（根性）で乗り切ってくれ。

『雨は必ずあがる！』　健康が何よりなので、特に飲食に留意され、明るくな！」

こんな大人になりたい、先生になりたいと思えた人に出会えた私は幸せだったと思う。教師と生徒という立場から共有する校庭を挟んだ小中学校の校長同士の立場になってもその思いは変わらなかった。

今まで通り、信じて、一歩一歩、前に進むしかない。時には、後退することもあるかもしれない。でも、あきらめない。子どもたちのことを思い、私は故郷で培った大島魂を新宿区で全開していく。

"明るく、楽しく、元気よく！"

東戸山小学校の子どもたち一人一人のために、できることを考えて、明日も学校に行きたいと思う子どもが“みんな”になるようにしていきます。

９月の学校公開参観メッセージを紹介します！

「本当に東戸山小学校に入れてよかった」（１年）
「先生が、子どもの発表内容の良い点を一つ一つほめていました」（２年）
「家にいる時と違った娘の姿が見られてよかったです」（３年）
「算数は少人数だったので、先生が見回りながら『ここはこうして』と指導してくださり、手厚い授業をしてくれていると感じた」（４年）
「先生が大きな声や厳しく指導しなくても、みんなが授業に集中し、楽しくて積極的に勉強している様子が印象的でした」（５年）
「プログラミング等、親でも興味の出る授業で、今の小学生がうらやましいです」（６年）
「音楽の発表会では、若草の皆と先生が一つになって音楽を作り上げていて、その一生懸命さに心打たれる発表会でした」（若草）

★素晴らしいところをたくさん見つけてくださり、本当にありがとうございました！

【１０月 行事予定】

1	土	［都民の日］	
3	月	・全校朝会　　・避難訓練	SC
4	火	・安全指導日	
5	水	・若草.女神湖合同宿泊①(若 4～6)　*下校 13:15*	SC
6	木	・若草.女神湖合同宿泊②(若 4～6)	
7	金	・若草.女神湖合同宿泊③(若 4～6)	SC
10	月	＝スポーツの日＝	
11	火		SC
12	水	*下校 13:15*	
13	木	・校外学習「最高裁判所」見学（６）	SC
14	金	・前期終　・通知表渡し　*下校 14:20*	SC
17	月	・後期始めの会 ・読書期間始め（～31 日）	
18	火		SC
19	水	*下校 13:15*	
20	木	・館山移動教室 事前検診（６） ・若草交流①	
21	金	・情報モラル教室（５）	SC
24	月	・全校朝会	
25	火		SC
26	水	・館山移動教室①（６）	
27	木	・館山移動教室②（６）	
28	金	・館山移動教室③（６）	SC
31	月	・全校朝会　　・読書期間終わり	
11/1	火	・安全指導日	SC
11/2	水	・委員会活動⑦	

子どもの”いのち”を守るための連絡のお願い

お子様の"いのち"と安全・安心を守るために、以下の時間厳守と連絡をお願いいたします！

◎登校時間：８：１５～８：２３

◎当日の欠席・遅刻の連絡：８：００～８：２５

※ご家庭から事前に欠席・遅刻等の連絡がなく、8時25分までにお子様が登校していない場合は、必ず学校からご指定の緊急連絡先に連絡させていただきます。

連絡がつかない場合は、家庭訪問等により、お子様の安否確認をさせていただきますことをご了解ください。

東戸山小　電話番号：０３（３２０５）９５０４

東戸山小学校「学校だより（2022年10月）」日本版語②

「習熟度別算数」

算数部　鈴木　真紀子

算数では、基本的な内容を理解したり、計算力や作図の力をつけたり、問題をじっくり考え合ったりしています。ところが、基礎的なことが疎かになっていると力が十分に積み重なっていきません。特に基本となる４年生までの四則計算の力を確実に身につけることが重要になります。

また、学年が上がると今まで学んだことがベースになって学習が積み重なるので、今のところをしっかり反復練習をしておくことが大切です。それは一度理解してもしばらくすると忘れてしまうからです。

「分かると楽しい」「できるとうれしい」の声を大切に一人ひとりの力に添って力をつけていけるよう、取り組んでいきます。

★「休み時間」から笑顔を引き出します！

10月3日より、子どもたちが、ゆとりをもって主体的に楽しく活動できるよう休み時間を延長することにしました。午後の時程も一部変更していますので、別添の生活時程をご参照ください。

「外国語科・外国語活動」

外国語部　早川　修一

新学習指導要領がスタートして、早いもので３年目になりました。５・６年生は年間７０時間の外国語科、３・４年生は年間３５時間の外国語活動の学習をしています。３・４年生は全３５時間、５・６年生は半分の３５時間にネイティブスピーカーのＡＬＴが入って授業を行っています。

外国語科も外国語活動も、その目標は、外国語での言語活動を通して、外国語によるコミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することですが、外国語活動が「聞くこと」「話すこと」が中心であるのに対し、外国語科は、さらに「読むこと」「書くこと」の基礎的な技能も学びます。これらは、中学校での英語科の学習につながる、大切な学習となります。外国語科・外国語活動という名称ですが、扱っているのは英語です。

新宿区では、１・２年生や特別支援学級でも、年間１０時間、ＡＬＴが入って英語に親しむ学習をしています。

「読書期間　～読書の秋～」

国語部　花堂　あずさ

10月17日（月）から31日（月）まで、「読書期間」に入ります。読書期間には、図書委員会の子どもたちのアイデアを生かしながら多くの子が本に親しむ機会をつくっていきます。また毎月第一金曜日の朝は「全校読み聞かせの日」として、各学級で読み聞かせを行っています。どの学年もお話の世界に吸い込まれるように、集中して聞く子どもたちの様子がとても印象的です。パソコンやスマートフォン等が身近になっている今日、映像や音楽に触れる機会が多くなっているのではないでしょうか。紙に印刷されている活字に触れ、自分でページをめくることも今だからこそ価値のあることのように感じます。

秋の夜長に、読書に親しむ機会として「読書期間」をとらえ、ぜひ親子でお気に入りの一冊を探してみてください。また家でも子どもたちが本を手にする場面を見たら褒めていただければと思います。

★ランドセル以外のリュックサック等での登校を認めます！

後期（１０月１７日）から、ランドセル以外のリュックサック（※両手が空くようなもの）等での登校を認めます。

雨風に強く丈夫なランドセルを推奨していることに変わりはありませんが、各ご家庭の選択肢を拡大していきます。

★荷物の軽量化を目指し、具体的な取組を始めていきます！

本校では、必要な学用品や充電したタブレット等を忘れないよう指導しています。後期からは、全学年で登下校時の荷物の軽量化についての具体的な取組を始めていきます。ご協力願います。

〈教材費の引き落としについて〉

２学期分の教材費は、11月10日(木)に、引き落とし(ゆうちょ銀行)になります。残高不足とならないように、入金・確認をお願いします。引き落としの金額は、「学年だより」「学級だより」でお知らせします。

榛葉先生、お世話になりました！

２学期より、「まなびの教室」担当 榛葉 誉典 先生が、新宿区内小学校の通常学級担任として異動しました。

これまでお世話になりました。ありがとうございました。

◆来校時の大切なお願い◆

新型コロナ感染拡大防止策として、ご来校していただいたすべての方々に「受付」で、以下の対応をお願いしています。

①校内でのマスクの着用
②アルコールで手の消毒
③サーモグラフィーカメラによる自動検温
④来校者名簿への記帳

ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

また、咳や発熱等があり、体調が優れない時は、来校をお控えください。

その他、お子様のことで、不安等ありましたら、学校までご連絡ください。

東戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（タガログ語）

School Newsletter

BRIDGE

October 3, 2022

Shinjuku Higashi Toyama Elementary School

Principal Yukihiro Uyama

No.6

Nais Kong Isipin Nila na Gusto Nilang Pumasok Bukas

～「Ang ulan ay laging titila!」Sa mga Salita ng Aking Guro～

Principal Yukihiro Uyama

Mula nang magsimula ang Covid-19, 3 taon na ang nakakaraan, binigyan tayo nito ng hindi mabilang na mga hamon sa paaralan, kung saan pilit tayong pinasusuko nang paulit-ulit, at nagdulot ng kawalan ng kakayahan na hindi man lang makapagpunas ng mga luhang tumulo.

Kahit hindi na natin magawa ang mga bagay na ating nakasanayang gawin, patuloy tayong gumawa ng paraan upang hangga't maaari maipagpatuloy pa rin natin kahit konti at hindi umabot sa walang wala ang ating nakagisnang gawain.

Noong isang araw, nakatanggap ako ng liham mula kay Mr. Ikuo Kawashima (dating principal ng Oshima Municipal Daini Jr. High School), isang tagapayo ko mula sa aking Junior high school sa aking bayan sa Oshima. Sinulat niya, "Alam kong nahihirapan ka pa rin sa mga hakbang para sa Covid-19 at iba pa, ngunit sana ay malampasan mo ito gamit ang iyong Oshima spirit (guts). "「Ang ulan ay laging titila! 」 Ang kalusugan ay ang pinakamahalagang bagay, kaya mangyaring bigyang-pansin ang iyong kinakain at iniinom, at maging masayahin!"

Maswerte ako na nakilala ko ang isang taong nagtulak sa akin na maging ganitong uri ng tao at guro. Hindi nagbago ang pakiramdam kong ito kahit nagbago man ang aming relasyon bilang guro at estudyante, lalo pa't ngayon na isa na ring akong principal sa elementarya gaya ng naging posisyon nya.

Tulad ng dati, dapat tayong maniwala at sumulong pahakbang-hakbang. Kung minsan, maaaring may mga pag-urong. Pero hindi ako susuko. Habang isinasa-isip ko ang mga bata, ganap kong ipapakita ang guts ng Oshima na aking kinalakihan sa aking bayan sa Shinjuku.

"Masaya, Maligaya, Masigla!"

Pag-iisipan natin kung ano ang magagawa natin para sa bawat bata sa Higashi Toyama Elementary School, at sisikapin nating "LAHAT" ng mga bata ay gustong pumasok sa paaralan bukas.

Narito ang mga Mensahe noong September Open House!

"Talagang natutuwa akong nakapasok sa Higashi Toyama Elementary School". (Grade 1)

"Pinuri ng guro ang bawat magandang punto ng presentasyon ng mga bata". (Grade 2)

Nakakatuwang makita ang aking anak na kakaiba kumpara kapag nasa bahay siya". (Grade 3)

"Konti lang sila sa klase sa Math, kaya tumingin ang guro sa paligid at sinabing [Ito ang kailangan ninyong gawin]. Naramdaman kong natututo sila ng maganda". (Grade 4)

"Hindi kailangang malakas ang boses o strikto ang guro para makapag-focus ang mga estudyante sa klase. Humanga ako sa paraan ng kanilang pagtuon ng pansin sa klase, kasiyahan sa kanilang sarili, at aktibong pag-aaral". (Grade 5)

"Maging ang mga magulang ay interesado sa programming at iba pang mga klase. Nakakainggit ang mga estudyante ngayon". (Grade 6)

Sa music recital, lahat sa Wakakusa at ang mga guro ay nagtrabaho bilang isa upang lumikha ng musika. Kahanga-hanga ang kanilang pagsusumikap. (Wakakusa)

★Maraming salamat sa paghanap ninyo ng maraming magagandang bagay!

【October Iskedyul ng Kaganapan】

1	Sat	[Citizen's Day]
3	Mon	・School Morning Assembly ・Disaster Drill SC
4	Tues	・Safety Guidance
5	Wed	・Wakakusa. Megamiko Joint Accomodation ① (Waka 4～6) SC
6	Thu	・Wakakusa. Megamiko Joint Accomodation② (Waka 4～6)
7	Fri	・Wakakusa. Megamiko Joint Accomodation③ (Waka 4～6) SC
10	Mon	＝Sports Day＝
11	Tues	SC
12	Wed	*Uwian 13:15*
13	Thu	・Field Trip [Supreme Court] (6) SC
14	Fri	・Tapos ng Term 1 ・Pagbigay ng Report Cards SC *Uwian 14:20*
17	Mon	・Umpisa ng Term 2 ・Simula ng Reading Period （～31）
18	Tues	SC
19	Wed	*Uwian 13:15*
20	Thu	・Tateyama Travelling ClassPaunang Medical Check-up (6) ・Pakikipag-ugnayan ng Wakakusa①
21	Fri	・Information Moral Class (5) SC
24	Mon	・School Morning Assembly
25	Tues	SC
26	Wed	・Tateyama Travelling Class① (6)
27	Thu	・Tateyama Travelling Class② (6)
28	Fri	・Tateyama Travelling Class③ (6) SC
31	Mon	・School Morning Assembly ・Tapos ng Reading Period
11/1	Tues	・Safety Guidance SC
11/2	Wed	・Committee Event ⑦
11/3	Thu	＝Cultural Day＝
11/4	Fri	・Field Trip「Shinjuku Gyoen」(1・2・3) SC
11/7	Mon	・School Morning Assembly
11/8	Tues	・Disaster Drill SC

※ Pakitandaan na maaaring may mga pagbabago sa mga kaganapan (mga pagkansela, pagbabago sa iskedyul, atbp.) sa hinaharap depende sa sitwasyon ng pagkalat ng impeksyon.

Request ng Inyong Contact Para Maprotektahan ang "Buhay" ng mga Bata

Upang maprotektahan ang kaligtasan at seguridad ng "buhay" ng inyong mga anak, mangyaring sundin ang mga sumusunod na oras at makipag-ugnayan sa amin!

◎Oras ng Pagpasok： 8:15 ~ 8:23

◎Pag-abiso ng Pagliban o Late na Pagpasok： 8:00 ~ 8:25

※Kung hindi kami aabisuhan ng pamilya ng maaga tungkol sa pagliban o pagka-late ng bata, at kapag hindi ito dumating sa paaralan ng 8:25am, tiyak na makikipag-ugnayan ang paaralan sa itinalagang emergency contact person.

Mangyaring unawain na kung hindi namin kayo makontak, kukumpirmahin namin ang kaligtasan ng inyong anak sa pamamagitan ng pagbisita sa inyong tahanan.

Higashi Toyama Elementary Phone Number: 03 (3205) 9504

東戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（タガログ語）

Proficiency Math

Math Dept　Makiko Suzuki

Sa Mathematics, natututong maunawaan ng mga mag-aaral ang pangunahing konteksto, pagbuo ng mga kasanayan sa pagkalkula at pagguhit, at pag-iisip nang mabuti sa pagresolba ng problema. Gayunpaman, kung ang mga batayan ay napapabayaan, ang kapangyarihan ay hindi mabubuo nang sapat. Ito ay lalong mahalaga upang matiyak na ang mga mag-aaral ay magkakaroon ng kakayahang gawin ang apat na pangunahing kalkulasyon hanggang sa ikaapat na baitang, na siyang pundasyon ng programa. Bilang karagdagan, sa pagsulong ng taon ng pag-aaral, ang mga natututunan ay dumadagdag, kaya mahalaga ang paulit-ulit na pagsasanay. Ito ay dahil kahit naintindihan mo na minsan, sa paglipas ng panahon, maaari mo itong makalimutan.

Nais naming pahalagahan ang boses ng bawat bata kapag sinasabi nilang "Ang saya kapag naiintindihan ko", "Natutuwa ako kapag naiintindihan ko". Ito ang mga kakayahan na dapat sinusubaybayan at binubuo.

★Pagpapangiti sa "Recess Time"!

Simula Oktubre 3, nagpasya kaming mag-extend ng recess para masiyahan ang mga bata sa mga aktibidad nang walang pumipigil at may pakiramdam ng kalayaan. Ang iskedyul ng hapon ay bahagyang nabago din, kaya mangyaring sumangguni sa nakalakip na iskedyul.

Foreign Language Studies at Foreign Language Activities

Foreign Language Dept　Shuichi Hayakawa

Tatlong taon na ang nakalipas mula nang ilunsad ang mga bagong alituntunin sa kurikulum. Ang Grades 5 at 6 ay nag-aaral ng 70 oras ng foreign language, at 35 oras naman ng foreign language activities para sa mga Grades 3 at 4. May native-speaking ALT na nagtuturo sa buong 35 oras ng Grades 3 at 4, at kalahati ng kabuuan ng oras (pumapatak na 35 oras) para sa Grades 5 at 6.

Ang layunin ng parehong foreign language studies at foreign language activities ay upang bumuo ng mga katangian at kakayahan na kinakailangan upang makipag-usap sa isang wikang banyaga. Gayunpaman, habang ang foreign language activitities ay nakatuon sa "pakikinig" at "pagsasalita", ang foreign language studies naman ay nagtuturo naman ng mga pangunahing kasanayan ng "pagbabasa" at pagsusulat". Bagamat tinatawag itong "Foreign Language Studies at Foreign Language Activities", ito ay tumatalakay lamang sa Ingles

Sa Shinjuku, may mga ALT na pumupunta upang gawing pamilyar sa mga Grades 1 at 2, pati na rin sa mga klase ng mga special needs na mga bata ang wikang Ingles 10 oras sa isang taon.

~ Reading Period – Atumn ng Pagbabasa ~

Japanese Dept　Azusa Hanado

Mula Oct. 17 (Mon) ~ Oct. 31 (Mon), gaganapin ang" Reading Period". Sa panahon na ito, alinsunod sa mga ideya na inihain ng mga nasa Library Committee, bibigyan natin ng pagkakataon ang maraming bata na maging pamilyar sa mga aklat. Bilang karagdagan, ang unang Biyernes ng umaga ng bawat buwan ay magiging "Araw ng Pagbasa nang Malakas", kung saan ang bawat klase ay magbabasa ng isang kwento sa klase. Nakatutuwang makita ang mga bata sa lahat ng baitang na masinsinang nakikinig sa kuwento, na para bang sila ay nahihigit sa mundo ng kuwento, Sa panahon ngayon, , malamang na mas maraming pagkakataon na na tayo'y nakakakita ng mga larawan at nakikinig sa musika dahil sa mga computer, smartphone, at iba pang device na nagiging mas pamilyar sa atin. Ang paghawak sa mga nakaimprentang papel at paglipat ng pahina sa ating mga sarili ay tila isang mahalagang bagay na dapat gawin sa panahong ito.

Inaasahan namin kayo at ng inyong mga anak na samantalahin ang "Reading Period" bilang isang pagkakataon upang maging pamilyar sa pagbabasa sa mahabang gabi ng autumn at inyo sanang mahanap ang inyong mga paboritong libro. Inyo din sanang purihin ang inyong mga anak kapag nakita ninyo silang nagbabasa ng libro.

★Pahintulot na Gumamit ng Ibang Backpacks Maliban sa Randoseru!

Simula sa term 2 (Oct. 17), ang mga bata ay papahintulutang pumasok gamit ang backpacks (※ bags na makakapagpalibre ng mga kamay) maliban sa randoseru.

Irerekomenda pa rin namin ang randoseru na syang matibay sa ulan at hangin, ngunit nais naming palawakin ang mga pagpipilian ng bawat pamilya.

★Sisimulan Natin ang Konkretong Pagsisikap na Mabawasan ang Bigat ng Bagahe!

Tinuturo natin dito sa paaralan na huwag kalimutan ang mga kinakailangang mga school supplies, naka-charge na tablets atbp. Simula sa term 2, ang lahat ng grado ay magsisimula ng konkretong pagsisikap na bawasan ang bigat ng kanilang mga dalahin papasok at pauwi. Salamat sa inyong pakikiisa.

< Pagdebit ng Bayad para sa Teaching Materials>

Ididebit (Yucho Bank) ang bayad sa teaching materials para sa Term 2 sa Nov. 10(Thurs).

Mangyaring kumpirmahin ang inyong balanse sa banko. Ang halaga na ibabawas ay ipagbibigay alam sa "Grade School Bulletin" at "Class Bulletin"

Maraming Salamat, Shinha Sensei!

Simula sa Term 2, Si Mr. Takanori Shinha, guro ng "Manabi Class" ay lilipat sa kanyang bagong posisyon sa isang elementary sa Shinjuku.

Maraming salamat sa inyong suporta.

◆Mahalagang Kahilingan sa Pagpunta sa Paaralan◆

Bilang hakbang sap ag-iwas ng pagkalat ng Covid-19, ang lahat ng mga bisita sa paaralan ay hinihiling nag awing ang mga sumusunod na aksyon sa reception desk.

① Pagsuot ng mask sa loob ng paaralan.
② Pagdisimpek ng kamay gamit ang alcohol.
③ Pagkuha ng temperatura sa pamamagitan ng thermography camera.
④ Pagsulat ng pangalan sa listahan ng bisita.

Pinahahalagahan namin ang inyong pang-unawa at kooperasyon.

Mangyaring huwag pumunta sa paaralan kapag may sipon, lagnat o masama ang pakiramdam.

Mangyaring makipag-ugnayan sa paaralan kung mayroon kayong anumang alalahanin tungkol sa inyong mga anak.

東戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（フランス語）

学校便り

かけはし

Kakehashi

Le 3 octobre 2022
École primaire de Shinjuku
Higashi Toyama
Le directeur, Yukihiro Uyama
No.6

Donner envie d'aller à l'école
~Avoir dans son cœur les mots du professeur
« Après la pluie le beau temps ! »~

Le directeur, Yukihiro Uyama

Le covid 19 a commencé il y a trois ans, nous avons dû faire face à de nombreuses épreuves, d'innombrables fois nous avons dû abandonner laissant un sentiment de désespoir et cela continuait sans laisser le temps d'essuyer nos larmes.

Même lorsque les choses les plus évidentes nous sont devenues impossibles, nous avons sans cesse continué de chercher comment éviter que tout ne soit réduit à zéro.

L'autre jour j'ai reçu un courrier de mon ancien professeur au collège monsieur Ikuo Kawashima d'Oshima (ancien directeur du collège Oshima Choritsu Daini).

« Je pense que les mesures de prévention contre le covid 19 doivent continuer de vous poser des difficultés mais vous pouvez surmonter cela avec l'esprit des gens d'Oshima.

[Après la pluie le beau temps !] et quoi qu'il arrive, la santé reste le plus important, alors mangez et buvez bien, soyez positif ! ».

Je suis heureux d'avoir pu rencontrer une telle personne me donnant envie de devenir adulte puis professeur.

En passant de l'endroit où se trouvent élèves et professeurs à la position de directeur, mon sentiment n'a absolument pas changé.

Comme toujours, je continue de croire et d'avancer pas à pas quoiqu'il arrive.

Il peut toutefois arriver qu'on fasse un pas en arrière.

Mais on n'abandonne pas pour autant. Je pense aux enfants et en tant qu'originaire d'Oshima, j'en garde l'esprit que je déploie au maximum pour l'arrondissement de Shinjuku.

« Dans la joie et la bonne humeur, soyons énergique ! »

Pour chacun des enfants de l'école primaire d'Higashi Toyama, nous réfléchissons aux choses possibles, en faisant en sorte que « tous » veuillent avoir envie d'aller à l'école le jour suivant.

Je vais vous présenter les messages que nous avons eus lors des portes ouvertes de septembre !

« Je suis heureux de l'avoir fait entrer à l'école primaire d'Higashi Toyama » (première)

« Les professeurs félicitent chaque point positif des présentations des enfants » (seconde)

« J'ai pu voir ma fille d'une manière différente de celle que je connais à la maison » (troisième)

« Durant le cours de mathématiques, comme ils sont peu nombreux, le professeur peut donner des consignes aux enfants lorsqu'il passe dans les rangs, j'ai eu le sentiment qu'il donne de très bonnes leçons » (quatrième)

« Le professeur, sans prendre une grosse voix et sans être sévère, tous étaient concentrés, je garde comme souvenir d'une classe très énergique durant leur travail » (cinquième)

« Des cours comme la programmation qui donnent envie même aux parents d'y participer, je suis jalouse de l'école primaire actuelle » (sixième)

« Lors du récital, Jeunes Pousses et professeurs ne faisaient qu'un pour faire la musique, ils donnaient le meilleur et c'était des plus touchants » (Jeunes Pousses)

★Merci infiniment d'avoir vu tous ces magnifiques aspects.

【Programme d'octobre】

1	Sam	[Jour du citoyen]	
3	Lun	・Assemblée du matin ・Exercice d'évacuation	SC
4	Mar	・ Consignes de sécurité	
5	Mer	・ Hébergement au lac Megami ① (JP4～6) *Fin à 13h15*	SC
6	Jeu	・ Hébergement au lac Megami ② (JP4～6)	
7	Ven	・ Hébergement au lac Megami ③ (JP4～6)	SC
10	Lun	＝Jour du sport＝	
11	Mar		SC
12	Mer	*Fin à 13h15*	
13	Jeu	・ Visite [Cour suprême] (6)	SC
14	Ven	・ Fin du premier semestre ・ Remise des bulletins *Fin à 14h20*	SC
17	Lun	・ Réunion de début de semestre ・ Début période de lecture（jusqu'au 31）	
18	Mar		SC
19	Mer	*Fin à 13h15*	
20	Jeu	・ Examen avant la classe à Tateyama (6) ・Échange entre les Jeunes Pousses ①	
21	Ven	・ Classe sur la morale (5)	SC
24	Lun	・ Assemblée du matin	
25	Mar		SC
26	Mer	・ Classe mobile à Tateyama ①(6)	
27	Jeu	・ Classe mobile à Tateyama ②(6)	
28	Ven	・ Classe mobile à Tateyama ③(6)	SC
31	Lun	・ Assemblée du matin ・ Fin de la période de lecture	
11/1	Mar	・ Consignes de sécurité	SC
11/2	Mer	・ Activité du comité ⑦	
11/3	Jeu	＝Jour de la culture＝	
11/4	Ven	・ Excursion「Shinjuku Gyoen」(1・2・3)	SC
11/7	Lun	・ Assemblée du matin	
11/8	Mar	・ Exercice d'évacuation	SC

※ En fonction de la situation sanitaire, il est possible que des événements subissent des annulations ou reports.

Merci de nous contacter afin de protéger la « vie » des enfants

Afin de protéger et sécuriser la « vie » des enfants, merci d'être ponctuel et de nous contacter si besoin !

◎Arrivée à l'école : entre 8h15 et 8h23

◎En cas d'absence ou de retard le jour même contactez-nous entre 8h00 et 8h25

※Si nous n'avons pas de contact de votre part au préalable, et si votre enfant n'est pas à l'école à 8h25, nous contacterons le numéro d'urgence que vous nous avez indiqué.

Si nous ne pouvons pas vous joindre, nous pourrons aller à votre domicile afin de nous assurer que votre enfant va bien.

Numéro de l'école : 03 (3205) 9504

東戸山小学校「学校だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（フランス語）

[Mathématiques par niveau]
Section mathématique, Makiko Suzuki

Concernant les mathématiques, ils comprennent le contenu de base, peuvent calculer et dessiner, et savent réfléchir aux problèmes.

Toutefois, si les bases sont négligées, leurs compétences ne pourront pas s'accumuler correctement.

Surtout les quatre calculs qui deviennent la base en quatrième année, il est impératif de parfaitement les maîtriser.

Plus on monte de classe et plus les choses apprises jusqu'alors deviennent une base en s'appuyant dessus, et il est donc d'une grande importance de continuer de s'entraîner avec.

Une fois acquis, on oublie cela progressivement.

Nous faisons en sorte de donner à chacun la motivation pour les entendre dire « j'ai compris, c'est amusant » ou encore « j'ai réussi je suis content ».

★Donnons le sourire pendant les pauses !

Depuis le trois octobre, les enfants ont un temps de pause plus long afin de pouvoir s'amuser comme ils le souhaitent.

Une partie des horaires de l'après-midi ont changé, merci de vous référer aux horaires ci-joints.

Section langues étrangères/activités des langues étrangères
Responsable des langues étrangères, Shuichi Hayakawa

C'est déjà la troisième année depuis que les nouveaux programmes ont commencé.

Pour les cinquièmes et sixièmes c'est 70 heures par an de langues étrangères, les troisièmes et quatrièmes c'est 35 heures.

Les 35 heures des troisièmes et quatrièmes et 35 des 70 heures des cinquièmes et sixièmes se déroulent avec un professeur natif venant d'ALT.

L'objectif des cours et des activités en langue étrangère est de développer les qualités et capacités qui constituent la base de la communication dans une autre langue par le biais d'activités linguistiques via la « lecture » et « l'écriture ».

Cela est directement connecté à l'apprentissage de l'anglais au collège. Bien qu'il s'appelle le département de langues étrangère/activité de langue étrangère, il traite de l'anglais.

Dans l'arrondissement de Shinjuku, les premières et secondes ont 10 heures par an d'anglais pour se familiariser avec dans le cadre des cours de soutien spécial.

[Période de la ~lecture d'automne~] Section langue japonaise, Azusa Hanado

Du lundi 17 octobre au lundi 31 nous allons faire la période de lecture. Durant ce laps de temps, le comité de la bibliothèque va mettre à profit les idées des enfants pour leur faire aimer différents livres.

De plus, chaque premier vendredi du mois le matin, toute l'école en fera le jour de la lecture, chaque niveau lira à haute voix.

C'est fantastique de voir les enfants écouter attentivement comme s'ils étaient aspirés dans le monde des histoires.

Nous sommes tous au contact d'ordinateurs et smartphones, et nous avons tous de nombreuses occasions de voir des vidéos et d'écouter de la musique. Et je pense que toucher un manuscrit, en tourner les pages, a encore plus de valeur aujourd'hui.

Les soirs se rallongent en automne, et c'est une bonne occasion pour se familiariser avec la lecture avec cette « période de lecture », que diriez-vous de chercher quel livre pourrait vous plaire entre parents et enfants ?

Si vous voyez votre enfant à la maison avec un livre, n'oubliez pas de le féliciter.

★Il est désormais possible de venir avec un sac autre que le randoseru comme le sac à dos !

À partir du 17 octobre il sera possible de venir à l'école avec un sac autre que le randoseru (※il faut qu'il puisse laisser les deux bras libres).

Bien que nous continuions de conseiller le randoseru car résistant au vent et à la pluie, vous avez désormais plus de choix.

★Nous souhaitons diminuer le poids des affaires, nous avons déjà commencé !

Nous faisons en sorte qu'ils n'oublient pas les affaires nécessaires ainsi que d'avoir toujours une tablette pleinement rechargée.

Pour ce second semestre, nous allons réduire le poids des affaires pour tous les niveaux lorsqu'ils viennent et partent de l'école. Merci de votre compréhension.

<Retrait des frais scolaire du second semestre>

Le jeudi 10 novembre, les frais seront prélevés (banque Yucho).

Afin que la somme soit suffisante, merci de vérifier votre compte. Le montant vous sera communiqué dans le bulletin de classe.

Merci professeur Shinha !

Depuis le second semestre, monsieur Takanori Shinha qui s'occupait de la classe Manabi a été transféré dans une école primaire de l'arrondissement de Shinjuku en tant que professeur principal d'une classe standard.

Merci beaucoup pour tout.

◆Demande importante lorsque vous venez à l'école◆

Afin de prévenir des contaminations, lorsque vous venez à l'école, à l'accueil, merci de suivre les indications ci-dessous :

①Portez un masque dans l'établissement
②Désinfectez-vous les mains
③Vérifiez votre température avec la caméra thermique
④Notez votre nom sur la liste des visiteurs

Merci de votre compréhension.

En cas de symptôme, merci de ne pas venir à l'école.

Et si vous avez une quelconque inquiétude concernant votre enfant, merci de nous contacter.

東戸山小学校「学校だより（2020年6月）」日本語版

学校便り

かけはし

令和２年　６月２４日
新宿区立東戸山小学校
校　長　　江原　敦史
６月臨時号

「通常登校が再開します」

校長　江原　敦史

４週間に渡る分散登校期間中、保護者の皆様、ご家族の皆様には、たくさんのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

いよいよ来週から通常登校が再開します。

今までの感染予防策を今後も継続しながら、以下の取組も実施して、子どもたちが安心して過ごせる環境を確保してまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

登校時の健康確認

・教室で健康チェック表を担任に提出します。検温を忘れた児童や健康チェック表を忘れた場合は１階玄関付近で検温し、健康状態が確認できたら教室へ入ります。早退した方がよい場合は、速やかにご家庭に連絡いたします。

手洗い等について

・共用物の使用前後、休み時間の後、給食の前後には、必ず手洗いを行うようにします。
・休み時間のあとには、手洗いのほかに洗顔も行いますので、フェイスタオルを持たせてください。（記名を忘れずにお願いします）
・休み時間のあとに、手洗い・洗顔のための時間を１０分間設けました。

マスクの着用について

・基本的には学校生活ではマスクを着用しますが、給食時間、休み時間、体育の授業では、マスクを外して活動します。特に運動場面では熱中症防止のためマスクを外します。

給食について

・児童が給食当番を毎日交代で行います。
・エプロン、三角巾、ランチョンマットを持たせてください。（記名も忘れずにお願いします）
・３年生と５年生は人数が多いため、２教室に分散し、それぞれに教員がついて行います。

清掃について

・児童による清掃は、当面のあいだ行いません。

今後の学校行事等について

新型コロナウイルスの感染拡大防止、感染予防のため、以下のように変更いたします。

１　保護者会

２学期に学年ごとに日程を変えて実施する予定です。日時が決まり次第お知らせします。

２　運動会

１学期の開催は見送ります。

２学期以降の開催可否については、７月上旬に予定されている教育委員会の判断を待ってお知らせいたします。

３　遠足・見学等

７月上旬に予定されている教育委員会の判断を待ってお知らせいたします。

４　宿泊行事

７月上旬に予定されている教育委員会の判断を待ってお知らせいたします。

５　学芸会

７月上旬に予定されている教育委員会の判断を待ってお知らせいたします。

通常登校後の登下校時刻

登校時刻：８：１５～８：２５

下校時刻：

４時間授業で給食後下校　１３：１５
５時間授業終了後下校　　１４：２５
６時間授業終了後下校　　１５：１５

※登校時刻は変わりませんが、清掃がない関係で、下校時刻が少し早まっています。

今年度の学習評価について

昨年度もお知らせしましたが、今年度から通知表の発行は年２回（１０月と３月）に変更となりました。

１回目の通知表については、学校再開後の学校での学習を中心に評価してまいります。限られた期間の中での評価となりますが、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

東戸山小学校「学校だより（2020 年 6 月）」翻訳版（スペイン語）

学校便り

かけはし

KA KE HA SHI

Noticias de la escuela

24 de junio de 2020
Escuela Primaria Higashi Toyama del Distrito de Shinjuku
Director Atsushi EBARA

Junio
Número extraordinario

"Reapertura normal de ingreso a la Escuela"

Director Atsushi EBARA

Agradecemos mucho el gran apoyo de los padres y madres de familia durante las cuatro semanas de ingreso a la escuela de manera dispersa.

Desde la próxima semana la reapertura de la escuela se realiza con el ingreso de manera regular.

Continuaremos implementando las medidas de prevención de infecciones que hasta ahora hemos hecho y también adoptaremos las siguientes medidas para proteger los estudiantes y para que puedan tener un entorno más seguro. Agradecemos mucho su entendimiento y colaboración.

Verificación del estado de salud al ingreso

En el salón, entregar al profesor encargado la hoja con la lista de verificación de salud.

Aquellos estudiantes que olviden su termómetro o la lista de verificación de estado de salud, dirigirse cerca del primer piso de la entrada donde hay termómetros, una vez revisado su estado de salud puede puede ingresar al salón de clases.

En el caso de las personas que deseen salir temprano, nos pondremos en contacto lo más pronto posible.

Sobre el lavado de las manos

Sin falta, asegúrese de lavarse las manos antes y después de usar artículos comunes, después del descanso tu sabes y después del almuerzo.

Después del receso además de lavarse las manos lavarse la cara. Es necesario que traiga una toalla para la cara. (No olvidar escribir el hombre)

Después del descanso brindamos 10 minutos para el lavado de las manos y la cara.

Sobre el uso de la máscara-tapabocas

Básicamente la máscara o cubrebocas se usa en todo momento en la escuela excepto para comer, los descansos y las clases de educación física.

Especialmente al hacer ejercicio quitarse la máscara-cubrebocas para evitar acalorarse.

Sobre el almuerzo escolar

Los estudiantes se turnarán todos los días para el almuerzo.

Deben **traer delantal, pañuelo (sanlakukin) e individuales para la mesa.** (No olvide escribir los nombres).

Cómo hay muchos estudiantes en tercero y quinto año se dividirán en dos salones y cada uno lo asistirá un profesor.

Sobre la limpieza

Por el momento los niños no harán la limpieza.

Sobre los futuros eventos escolares

Haremos los siguientes cambios para prevenir la propagación del nuevo Coronavirus

1. Asociación de padres y madres de familia.

Planeamos cambiar el horario de cada semestre en el segundo semestre. Informaremos tan pronto se decida la fecha y la hora.

2. Encuentro deportivo
   El primer semestre se aplaza.
   Para el segundo semestre se definirá la posibilidad en la reunión del comité de educación. Estaremos informando.
3. Excursiones, visitas-tours
   Esperar la decisión del Comité de Educación que está programada para inicios del mes de julio. Les informaremos.
4. Actividades de alojamiento
   Esperar la decisión del Comité de Educación que está programada para inicios del mes de julio. Les informaremos.
5. Encuentros artísticos
   Esperar la decisión del Comité de Educación que está programada para inicios del mes de julio. Les informaremos.

Horario habitual de entrada y salida se la escuela

Horario de entrada：８：１５～８：２５

Horario de salida：

Salida de la escuela después del almuerzo para 4 horas de clase: 13:15
Salida de la escuela después del almuerzo para 5 horas de clase: 14:25
Salida de la escuela después del almuerzo para 6 horas de clase: 15:15

※El horario de ingreso a la escuela no cambia; sin embargo, el horario de la salida se adelanta un poco porque no hay aseo.

Sobre la evaluación del aprendizaje anual

Cómo lo anunciamos el año pasado, la tabla de notificaciones se emitió-cambió dos veces este año (octubre y marzo)

Con respecto al primer formulario se evaluará la principalmente el aprendizaje después de la reapertura.

La evaluación se realizará en un tiempo limitado por eso les agradecemos mucho su comprensión y apoyo.

淀橋第四幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」日本語版①

園だより

令和４年度１０月

新宿区立淀橋第四幼稚園
園　長　　久保田　恵美

もうすぐ運動会！

園長　久保田　恵美

令和４年度もあっと言う間に折り返しの時期を迎えました。10 月 15 日（土）には、子どもたちが待ちに待っていた「運動会」が開催されます。それぞれの学年、既に練習も始まっており、広い校庭を意気揚々と走り回っています。

当日は、各家庭２名までの参観とさせていただきます。晴天の場合は全学年（校庭）で、雨天の場合は学年ごと（体育館）で実施します。参観の際は、ぜひ、がんばっている子どもたちに熱いエールを送っていただきたいと思います。よろしくお願いします。

最近の子どもたちの様子です☆彡

ことり組：園の生活にも慣れ、安心して過ごす様子が見られます。遊ぶ時間は全力で、そして、本読みの時間になると、あれ？ことり組さんが居ない？と心配になるほど、集中して聴いています。「静」と「動」の時間の切り替えがとっても上手にできていています。

うさぎ組：仲間と関わる姿が多く見られ、学級としてのまとまりが出てきました。周りを見ながら動く子どもたちを見ていると、本当に頼もしくなったなと感じます。

きりん組：９月 26 日（月）、津留見先生ってどんな先生かな？と不思議そうに見ていた子どもたち…ですが 30 分もしないうちに、まるで何年間も一緒に過ごしていたかのように打ち解け、かかわりを深めています。各活動の司会進行、モルモット（チャイくん）のお世話、自分の役割を全うする責任感も感じます！

これからの子どもたちの成長が本当に楽しみです。

引き続き、ご理解ご協力をお願いいたします。

＊淀四幼稚園のホームページが更新されています。

本常主任を中心に、愛情と時間をかけて作成しました。みなさんぜひご覧ください！

１０月のねらい

◇３歳児（ことり組）

- 戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを感じながら、先生や友達と一緒にいろいろな遊びを楽しむ。
- 秋の自然を感じ、興味をもったり、植物や虫などに触れたりして遊ぶ。

◇４歳児（うさぎ組）

- 戸外の遊びに進んで取り組み、体を動かす楽しさを味わう。
- 自分の気持ちや思いを出したり、友達と関わって遊んだりする楽しさを感じる。
- 身近な自然に触れ、興味をもって見たり、遊びに取り入れたりして秋の自然に親しむ。

◇５歳児（きりん組）

- いろいろな運動遊びに取り組み、力いっぱい体を動かしたり、競い合って遊んだりする楽しさを味わう。
- 目的に向かって友達と協力したり分担したりして、やり遂げていく満足感を味わう。
- 自然物を遊びに取り入れて試したり気付いたりしながら、秋の自然に親しむ。

淀橋第四幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」日本語版②

日	曜	１０月 行事予定 (5)…きりん組 (4)…うさぎ組 (3)…ことり組	降園時刻 (10 分前にお集まりください)		
			ことり	うさぎ	きりん
1	土				
2	日				
3	月	安全指導　充実(4) PTA 委員会９：20～	13:40	13:50	14:00
4	火	体重測定　いちご組　⑤	13:40	13:50	14:00
5	水	④	13:40	13:50	14:00
6	木	③	13:40	13:50	14:00
7	金	充実(5)	11:50	13:50	14:00
8	土				
9	日				
10	月	スポーツの日			
11	火	充実(4)	13:40	13:50	14:00
12	水	いちご組　⑤	13:40	13:50	14:00
13	木	④	13:40	13:50	14:00
14	金		11:50	11:55	12:00
15	土	運動会	12:00	12:00	12:00
16	日				
17	月	振替休業日			
18	火	③	13:40	13:50	14:00
19	水	避難訓練　充実(5)	13:40	13:50	14:00
20	木	いちご組 キッズデー(4)	13:40	13:50	14:00
21	金	親子コオーディネーション	11:50	13:50	14:00
22	土				
23	日				
24	月	充実(4)　⑤	13:40	13:50	14:00
25	火	キッズデー(5)　④	13:40	13:50	14:00
26	水	③	13:40	13:50	14:00
27	木	いちご組	13:40	13:50	14:00
28	金	誕生会９：20～	11:50	13:50	14:00
29	土				
30	日				
31	月	２年生との芋ほり遠足 (4・5)	13:40	13:20	13:20

「③、④、⑤」は園庭開放の学年です。

お知らせ

○降園時刻の変更について

・14 日(金)　運動会前日準備のため、弁当なしの午前保育です。

○運動会　15 日(土)　※雨天は、体育館で学級毎の実施

小学校の校庭で、走ったりみんなで踊ったりして、楽しく体を動かす活動を見ていただきます。

晴天時は全員で校庭で行います。雨天時は感染症対策のため、学年別で行い、保護者の観覧も入れ替えて行います。詳細は、配布する手紙をご覧ください。

○親子コオーディネーション　21 日(金)　全学年

日本コオーディネーショントレーニング協会の先生に来ていただき、親子で一緒に楽しめる活動をしていきます。また、保護者の方に、コオーディネーショントレーニングについてのお話もありますので、ぜひご参加下さい。

欠席される場合は、主任・担任までご連絡ください。

９：15～９：40　保護者向け講話（淀四ルーム）

９：50～10：20　４歳児親子（小学校体育館）

10：25～10：50　３歳児親子（幼稚園遊戯室）

10：55～11：25　５歳児親子（小学校体育館）

【保護者の服装・持ち物】動きやすい服装、上履き（スリッパではなく、運動ができるもの）、水分補給用の飲み物

※みんなの部屋を待合室にします。廊下からお子さんの様子を参観していただいても構いません。

○２年生との芋ほり遠足 31 日(月) うさぎ・きりん組

※雨天は、11 月４日(金)に延期

２年生と一緒に光が丘の内田農園さんに行き、サツマイモを掘ってきます。詳細は、配布するお手紙をご覧ください。

【登園】時間…８：40 時間厳守、
場所…小学校校庭（小学校門からお入り下さい）

【解散】時間…13：20
場所…JR 東中野駅西口改札前広場

１１月の主な予定　※変更になる場合もあります。

９日（水）親子 de ボッチャ(５歳児)９：20～
10 日（木）PTA 委員会９：20～
17 日（木）新入園児健康診断のため、午前保育(弁当なし)
22 日（火）バス遠足(全園児)　※バス乗降場所に集合・解散
25 日（金）誕生会

淀橋第四幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（韓国語）

유치원 연락

레이와 4(2022)년도 10 월

신주쿠구립 요도바시 제 4 유치원
원장 구보타 에미

곧 운동회！

원장 구보타 에미

레이와 4 년도에도 눈 깜짝할 사이에 반환점의 시기를 맞이했습니다. 10 월 15 일(토)에는 아이들이 기다리고 있었던 "운동회"가 개최됩니다. 각 학년은 이미 연습도 시작되어 넓은 교정을 의기양양하게 돌아다닙니다.

당일은 각 가정 2 명까지 참관하도록 하겠습니다. 맑은 날씨인 경우는 전 학년(교정)에서, 우천 시에는 학년별(체육관)에서 실시합니다. 참관할 때, 열심히 하는 아이들에게 뜨거운 성원을 보냅시다. 잘 부탁드립니다.

요즘 아이들의 모습입니다☆彡

고토리 구미:유치원 생활에도 익숙해지고 안심하고 지내는 모습이 보입니다. 노는 시간은 전력으로, 그리고 독서 시간이 되자, 어? 고토리 구미가 없네? 하고 걱정될 정도로 집중해서 듣고 있습니다. "정"과 "동"시간의 전환이 매우 잘 되고 있습니다.

우사기 구미:친구와 관련된 활동이 눈에 띕니다. 학급의 단결이 표현되고 있습니다. 주변을 보면서 움직이는 아이들을 보면 정말로 믿음직하게 성장하고 있다고 느낍니다.

기린 구미:9 월 26 일(월) 츠루미 선생님은 어떤 선생님일까? 하고 신기하게 바라보던 아이들…이였지만, 30 분도 채 지나지 않았는데 마치 몇 년이나 함께 보낸 듯 허물없고 잘 지내고 있습니다. 각 활동의 사회 진행, 모르모트(챠이 군)를 보살피는 일, 자신의 역할을 다하는 등 책임감도 느껴집니다!

앞으로 아이들의 성장이 정말 기대됩니다.

변함없는 이해와 협조 부탁드립니다.

＊요도바시 제 4 유치원의 홈페이지가 갱신되었습니다.
혼조 주임 선생님을 중심으로 애정과 시간을 들여 작성했습니다. 여러분 꼭 봐주세요!

10 월 목표

◇3 세 유아(고토리구미)

- 옥외에서 몸을 움직이며 노는 상쾌함을 느끼면서, 선생님이나 친구와 함께 여러 가지 놀이를 즐긴다.
- 가을의 자연에 흥미를 느끼고, 식물이나 벌레 등을 접하며 논다.

◇4 살 유아(우사기 구미)

- 옥외의 놀이에 스스로 임해, 몸을 움직이는 즐거움을 맛본다.
- 자신의 기분이나 생각을 표현하고, 친구와 함께 노는 즐거움을 느낀다.
- 주변의 자연을 접하고 흥미를 느끼고 보거나 놀이에 도입해서 가을의 자연을 즐긴다.

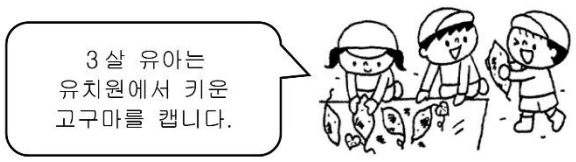
◇5 세 유아(기린 구미)

- 여러 가지 운동 놀이를 하고, 힘껏 몸을 움직이거나, 서로 경쟁하며 놀고, 그 즐거움을 맛본다.
- 목적을 향해 친구와 협력하거나 분담하여, 끝까지 해내는 만족감을 맛본다.
- 자연물을 놀이에 도입하여 시험하거나 깨닫거나 하면서, 가을의 자연을 가까이한다.

淀橋第四幼稚園「園だより（2022年10月）」翻訳版②（韓国語）

일	요일	１０월 행사 예정 ((5)…기린 구미 (4)…우사기 구미 (3)…고토리 구미)	하원 시각 (10분 전에 모이십시오)		
			고토리	우사기	기 린
1	토				
2	일				
3	월	안전 지도 충실(4) PTA 위원회 9：20～	13:40	13:50	14:00
4	화	체중측정 이치고구미 ⑤	13:40	13:50	14:00
5	수	④	13:40	13:50	14:00
6	목	③	13:40	13:50	14:00
7	금	충실(5)	11:50	13:50	14:00
8	토				
9	일				
10	월	스포츠의 날			
11	화	충실(4)	13:40	13:50	14:00
12	수	이치고 구미 ⑤	13:40	13:50	14:00
13		목	13:40	13:50	14:00
14	금		11:50	11:55	12:00
15	토	운동회	12:00	12:00	12:00
16	일				
17	월	대체휴업일			
18	화	③	13:40	13:50	14:00
19	수	피난훈련 충실(5)	13:40	13:50	14:00
20	목	이치고 구미 킷즈 데이(4)	13:40	13:50	14:00
21	금	오야코 코디네이션	11:50	13:50	14:00
22	토				
23	일				
24	월	충실(4) ⑤	13:40	13:50	14:00
25	화	킷즈 데이(5) ④	13:40	13:50	14:00
26	수	③	13:40	13:50	14:00
27	목	이치고 구미	13:40	13:50	14:00
28	금	생일 파티 9：20～	11:50	13:50	14:00
29	토				
30	일				
31	월	2학년과 고구마 캐기 소풍 (4・5)	13:40	13:20	13:20

「「③, ④, ⑤」는 유치원 정원 개방학년입니다.



알림

○하원 시각 변경에 대해서

・14일(금) 운동회 전날 준비로 인해,
도시락 없음&오전 보육입니다

○운동회 15일(토)

※우천 시에는, 체육관에서 학급별 실시

초등학교 교정에서 뛰거나 다 같이 춤을 추며 즐겁게 몸을 움직이는 활동을 살펴보시기를 바랍니다.

맑은 날에는 전원이 교정에서 합니다. 우천 시에는 감염병 대책을 위해, 학년별로 실시하고, 보호자 관람도 교체하여 실시합니다. 자세한 내용은 배포하는 알림장을 참고하시기 바랍니다.

○오야코 코디네이션 21일(금) 전 학년

일본 코디네이션 트레이닝 협회의 선생님께서 오셔서 부모님과 아이가 함께 즐길 수 있는 활동을 해 나가겠습니다. 또한, 학부모님께 코디 교육에 대한 이야기도 있으니 꼭 참석해 주시기 바랍니다.

결석할 경우, 주임・담임에게 연락 바랍니다.

9：15～9：40 보호자를 위한 강연 (요도 4 룸)

9：50～10：20 4살 유아와 보호자 (초등학교 체육관)

10：25～10：50 3살 유아와 보호자 (유치원 유희실)

10：55～11：25 5살 유아와 보호자 (초등학교 체육관)

【보호자의 복장·준비물】 움직이기 쉬운 복장, 실내화(슬리퍼가 아닌 운동을 할 수 있는 것), 수분 보충용 음료

※민나노헤야를 대기실로 하겠습니다. 복도에서 자녀의 모습을 참관하셔도 됩니다.

○ 2학년과의 고구마 캐기 소풍 31일(월)

우사기·기린 구미

※우천 시에는 11월 4일(금)로 연기

2학년과 함께, 히카리가 오카의 우치다 농원에 가서 고구마를 캐 오겠습니다. 자세한 내용은 배포하는 알림장을 참고하시기 바랍니다.

【등원】시간…8：40 시간 엄수
장소…초등학교 교정
(초등학교 교문 쪽에서 들어오십시오)

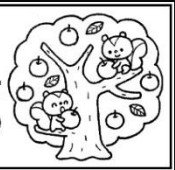
【해산】시간…13：20
장소…JR 히가시 나카노 역
서쪽 출구 개찰구 앞 광장

１１월 주요 예정 ※변경될 수 있습니다.

9일 (수) 오야코 봇챠(5살 유아)9：20～
10일 (목) PTA 위원회 9：20～
17일 (목) 신입원아 건강진단으로 인해 오전보육(도시락 없음)
22일 (화) 버스 소풍(원아 전원) ※버스 승강 장소에 집합・해산
25일 (금) 생일 파티

淀橋第四幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（ベトナム語）

Bản tin trường



Tháng 10 năm Reiwa thứ 4
Trường mẫu giáo Yodobashi
Daiyon Quận Shinjuku
Hiệu trưởng Kubota Emi

Sắp tới Hội thao rồi !

Hiệu trưởng Kubota Emi

Rất nhanh chúng ta đã đi được một nửa chặng đường của năm học Reiwa thứ 4. Ngày 15 tháng 10 (thứ Bảy) tới đây sự kiện "Hội thao" mà các bé mong chờ sẽ được tổ chức. Các lớp đã bắt đầu việc luyện tập và các bé chạy nhảy vô cùng phấn khởi khắp sân trường.

Vào ngày tổ chức sự kiện, mỗi gia đình sẽ có 2 thành viên được tham dự. Trong trường hợp trời tạnh ráo, sự kiện sẽ được tổ chức toàn trường (tại sân trường) còn nếu trời mưa, sự kiện sẽ được tổ chức theo mỗi lớp (tại nhà thể chất). Khi tham dự sự kiện, rất mong quý vị sẽ dành những lời cổ vũ nồng nhiệt cho sự cố gắng nỗ lực của các bé. Rất mong nhận được sự hợp tác từ quý vị.

Dưới đây là tình hình hoạt động của các bé trong thời gian gần đây ☆彡

Lớp Kotori: Các bé đã quen với cuộc sống sinh hoạt tại trường mẫu giáo, có thể thấy các bé an tâm trải qua thời gian tại trường. Vào giờ vui chơi thì các bé dốc sức vui chơi và rồi tới giờ nghe đọc sách thì các bé lại tập trung lắng nghe tới độ khiến chúng tôi phải lo lắng không biết lớp Kotori đâu rồi. Các bé đã làm rất tốt việc chuyển biến giữa "động" và "tĩnh".

Lớp Usagi: Có thể thấy được mối quan hệ bạn bè giữa các bé, các bé đã tạo được một thể thống nhất như một tập thể lớp. Thấy các bé biết quan sát tình hình xung quanh khi hành động khiến tôi cảm thấy sự đáng tin đến từ các bé.

Lớp Kirin: Vào ngày 26 tháng 9 (thứ Hai), mới đầu các bé còn cảm thấy kì lạ không biết thầy/cô Tsurumi là ai thế nhưng chỉ…30 phút sau các bé đã mở lòng như thể quen biết giáo viên mới từ rất lâu và cùng nhau thắt chặt mối quan hệ. Các bé biết dẫn chương trình cho các hoạt động, biết chăm sóc bé chuột lang (Chai-kun), tôi có thể cảm nhận được cảm giác có trách nhiệm với vai trò của bản thân từ các bé!

Tôi rất mong chờ vào sự trưởng thành tiếp sau đây của các bé.

Rất mong tiếp tục nhận được sự thấu hiểu và hợp tác từ quý vị.

Mục tiêu tháng 10

◇ **Trẻ 3 tuổi (Lớp Kotori)**

• Cảm nhận sự thoải mái khi vui chơi vận động cơ thể ngoài trời đồng thời vui chơi nhiều trò chơi cùng với thầy cô và bạn bè.

• Cảm nhận thiên nhiên mùa thu, có hứng thú với thiên nhiên và tiếp xúc với thực vật và các loài sâu bọ khi vui chơi.

◇ **Trẻ 4 tuổi (Lớp Usagi)**

• Tổ chức chơi các trò chơi ngoài trời, cảm nhận niềm vui khi vận động cơ thể.

• Bộc lộ cảm xúc và suy nghĩ của bản thân, cảm nhận niềm vui khi chơi cùng với bạn.

• Tiếp xúc với môi trường tự nhiên xung quanh, có hứng thú quan sát và đưa chúng vào trò chơi, làm quen với thiên nhiên mùa thu.

◇ **Trẻ 5 tuổi (Lớp Kirin)**

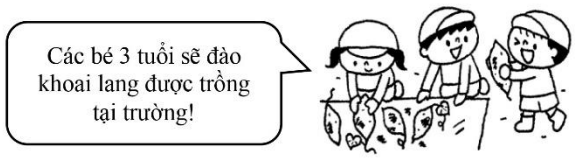
• Tổ chức nhiều trò chơi vận động, dùng hết sức vận động cơ thể, cảm nhận niềm vui khi các chơi các trò chơi thi đấu.

• Phân chia vai trò và hợp tác với các bạn để đạt được mục tiêu, cảm nhận sự thỏa mãn khi hoàn thành mục tiêu.

淀橋第四幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版②（ベトナム語）

Ngày	Thứ	Hoạt động dự kiến tháng 10 (5)…Lớp Kirin (4)…Lớp Usagi (3)…Lớp Kotori	Giờ tan trường (Hãy tập trung trước 10 phút)		
			Kotori	Usagi	Kirin
1	Bảy				
2	CN				
3	Hai	Hướng dẫn an toàn　Học với chuyên gia (4) Họp PTA 9:20 ~	13:40	13:50	14:00
4	Ba	Đo cân nặng　Lớp Ichigo ⑤	13:40	13:50	14:00
5	Tư	④	13:40	13:50	14:00
6	Năm	③	13:40	13:50	14:00
7	Sáu	Học với chuyên gia (5)	**11:50**	13:50	14:00
8	Bảy				
9	CN				
10	Hai	Ngày hội thể thao			
11	Ba	Học với chuyên gia (4)	13:40	13:50	14:00
12	Tư	Lớp Ichigo ⑤	13:40	13:50	14:00
13	Năm	④	13:40	13:50	14:00
14	Sáu		**11:50**	**11:55**	**12:00**
15	Bảy	Hội thao	**12:00**	**12:00**	**12:00**
16	CN				
17	Hai	Ngày nghỉ bù			
18	Ba	③	13:40	13:50	14:00
19	Tư	Tập lánh nạn Học với chuyên gia (5)	13:40	13:50	14:00
20	Năm	Lớp Ichigo　Kids day (4)	13:40	13:50	14:00
21	Sáu	Hoạt động gia đình phối hợp	**11:50**	13:50	14:00
22	Bảy				
23	CN				
24	Hai	Học với chuyên gia (4) ⑤	13:40	13:50	14:00
25	Ba	Kids day (5) ④	13:40	13:50	14:00
26	Tư	③	13:40	13:50	14:00
27	Năm	Lớp Ichigo	13:40	13:50	14:00
28	Sáu	Tiệc sinh nhật 9:20~	**11:50**	13:50	14:00
29	Bảy				
30	CN				
31	Hai	Dã ngoại đào khoai cùng lớp 2 (4・5)	13:40	**13:20**	**13:20**

「③, ④, ⑤」là ngày mở cửa sân trường cho các lớp



Thông báo

○ Về việc thay đổi giờ tan trường

・Ngày 14 (thứ Sáu) Do phải chuẩn bị cho Hội thao vào ngày tiếp theo nên chỉ trông giữ trẻ buổi sáng, không ăn bento tại trường.

○ Hội thao　Ngày 15 (thứ Bảy) ※Tổ chức theo từng lớp tại nhà thể chất nếu trời mưa

Quý vị có thể xem các bé chạy, nhảy, vận động cơ thể một cách vui vẻ trên sân trường của trường tiểu học.

Nếu trời tạnh ráo, hoạt động sẽ được tổ chức toàn trường tại sân trường. Nếu trời mưa, nhằm phòng tránh sự lây lan của dịch bệnh, sự kiện sẽ được tổ chức theo từng lớp, phụ huynh cũng sẽ lần lượt thay nhau vào tham dự. Chi tiết vui lòng tham khảo thư được phát.

○ Hoạt động gia đình phối hợp Ngày 21 (thứ Sáu) Toàn trường

Giảng viên của Hiệp hội huấn luyện hoạt động phối hợp Nhật Bản sẽ tới trường và tổ chức các hoạt động lí thú cho các bé và gia đình. Ngoài ra sẽ có buổi thuyết trình về huấn luyện phối hợp dành cho quý vị phụ huynh, mọi người hãy sắp xếp thời gian tới tham dự.

Nếu không thể tham dự, hãy liên lạc với giáo viên phụ trách, chủ nhiệm.

9:15~ 9:40　Bài giảng cho phụ huynh (Phòng Yodo4)
9:50 ~10:20　Trẻ 4 tuổi và phụ huynh (Nhà thể chất trường tiểu học)
10:25~ 10:50　Trẻ 3 tuổi và phụ huynh (Phòng vui chơi trường mẫu giáo)
10:55~ 11:25　Trẻ 5 tuổi và phụ huynh (Nhà thể chất trường tiểu học)

【Trang phục của phụ huynh・Vật dụng cần thiết】Trang phục dễ vận động, giày dép đi trong nhà (không phải loại dép sục mà là loại dành cho vận động), đồ uống để bổ sung nước.

※ Tập trung tại phòng sinh hoạt chung. Quý vị cũng có thể quan sát tình hình của các bé từ hành lang.

○ Dã ngoại đào khoai với học sinh lớp 2　Ngày 31 (thứ Hai)　Lớp Usagi・Lớp Kirin

※Nếu trời mưa sẽ hoãn tới ngày 4 tháng 11 (thứ Sáu)

Các bé sẽ cùng các anh chị học sinh lớp 2 tới thăm nông trại Uchida ở Hikarigaoka để đào khoai. Chi tiết vui lòng tham khảo thư được phát.
【Tới trường】Thời gian…8:40, yêu cầu đúng giờ
Địa điểm…Sân trường tiểu học (Hãy vào từ cổng trường tiểu học)
【Giải tán】Thời gian …13:20
Địa điểm…Quảng trường cửa soát vé phía Tây ga JR Higashi- Nakano

Hoạt động chính dự kiến tháng 11　※Có thể thay đổi

Ngày 9/11 (Tư) Chơi boccia gia đình (trẻ 5 tuổi) 9：20～
10/11 (Năm)　Họp ban PTA　9：20～
17/11 (Năm) Chỉ trông giữ trẻ buổi sáng (không ăn bento) do có buổi khám sức khỏe cho trẻ mới nhập học.
22/11 (Ba)　Dã ngoại bằng xe buýt (Toàn trường) ※Tập trung và giải tán tại bến xe buýt.
25/11 (Sáu) Tiệc sinh nhật

落合第三幼稚園「園だより（2022年10月）」日本語版①

落合第三幼稚園だより　１０月号

令和４年９月３０日
新宿区立落合第三幼稚園
園　長　　清水　仁

楽しく体を動かす

副園長　山﨑　裕二

スポーツの秋です。そして、幼稚園にとっては、待ちに待った運動会の秋です。今年度も、5歳児そら組さんが、「すぺしゃるおーろらかい」という素晴らしいネーミングをしてくれました。子どもたち一人ひとりが「オーロラの様にきれいに光り輝くように」という思いでつけてくれたそうです。さすが年長組です。

5歳児そら組さんは、クラスのみんなで「すぺしゃるおーろらかい」に向けて、自分たちの役割を決めたり、作戦を考えたりして、力を合わせて取り組んでいます。4歳児ちょうちょう組は、謎の忍者が送ってくる巻物に刺激され、修行に励んでいます。3歳児ひよこ組は、走ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして、楽しんでいます。それぞれの学年が、年齢や発達に即した方法で体を動かして楽しむ姿がたくさん見られます。

まだ立ち上がる前の赤ちゃんが、手足をばたばたさせたり、走ることができるようになった2歳児がちょろちょろと走り回ったりするのは、手足を動かすことで心肺機能を上げ、その成長を促していると言われています。3歳児は、自分の体を意図的に動かせるようになり、できることがぐっと増えていきます。4歳児は、周りの友達にも目が向き、興味をもち真似てみようとする意欲が強まります。そして、５歳児は、友達と協力し、目標に向けて作戦を考えることができるようになります。その時、その時に楽しんでいる運動遊びが、最先端の遊びであり、楽しいから「する」という意欲的、主体的な姿につながります。これは、幼稚園で子どもたちに経験して欲しいことです。

幼児期の運動について、文部科学省は「様々な遊びを中心に、毎日、合計６０分以上、楽しく体を動かすことが大切」と示しています。また、国の研究機関によると、人の動きは３６パターンの基本動作から構成され、３歳から小学校の３年生くらいまでの間に、その動きを身に付け、洗練させていくことで、将来、色々なことに挑戦できるようになっていく、としています。更に、本園でも取り入れているコオーディネーショントレーニングでは、体の動きは、しようとする意志、考えることが重要であるとされています。毎日、色々な遊びの中で、考えながら楽しんでたくさん体を動かしている子ども、まさに落合第三幼稚園の子どもたちなのです。

３歳児ひよこ組さん、４歳児ちょうちょう組さん、そして、５歳児そら組さんたちが毎日の遊びの中から生み出してきた一つの形として「すぺしゃるおーろらかい」が行われます。

ぜひ、子どもたち一人ひとりに、大きな拍手で称賛のシャワーを浴びせていただきたいと願っています。それが、子どもたちにとって、体を動かすことが楽しいという次のモチベーションになり、将来にわたって健康的な心と体を育んでいく基となるのです。

１０月の指導のねらい

３歳児　ひよこ組
- ○保育者や友達と一緒に、体を動かして遊ぶ楽しさや気持ちよさを味わう。
- ○友達と同じ場で遊んだり、同じ動きをしたりすることを楽しむ。

４歳児　ちょうちょう組
- ○友達と一緒に体を動かして遊んだり、ルールのある遊びをしたりする楽しさを味わう。
- ○自分の思いや感じたことを、友達に言葉や動きで表しながら遊ぶ。

５歳児　そ ら 組
- ○自分の考えを友達に伝えながら、目的をもって、友達と一緒に遊びを進める楽しさを味わう。
- ○体を思い切り動かして遊ぶ中で、自分の力を発揮する心地よさを味わう。
- ○秋の自然にふれ、自然物を取り入れて遊びを楽しむ。

落合第三幼稚園「園だより（2022年10月）」日本語版②

令和4年度　10月行事予定

日	曜	行事等	降園開始時刻			園庭開放
			3歳児	4歳児	5歳児	
1	土	都民の日				
2	日					
3	月	①衣替え　安全指導	13:45	13:50	13:55	○
4	火	身体測定	13:45	13:50	13:55	○
5	水	すぺしゃるおーろらかい リハーサル	13:45	13:50	13:55	○
6	木	PTA運営委員会	13:45	13:50	13:55	○
7	金		11:50	13:50	13:55	
8	土	②すぺしゃるおーろらかい	11:45	11:50	11:55	
9	日	すぺしゃるおーろらかい 予備日				
10	月	体育の日				
11	火	振替休業日				
12	水	区幼P会長懇談会 ③放課後遊び	13:45	13:50	13:55	
13	木	④いちご広場	13:45	13:50	13:55	○
14	金	区幼教時程	11:50	12:50	12:55	
15	土					
16	日					
17	月		13:45	13:50	13:55	○
18	火	③放課後遊び	13:45	13:50	13:55	
19	水	誕生会	13:45	13:50	13:55	○
20	木	⑤図書館訪問（5歳児）	13:45	13:50	13:55	○
21	金	避難訓練　③放課後遊び	11:50	13:50	13:55	
22	土					
23	日					
24	月	⑥キッズデー	13:45	13:50	13:55	
25	火		13:45	13:50	13:55	○
26	水	⑦降園時間変更 午前保育	11:45	11:50	11:55	
27	木	落合第三小学校就学時健康診断	13:45	13:50	13:55	○
28	金		11:50	13:50	13:55	
29	土					
30	日					
31	月	③放課後遊び	13:45	13:50	13:55	

①衣替え　3日（月）～
・9月の末から10月中旬を目途に冬服へ移行します。この機会に帽子のゴムをお確かめいただき、伸びている場合は直してください。

②すぺしゃるおーろらかい　8日（土）
・昨年同様、新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら実施します。9月16日にお配りした配布物をよくお読みの上、ご参加ください。

③放課後遊び（幼児教育の充実事業　4・5歳児）・12日（水）・18日（火）・21日（金）・31日（月）
・申込の方は15時のお迎えになります。

④いちご広場　13日（木）
・テラスで運動会ごっこをします。申込先着順15組限定で行います。

⑤図書館訪問（5歳児）　20日（木）
・5歳児そら組が、西落合図書館に行ってきます。

⑥キッズデー 24日（月）
・後日配布いたします申込書でお申し込みください。

⑦降園時間変更　26日（水）
・職員が研修会に参加します。午前保育となり、弁当はありません。ご協力をお願いいたします。

※25日（火）に予定しておりましたバス遠足は11月24日（木）に変更になりました。ご了承ください。

ーお知らせー
令和5年度の入園募集が始まります。詳細は10月14日号の広報しんじゅく、新宿区のHPをご覧ください。お近くに未就園児さんがいましたら是非「落合第三幼稚園」をおすすめください。

◎就学時健康診断のお願い
27日(木)は、落合第三小学校の就学時健康診断です。5歳児そら組で早退される方は、事前に担任迄お知らせください。

○次の事項にご注意ください。
・13:15に正門に並び直すようお願いします 。
・自転車での来校はご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。

落合第三幼稚園「園だより（2022 年 10 月）」翻訳版①（英語）

Ochiai Daisan Kindergarten Newsletter for October	30th September 2022 Ochiai Daisan Kindergarten Head teacher: Hitoshi Shimizu

Enjoying Physical Activity

Deputy head teacher： Yuji Yamazaki

Autumn, the season of sports, is here. At the kindergarten the event the children have been waiting for, Sports Day is coming soon. This year, the 5-year-olds in Sora Class have given the event a great name: 'Special Aurora'. Apparently, the reason for this name was to encourage all the children to 'shine like the aurora'. Splendid.

The 5-year-olds have decided their roles for the 'Special Aurora' and are working together to make the event one to remember. The 4-year-olds in Cho Cho Class have been given a special scroll by a ninja and are training really hard. The 3-year-olds in Hiyoko Class are enjoying running and moving their bodies rhythmically. At the 'Special Aurora' you will be able to see the children perform fun, physical activities that match their ages and development.

The reason why young infants, who are still unable to stand, start flutter their arms and legs about, and why 2-year-olds, who have just become able to run, like to run around in circles, is because doing these actions helps children's pulmonary functions develop and promotes their general growth. When children become 3 years of age, they can move their bodies with intention and start to remember lots of actions. At 4, children start to look around them and copy what others are doing, and when children reach 5, they can cooperate with friends, and work towards achieving goals. At the kindergarten, we offer our children the opportunity to do activities that match their levels of development and encourage their growth. This promotes a sense of enjoyment for, and a desire to do physical activities voluntarily and with independence.

The Ministry of Education recommends that infants in early childhood 'enjoy different physical activities for 60 minutes or more every day'. Also, according to the National Research Center, a person has 36 basic patterns of movement, and if these movement patterns are learnt and polished by children from 3 years old until the 3rd year of elementary school, then it opens up many opportunities for the children in their futures. Furthermore, in the Coordination Training program that we implement at this kindergarten, we have learnt how important both 'volition' and 'thought' are for children when they move their bodies.

At Ochiai Daisan Kindergarten, we are fostering children who exercise every day in a variety of ways, and who think about and enjoy the exercises they are doing!

The 3-year-olds of Hiyoko Class, the 4-year-olds of Cho Cho Class, and the 5-year-olds of Sora Class will show you the fruits of the exercise and play they do every day at the 'Special Aurora'! Please do give the children warm applause and a shower of praise! This will be a new motivation for the children to continue enjoying exercise, and the cornerstone to helping the children grow up with healthy bodies and minds.

Guidance Objectives for October

3-year-olds　Hiyoko Class

- ○ Enjoy the feeling of moving our bodies and playing with friends and teachers.
- ○ Play in the same place as friends, and enjoy moving together

4-year-olds　Cho Cho Class

- ○ Enjoy playing and moving with friends, and learn the enjoyment of rule-based games.
- ○ Express yourself, and show what you think to your friends using words and movements.

5-year-olds　Sora Class

- ○ Enjoy time with friends while expressing your thoughts to friends and working to a goal
- ○ Feel how fun it is to show your own strengths while trying your best with your friends
- ○ Come into contact with autumn nature and have fun playing with autumn objects

落合第三幼稚園「園だより（2022年10月）」翻訳版②（英語）

Events in October 2022

			Home times			Yard Open
			3	4	5	
1	S	Tokyo Citizen's Day				
2	S					
3	M	① Clothes change Safety guidance	13:45	13:50	13:55	○
4	T	Body measurements	13:45	13:50	13:55	○
5	W	Special Aurora rehearsal	13:45	13:50	13:55	○
6	T	PTA Committee	13:45	13:50	13:55	○
7	F		11:50	13:50	13:55	
8	S	② Special Aurora	11:45	11:50	11:55	
9	S	Special Aurora reserve day				
10	M	Sports Day				
11	T	Day off in leiu				
12	W	P *kaicho* discussion ③ after school play	13:45	13:50	13:55	
13	T	④ *Ichigo Hiroba*	13:45	13:50	13:55	○
14	F	Ward preschool education timetable	11:50	12:50	12:55	
15	S					
16	S					
17	M		13:45	13:50	13:55	○
18	T	③ after school play	13:45	13:50	13:55	
19	W	Birthday party	13:45	13:50	13:55	○
20	T	⑤ Library visit（5 years）	13:45	13:50	13:55	○
21	F	Disaster drill ③ After school play	11:50	13:50	13:55	
22	S					
23	S					
24	M	⑥ Kid's Day	13:45	13:50	13:55	
25	T		13:45	13:50	13:55	○
26	W	⑦ Chage to home time Morning care only	11:45	11:50	11:55	
27	T	Ochiai Daisan Elem. health check	13:45	13:50	13:55	○
28	F		11:50	13:50	13:55	
29	S					
30	S					
31	M	③ After school play	13:45	13:50	13:55	

① Clothes change 3rd（M）～

・Children will start changing to their winter clothes from the end of September to the mid of Octobober. Please use this as a chance to check the elastic in your child's school hat.

② Special Aurora 8th（Sat）

・Similarly to last year, the event will go ahead while keeping COVID prevention measures in mind. Please check the handout given out on 16th September.

③After school play classes（for 4 to 5 years old children）Wed 12th, Tues 18th, Fri 21st, Mon 31st

・Please apply at 15：00

④ Ichigo Hiroba Thu 13th

・We will do a 'Sports Day' activity on the terrace. 15 families can apply – first come first served.

⑤Library Visit（5 year olds）Thu 20th

・The 5-year-olds of Sora Class will visit Nishi Ochiai Library.

⑥Kid's Day Mon 24th

・Please hand in the registration form that will be given out at a later date

⑦ Change to home time Wed 26th

・Kindergarten staff will take part in a teacher training session. Morning care only – no lunches needed.

※The bus trip planned for Tues 25th has been movie to Thu 24th. Thank you for your understanding.

— Notification —

Application or next year's enrollees will begin. Please check Kouhou Shinjuku (October 14th), or the Shinjuku Ward homepage for more details. Please recommend our kindergarten to your family and

◎School Health Checkup

On Thursday 27th the 5-year-old children going to Ochiai Daisan Elementary School from next year will have a health check up. Please consult with your child's homeroom teacher if you need your child to leave early on that day.

○Please check the following points：

・The children will line up once more at the mian gate at 13：15.

・Please refrain from coming to the school by bicycle.

戸塚第三小学校「お知らせ（2021年11月）」日本語版①

すまいる SMILE

新宿区立戸塚第三小学校
第１学年　学年便り　No.１２
令和３年１０月２９日（金）
担任　１組　小澤　珠里
　　２組　高橋　遊

肌寒くなってきました

カーディガンや薄手のコートを着て登校する子供たちを見ると、冬が近づいてきたなあと、季節の移り変わりを感じます。日中は暖かい日が多いため、休み時間は校庭で元気に遊んでいます。最近は上の学年のお兄さんお姉さんと鬼ごっこをする子や、運動会で取り組んだなわ跳びの技を増やそうと挑戦する子が多いです。

運動会に遠足と２つの大きな行事を終え、子供たちの表情が以前よりもたくましくなったような気がします。寒さに負けず、毎日元気に過ごしてほしいと思います。感染症対策にも継続して取り組んでいきます。日々の健康観察など、引き続きご協力お願いします。

特④：特別時程４時間　下校　１２：５５頃
特⑤：特別時程５時間　下校　１４：００頃

月	火	水	木	金
１１／１ 特⑤ 読書週間始 →	２　特⑤ 放課後学習教室	３ 文化の日	４　特⑤ 避難訓練	５　特⑤ 公園探検 （おとめ山公園） ※雨天時→１１日
８　特⑤ 聖火トーチリレーキャラバン なわ跳び旬間始 （～１１月２２日） →	９　特⑤ 歯科検診 放課後学習教室	１０　特④ 安全指導	１１　特⑤ 公園探検予備日 （おとめ山公園）	１２　特⑤
１５　特⑤ なわ跳び旬間 →	１６　特⑤ 放課後学習教室	１７　特④	１８　特⑤ 保護者会 14：30~15：15	１９　特⑤ まなびの教室授業参観
２２　特⑤ なわ跳び旬間終 →	２３ 勤労感謝の日	２４　特⑤	２５　特⑤	２６　特⑤
２９　特⑤	３０　特⑤ 放課後学習教室	１２／１　特④ 避難訓練	２　特⑤	３　特⑤

※予定は変更になることがあります。

戸塚第三小学校「お知らせ（2021 年 11 月）」日本語版②

学習予定

国語	○かん字のはなし　○じどう車くらべ　他
算数	○ひきざん　○かたちあそび
生活	○たのしいあきいっぱい
音楽	○まっかな秋　やまびこごっこ　他
図工	○ハッピーケーキ
体育	○マット遊び
道徳	○善悪の判断　○希望と勇気、努力と強い意志 ○友情、信頼　○親切、思いやり

お願いとお知らせ

○11月5日（金）3、4校時　公園探検（おとめ山公園）について

生活科「たのしいあきいっぱい」の学習で、おとめ山公園にどんぐりや葉、木の実を探しに行きます。ビニール袋と肩からかけられる水筒をご用意ください。給食は、学校に帰ってから食べます。肌寒いことが考えられますので、必要に応じて上着を持たせてください。

雨天の場合は１１月１１日（木）に延期します。

○11月18日（木）14：30～15：15　保護者会について

音楽室で行います。学習、生活の様子について話します。

欠席される場合は、連絡帳でご連絡お願いします。ぜひ、ご参加ください。

○算数「かたちあそび」について

算数「かたちあそび」で、箱を積み上げたり、面を使って絵を描いたりする学習をします。

１１月１１日（木）までに、お菓子やティッシュなどの箱の用意をお願いします。いろいろな形の箱を２、３個持たせてください。

○服装について

これからますます寒くなってきますが、引き続き教室での窓開けによる換気を行っていきます。ただし、ジャンバーやコートは脱ぐように指導しています。そこで、温かいトレーナーやフリース、ベストなどの脱ぎ着で調節できるよう、服装の工夫をお願いします。

○生活科の学習「じぶんでできるよ」について

公園たんけんの学習が終わったら、「じぶんでできるよ」という学習を行います。家の手伝いを計画し、家庭で実践できるようにしていきます。お家でできそうな手伝いについてお子さんと相談し、取り組ませていただきたいと考えています。近くなりましたら、連絡帳にてお知らせします。よろしくお願いします。

※健康観察カード（ピンクカード）は、毎日忘れずにお子さんに持たせてください。記入、印鑑の漏れがないよう、ご確認をお願いします。

戸塚第三小学校「お知らせ（2021 年 11 月）」翻訳版①（英語）

SMILE

Tozuka Daisan Elementary
1st year Newsletter No.12
October 29th, 2021 (Fr)
Teacher: Class 1 - Juri Ozawa
Class 2 - Yu Takahashi

It's Starting to Get Chilly!

When I see the children coming to school wearing cardigans or coats, I realise that winter is on its way again! The daytimes are still on the warm side though, so the children are still running around the schoolyard full of beans! Our children are reaching the age where they can start to enjoy playing tag and other games with the older children, and some children are even trying to learn new tricks with skipping ropes – working on the techniques they picked up from Sports Day! Two big events have been completed recently, Sports Day and a field trip, and I can see by looking at their faces, just how much these events pushed the children's development forward! We hope the children can continue coming to the school in good health, so please do keep up the good work with COVID measures, and keep an eye on your child's health daily!

Sp④：Special 4 period schedule – home time = 12:55

Sp⑤：Special 5 period schedule – home time = 14:00

M	T	W	T	F
11/1 Sp⑤ Reading week →	2 Sp⑤ After school class	3 Culture Day	4 Sp⑤ Disaster drill	5 Sp⑤ Park exploration (Otome Yama Park) If rain → 11th →
8 Sp⑤ Olympic torch relay Skipping period (to Nov 22nd) →	9 Sp⑤ Dental checkup After school class	10 Sp④ Safety guidance	11 Sp⑤ Park exploration (Otome Yama Park) (Reserve day) →	12 Sp⑤ →
15 Sp⑤ Skipping period →	16 Sp⑤ After school class	17 Sp④	18 Sp⑤ Parent's meeting 14：30~15：15	19 Sp⑤ Manabi-no-kyoshitsu – Open class →
22 Sp⑤ End of skipping →	23 Labour Thanksgiving Day	24 Sp⑤	25 Sp⑤	26 Sp⑤
29 Sp⑤	30 Sp⑤ After school class	12/1 Sp④ Evacuation drill	2 Sp⑤	3 Sp⑤

※Above schedule may change

Lesson Contents

Japanese	○Learning about kanji　○Comparing cars　Others
Maths	○Subtracting　○Playing with shapes
Society	○Autumn full of fun!
Music	○Bright red autumn　Playing with echoes　Others
Art	○Happy Cake
Sports	○Games on exercise mats
Morals	○Right and wrong　○Hope and bravery, effort and strong will ○Friendship and trust　○Kindness and sympathy

Requests and Notifications

○ November 5th (Fr) 3rd & 4th periods　Park Exploration (Otome-yama Park)

As a part of 'Autumn full of fun', the children will go to Otome-yama Park to look for leaves, acorns, and other autumn things. Please prepare a plastic bag and flask with a shoulder strap. School lunch will be eaten upon returning to the school. It might be a bit cold, so please make sure your child has a jacket. This event will be moved to the 11th (Th) if it rains on the 5th.

○ November 18th　(Th) 14:30 ～ 15:15　Parent's Meeting

Will be held in the music room. Topics to be discussed include the children's study and school life. Please do attend, but if you cannot, write so in the Contact Book.

○ Maths – 'Playing with shapes'

In this class the students will stack and draw pictures on different types of boxes. Please can you give us some empty tissue or sweet boxes etc. by November the 11th (Th). We would like each child to bring 2 or 3 different shaped boxes if possible!

○ School clothes

The climate is getting cooler and cooler, but we will keep the windows open in the classrooms in order to keep them well ventilated. We will still request the children to remove their jackets and coats – to maintain a good learning environment. For that reason, please provide your child with warm tops and jumpers etc. that they can put on if they feel cold.

○ Life skills class – 'I can do it myself'

After the 'Park Exploration' activity, the children will start an activity called 'I can do it myself'. In this class they will plan how they can help around the house, and then try out their plans. Please have a chat with your child about what activities they can do! When it gets nearer the time, we will contact you through the Contact Book.

※Please have your child bring the 'Health Card' (pink card) with them every day. Please fill it out and stamp it correctly!

新宿区教育委員会「学校だより」翻訳サービスの利用履歴

2022年10月

【 学 校 】

学校＼年度	2007	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	2022
大久保小学校	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
戸山小学校									○	○	○	○	○	○	○	●
東戸山小学校										○	○	○	○	●	○	●
牛込仲之小学校										○	○					
花園小学校											○					
戸塚第三小学校											○	○	○		●	
早稲田小学校											○	○	○			
落合第二小学校												○	○			
西新宿小学校															○	○
市谷小学校															○	
大久保幼稚園	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
早稲田幼稚園									○	○	○	○	○	○		
落合第三幼稚園									○	○	○					●
花園幼稚園										○	○		○			
津久戸幼稚園											○					
四谷第六幼稚園											○					
淀橋第四幼稚園													○	○	○	●
市谷幼稚園														○		
新宿中学校												○	○			
合　　計	2	2	2	2	2	2	2	2	5	8	13	9	11	7	8	7

【翻訳言語】

言語＼年度	2007	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	2022
英語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
スペイン語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●		○
タイ語	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
タガログ語				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
中国語									○	○	○	○	○	○	○	●
韓国語									○	○	○	○	○	○	○	●
ネパール語										○	○	○	○	○	○	●
フランス語										○	○	○	○	○	○	●
ミャンマー語										○	○	○	○	○	○	●
ベトナム語										○	○	○	○	○	○	●
ベンガル語																●
翻訳言語数	3	3	3	4	4	4	4	4	6	10	10	10	10	10	9	11
翻訳者数	5	8	8	9	10	10	11	11	11	15	15	18	17	16	16	16
翻訳枚数	125	265	214	249	361	311	291	317	529	870	1,526	1,210	1,201	1,094	1,227	524

2007年度から2022年10月までの総計	10,314

注1)「学校」とは、ここでは、小学校、中学校、幼稚園などを含む総称名である。:

注2)「○、●」印はともに、その年度内で翻訳サービスを利用した学校・言語である。
「●」印は、そのうち、「学校だより」事例集で取り上げた学校・言語、である。

注3)その年度内で一度でも翻訳サービスを利用した学校は、その多寡にかかわらず、その年度の翻訳サービスを利用したものとした。(外国籍児童の入校・退校は、年度の途中でも起こりうるため)

注4)この図表には記載されていないが、15年間のうち新宿区教育委員会から、5～6件の翻訳依頼があった(翻訳枚数に計上)

注5)この図表には記載されていないが、2007～2014年度、学校から中国語・韓国語の翻訳依頼があった(翻訳枚数に計上)
この期間、中国語・韓国語は正規の翻訳言語ではなかったtが、学校側の緊急要請に対して、常時支援態勢を敷いた。

注6)新宿区教育委員会の翻訳サービスの利用校は、現在まで19校に及び、また、翻訳言語は11言語である

用語・略語、特記事項

■本冊子で頻繁に使われる用語・略語■	
JICA	Japan International Cooperation Agency の略　独立行政法人 国際協力機構
SV	Senior Volunteer の略　JICAのシニアボランティアの総称
NPO	Non-Profit Organizationの略　非営利組織（様々な社会貢献活動を行い、組織の構成員に対し、収益を分配することを目的としない組織の総称）
NPO法人	上記の組織（NPO）において、法人格を有する組織・・・特定非営利活動法人
SV会	「特定非営利活動法人 シニアボランティア経験を活かす会」の略称
PM	Project Managerの略　プロジェクトマネージャー（プロジェクトに全責任を持つ人）
CN	Coordinatorの略　コーディネーター（ものごとを調整する人。翻訳プロジェクトでは、翻訳言語別に担当し、翻訳者と調整しながら、翻訳納入までを管理する人をいう）
協働事業	様々な地域課題に対して、市民と行政が協議し、役割を分担しながら解決していく取り組み
委託事業	行政が担当すべき分野の事業を、行政にはない優れた特性を持つ第三者（NPO、民間組織など）に契約をもって委ねて、様々な課題を解決していく取り組み
■特記事項■	
統計データ	本冊子の統計データ（図表など）は、**「2022年10月現在」**を基準としてる
記述範囲	本冊子の記述範囲は、**「2007年から2022年10月まで」**での翻訳活動である
「ひとこと」	「翻訳者（特別会員）のひとこと」は、冊子（第5集）原稿を基に、2022年10～11月、加筆・修正・レビューしたものである

【出典】：用語・略語は、国（内閣府）、行政（N県）のホームページ、国語辞書（デジタル大辞泉）に基づく（一部修正）

翻訳活動１５年のあゆみ
外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために

２０２２年１２月２０日　初版第１刷発行

〔発行者〕
特定非営利活動法人 シニアボランティア経験を活かす会

〔編集デザイン〕
「翻訳活動15周年記念誌」 編集委員会

〔発行所〕
特定非営利活動法人 シニアボランティア経験を活かす会
〒102-0093 東京都千代田区平河町１－６－１５ ＵＳビル８Ｆ
電子メール　：　info@jicasvob.com
ホームページ：　https://jicasvob.com/

本冊子掲載の記事・写真などの無断転載を禁じます。

翻訳活動１５年のあゆみ　　2022 年 12 月

外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために

特定非営利活動法人　**シニアボランティア経験を活かす会**

翻訳活動１５年のあゆみ　　2022 年 12 月

外国籍保護者･子弟が地域社会で良き市民になってもらうために

特定非営利活動法人　**シニアボランティア経験を活かす会**